

**第2 平成2年3月25日執行
青森県議会議員東津軽郡選挙区補欠選挙**

1. 選挙期日等

(1) 選挙期日の告示日 平成2年3月16日

(2) 選挙期日 平成2年3月25日

(3) 開票期日 平成2年3月25日

(4) 選挙会の日時及び場所

平成2年3月26日 午後3時

青森県選挙管理委員会委員室

2. 選挙長及び選挙長職務代理者

職名	氏名	住所
選挙長	沖崎正吉	東津軽郡平内町大字沼館字沼館6番地の3
選挙長職務代理者	田中武司	東津軽郡平内町大字松野木字家岸58番地

3. 候補者に関する調

届出受理番号	届出年月日	届出の別	候補者氏名	性別	本籍
1	平成2年 3月16日	本人届出	うめ き ふく いち 梅 木 福 一	男	青森県青森市大字幸畑字阿部野131番地の18
2	平成2年 3月16日	本人届出	にい おか まさ あき 新 岡 正 昭	男	青森県東津軽郡平内町大字松野木字家岸41番地の2
3	平成2年 3月16日	本人届出	かみ やま ひさ し 神 山 久 志	男	青森県東津軽郡蟹田町大字蟹田字蟹田156番地

住 所	生 年 月 日	党 派	職 業
青森県東津軽郡平内町大字東田沢字野内畑25番地	昭和10年 11月27日	無 所 属	自 営 業
青森県東津軽郡平内町大字小湊字後菴18番地	昭和19年 11月1日	無 所 属	会 社 役 員
青森県東津軽郡蟹田町大字蟹田字蟹田156番地	昭和22年 5月5日	無 所 属	商 業

4. 選挙結果総括

(1) 投票調

区分	投票当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率
男	13,803人	8,944人	4,859人	64.80%
女	15,189	11,154	4,035	73.43
計	28,992	20,098	8,894	69.32

(2) 開票調

投票総数	左の内訳		無効投票率	法定得票数	供託物没収点
	有効投票数	無効投票数			
票 20,096	票 19,927	票 169	% 0.84	票 4,981.750	票 1,992.700

(3) 候補者別得票調

届出番号	所属党派	候補者氏名	得票数
1	無所属	梅木福一	7,690票
2	無所属	新潟正昭	2,499
3	無所属	神山久志	9,738
計			19,927

(4) 当 選 人 調

選挙 年月日	当 選 年月日	当選告示 年月日	当選証書 附与年月日	住 所	氏 名
平成2年 3月25日	平成2年 3月26日	平成2年 3月26日	平成2年 3月26日	青森県東津軽郡蟹田町大字蟹田字蟹田 156番地	神山 久志

5. 選挙人名簿登録者数

(平成2年3月15日現在)

町 村 名	男	女	計
平 内 町	5,979人	6,617人	12,596人
蟹 田 町	1,851	2,019	3,870
今 別 町	2,123	2,378	4,501
蓬 田 村	1,491	1,648	3,139
平 館 村	1,091	1,171	2,262
三 厩 村	1,361	1,448	2,809
計	13,896	15,281	29,177

6. 投開票結果報告時刻に関する調

町 村 名	投 票 結 果	開 票 結 果
平 内 町	18 : 39	20 : 31
蟹 田 町	18 : 24	20 : 08
今 別 町	18 : 18	19 : 51
蓬 田 村	18 : 37	19 : 25
平 館 村	18 : 12	19 : 45
三 厩 村	18 : 32	19 : 35

7. 投票に関する調

区分 町村名	投票当日の有権者数			投票者数			棄権者数			投票者数			投票率		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
平内町	5,956	6,588	12,544	3,955	4,842	8,797	2,001	1,746	3,747	66.40	73.50	70.13			
蟹田町	1,829	1,993	3,822	1,337	1,684	3,021	492	309	801	73.10	84.50	79.04			
今別町	2,104	2,365	4,469	1,154	1,538	2,692	950	827	1,777	54.85	65.03	60.24			
蓬田村	1,482	1,634	3,116	946	1,156	2,102	536	478	1,014	63.83	70.75	67.46			
平錦村	1,082	1,165	2,247	680	926	1,606	402	239	641	62.85	79.48	71.47			
三厩村	1,350	1,444	2,794	872	1,008	1,880	478	436	914	64.59	69.81	67.29			
計	13,803	15,189	28,992	8,944	11,154	20,098	4,859	4,035	8,894	64.80	73.43	69.32			

8. 中間推定投票率に関する調

(%)

区分	10:00	11:00	15:00	17:30	確定
男	26.74	33.61	53.05	61.73	64.80
女	32.51	40.64	60.92	70.27	73.43
計	29.76	37.29	57.17	66.20	69.32

9. 開票に関する調

町村名	区分	投票総数	左の内訳		無効投票率	備			考		
			有効投票数	無効投票数		不	受	理		持	り
平内町		8,797	8,714	83	0.94	0	0	0	0	0	0
蟹田町		3,021	3,007	14	0.46	0	0	0	0	0	0
今別町		2,691	2,641	50	1.86	1	0	0	0	0	0
蓬田村		2,102	2,092	10	0.48	0	0	0	0	0	0
平館村		1,605	1,598	7	0.44	1	0	0	0	0	0
三厩村		1,880	1,875	5	0.27	0	0	0	0	0	0
計		20,096	19,927	169	0.84	2	0	0	0	0	0

10. 候補者別得票に関する調

候補者氏名 町村名	1	2	3	計
	梅 木 福 一	新 岡 正 昭	神 山 久 志	
平 内 町	6,073	2,331	310	8,714
蟹 田 町	256	10	2,741	3,007
今 別 町	508	76	2,057	2,641
蓬 田 村	369	17	1,706	2,092
平 館 村	153	13	1,432	1,598
三 旣 村	331	52	1,492	1,875
計	7,690	2,499	9,738	19,927

11. 無効投票に関する調

区 町村名	いもの 所定の用紙を用いな	名を記載したもの 候補者でない者の氏	記載したもの 候補者となることが できない者の氏名を	2人以上の候補者の 氏名を記載したもの	被選挙権のない候補 者の氏名を記載した	他事を記載したもの 候補者の氏名のほか	しないもの 候補者の氏名を自書	したものかを確認し難い 候補者の何人を記載	白紙投票	単に雑事を記載した もの	単に記号符号を記載 したもの	そ の 他	計
平内町		4		2				2	49	12	14		83
蟹田町		1							12		1		14
今別町		5						2	40	3			50
蓬田村		2						2	6				10
平館村		3				1			2		1		7
三既村		1							4				5
計		16		2		1		6	113	15	16		169

12. 開票進捗状況に関する調

区 分	梅 木 福 一	新 岡 正 昭	神 山 久 志	合 計	開 票 率 (%)
20 : 00	4,861	1,858	9,587	16,306	81.13
20 : 34	7,690	2,499	9,738	19,927	100.00

13. 収支報告に関する調

① 選挙の種類

平成2年3月25日執行青森県議会議員東津軽郡選挙区補欠選挙

② 公職選挙法の規定による選挙運動に関する支出金額の制限額

(法定選挙運動費用額) 3,788,100円

③ 報告書の要旨

12. 開票進捗状況に関する調

区 分	梅 木 福 一	新 岡 正 昭	神 山 久 志	合 計	開 票 率 (%)
20 : 00	4,861	1,858	9,587	16,306	81.13
20 : 34	7,690	2,499	9,738	19,927	100.00

13. 収支報告に関する調

① 選挙の種類

平成2年3月25日執行青森県議会議員東津軽郡選挙区補欠選挙

② 公職選挙法の規定による選挙運動に関する支出金額の制限額

(法定選挙運動費用額) 3,788,100円

③ 報告書の要旨

候補者氏名	梅木 福一	所属党派	無所属	期間 平成2年3月16日から 平成2年4月1日まで	第1回分
出納責任者氏名	三 上 勲				

収 入

主たる寄付
(氏名・団体名) (職 業) (寄付金額)
梅木福一後援会 政治団体 2,900,000円

その他の寄付 0円

その他の収入 0円

今回計 2,900,000円

前回計 0円

総 計 2,900,000円

支 出

人件費 620,000円
家屋費 146,600円
選挙事務所費 146,600円
集合会場費 0円
その他の家屋費 0円
通信費 381,050円
交通費 250,000円
印刷費 672,000円
広告費 206,200円
文具費 83,200円
食料費 220,380円
休泊費 135,000円
雑 費 66,000円

今回計 2,780,430円

前回計 0円

総 計 2,780,430円

報告書受理年月日	平成2年4月6日	第1回報告書分
----------	----------	---------

候補者氏名	新岡 正昭	所属党派	無所属	期間 平成2年3月16日から 平成2年3月24日まで	第1回分
出納責任者氏名	田 中 義 明				

収 入

主たる寄付			
(氏名・団体名)	(職 業)	(寄付金額)	
佐々木竹美	土 木 業	100,000 円	
北斗住機		100,000 円	
昭和アルミ建材		80,000 円	
小タカ工務店		60,000 円	
青森ロード工業		60,000 円	
大三設備		100,000 円	
佐々木 勇	左 官 業	40,000 円	
丸善板金		40,000 円	
飯田塗装		40,000 円	
東京室内		40,000 円	
蛭名インテリア		40,000 円	
その他の寄付		0 円	
その他の収入		1,500,000 円	
今回計		2,200,000 円	
前回計		0 円	
総 計		2,200,000 円	

支 出

人件費	396,000 円
家屋費	52,890 円
選挙事務所費	50,000 円
集合会場費	2,890 円
その他の家屋費	0 円
通信費	589,274 円
交通費	28,761 円
印刷費	140,750 円
広告費	930,000 円
文具費	1,560 円
食料費	30,105 円
宿泊費	0 円
雑 費	18,677 円
今回計	2,188,017 円
前回計	0 円
総 計	2,188,017 円

報告書受理年月日	平成2年4月6日	第 1 回 報 告 書 分
----------	----------	---------------

候補者氏名	神山 久志	所属党派	無所属	期間 平成2年3月14日から 平成2年3月24日まで	第1回分
出納責任者氏名	中村 文雄				

収 入

主たる寄付

(氏名・団体名)	(職 業)	(寄付金額)
森 一幸	自 営 業	12,000 円
笹村 孝育	"	12,000 円
館山 英夫	"	6,000 円
小島 正利	"	6,000 円
神山 久明	"	6,000 円
三浦 弘子	無 職	6,000 円

その他の寄付 0 円

その他の収入 3,000,000 円

今回計 3,048,000 円

前回計 0 円

総 計 3,048,000 円

支 出

人件費	210,000 円
家屋費	431,169 円
選挙事務所費	431,169 円
集会会場費	0 円
その他の家屋費	0 円
通信費	383,970 円
交通費	108,284 円
印刷費	480,000 円
広告費	363,000 円
文具費	7,494 円
食料費	162,000 円
休泊費	40,000 円
雑 費	12,360 円

今回計 2,198,277 円

前回計 0 円

総 計 2,198,277 円

報告書受理年月日	平成2年4月5日	第1回報告書分
----------	----------	---------

14. 主要事務日程表

月	日	曜 日	選挙期 日前後	告示日 前後	県 委 員 会	町 村 委 員 会
			前	前	1. 町村委員会に対する照会 (1) 選挙長及び選挙長職務代理者 (2) 投票所開閉時刻の繰上げ、繰下げ (3) 投票区の増設及び区画の変更 (4) ポスター掲示場数 2. 諸会議打合せ事項及び資料作成開始 3. 投票用紙等の発注準備 4. 候補者交付物品及び届出書等の発注準備 5. 政治活動用ポスター証紙の発注準備	県委員会に対する申請、回答
2	26	月	27	18	1. 県議会議長からの議員の欠員通知受領（法 111 ①） 2. 諸会議打合せ資料の発注 3. 投票用紙等の発注 4. 候補者交付物品及び届出書等の発注 5. 政治活動用ポスター証紙の発注 6. 署名収集禁止に関する告示（自治令92⑥） 7. 選挙事由発生の告示（法 199 条の 5 ④（四））	
2	28	水	25	16	1. 委員会の開催 (1) 選挙の期日及び告示日の決定（法34①、②） (2) 選挙長及び選挙長職務代理者の選任（法75、令80） (3) 選挙会の日時及び場所の決定（法77） (4) 選挙人名簿の選挙時登録の要領の決定 (5) ポスター掲示場の掲示面の区画数の決定 (6) その他 2. 告示事項 選挙人名簿の選挙時登録の要領（令14②）	

月	日	曜 日	選挙期 日前後	告示日 前後	県 委 員 会	町 村 委 員 会
					3. 投、開票速報受信要領作成開始 4. 立候補届出受付体制の分担作成	
3	1	木	24	15	関係機関等に対する選挙期日等の通知	
3	8	木	17	8	1. 町村委員会との事務打合せ会議（午後1時、選管委員室） 2. 投票用紙等配布	投票用紙等受領
3	9	金	16	7	政党支部代表者に対する政治活動に関する説明会（午後1時、選管委員室）	1. 委員会の開催 (1) 選挙人名簿縦覧場所の決定（法23） (2) 投票管理者及び同職務代理者の選任（法37②、令24①） (3) 開票管理者及び同職務代理者の選任（法61②、令67①） (4) 投票立会人の選任（法38①） (5) 投票所の指定（法39） (6) 開票の場所及び日時の決定（法63） (7) 開票立会人を決定するくじの執行場所及び日時の決定（法62） (8) 不在者投票を管理する場所の決定 (9) ポスター掲示場の設置場所の決定（法144の2③） (10) 投票記載所の氏名掲示の順序の決定のくじの執行場所及び日時の決定（法175②） (11) 不在者投票の事務に従事する者（立会人、代理投票補助者）の指定 (12) 投票所、開票所の事務従事者の任命 2. 不在者投票事務処理簿等の作成
3	10	土	15	6	立候補予定者に対する説明会（午前11時 選管委員室）	
3	12	月	13	4	立候補届出書事前審査開始	

月	日	曜	選挙期 日 前後	告示日 前 後	県 委 員 会	町 村 委 員 会
3	13	火	前 12	前 3		選挙人名簿縦覧場所の告示期限 (法23②)
3	15	木	10	1	<ol style="list-style-type: none"> 1. 立候補届出書事前審査期限 2. 選挙人名簿登録者数の町村委員会からの電話報告受領 3. 委員会の開催 選挙運動費用支出制限額の決定 4. 地方自治法第74条第4項の告示 5. 立候補届出場所の整備(地方課) 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 選挙人名簿登録基準日 2. 選挙人名簿登録日 3. 登録人名簿登録者数の県委員会への電話報告(午前10時まで) 4. ポスター掲示場設置完了 5. 地方自治法第74条第4項の告示
3	16	金	9	0	<p>○選挙期日の告示日</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 告示すべき事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 選挙期日及び選挙すべき議員数の告示(法34⑥) (2) 選挙長及び選挙長職務代理者の住所、氏名(令81) (3) ポスター掲示場の掲示面の区画数 (4) 選挙会の場所及び日時(法78) (5) 選挙運動費用支出制限額(法196) (6) 選挙長の事務取扱場所 (7) 選挙立会人を決定するくじの執行場所及び日時(法76準用法62⑥) (8) 候補者の届出(法86⑩) 2. 処理すべき事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 立候補届出の受理及び町村委員会、町村長に対する通知(法86、令92) (2) 選挙事務所設置、異動届受付開始(法130③) (3) 出納責任者の選任届出受付開始(法180③) (4) 報酬の支給を受けることができる選挙運動従事者の届出受付開始(法197の2②) (5) 選挙立会人選任届出受付開始(法76準用法62①) 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 告示すべき事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 投票管理者及び同職務代理者の住所、氏名(令25) (2) 開票管理者及び同職務代理者の住所、氏名(令68) (3) 不在者投票を管理する場所 (4) 投票所(法41①) (5) 開票の場所及び日時(法64) (6) 投票所開閉時刻の変更(法40②) (7) ポスター掲示場設置場所(規程91②) (8) 開票立会人を決定するくじの執行場所及び日時(法62⑥) (9) 投票記載所の氏名掲示の順序の決定のくじの執行場所及び日時の決定(規程134) 2. 処理すべき事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 選挙人名簿縦覧開始(2日間、異議の申出期間) (2) 不在者投票の開始 (3) 開票立会人届出受理(法62①) (4) 公営施設使用の個人演説会開催申出書受付開始(法163) (5) 選挙事務所設置及び異動届出受付開始(法130③) (6) ポスター掲示場の設置場所の告示の写の候補者への交付 (7) 投票所入場券配付開始

月	日	曜 日	選挙期 日前後	告示日 前後	県 委 員 会	市 町 村 委 員 会
		金	前 9	0	(6) 確認団体の申請受理及び確認書の交付(法201の8②、規程142) ① 政談演説会開催届出受理(法201の11②、規程143) ② 政治活動用自動車表示板の交付(法201の11③、規程145) ③ 政治活動用ポスター証紙の交付(法201の11④、規程147) ④ 政談演説会告知用立札看板表示票の交付(法201の11⑥、規程144) ⑤ 政治活動用ビラの届出受理(法201の8①、規程148) ⑥ 新聞紙、雑誌の届出受理(法201の14①、規定150)	
3	17	土	8	後 1	1. 立候補者の被選挙権の有無の照会 2. 町村等に対する立候補者の氏名、住所等の通知	選挙人名簿縦覧最終日(異議申出期限)
3	18	日	7	2		公示日申出の公営施設使用の個人演説会開始(法163)
3	20	火	5	4	投・開票速報受信要領局内打合せ	投票所告示期限(法41①)
3	21	水	4	5		郵便による不在者投票請求期限(令59の4①)
3	22	木	前 3	後 6	1. 補充立候補届出期限(法86⑥) 2. 選挙立会人届出期限(法76) 3. 選挙立会人決定のくじの執行及び通知(法76)	1. 投票立会人選任及び通知期限(法38①) 2. 開票立会人届出期限(法62①) 3. 開票立会人決定のくじの執行(法62②、④) 4. 開票立会人の氏名等の通知(令70の2)
3	23	金	2	7	選挙立会人の補充選任及び通知(選挙長)(法76)	1. 開票立会人の補充選任及び通知(法62⑥) 2. 投票記載所の氏名等掲示の掲載順序決定のくじの執行(法175②)

月	日	曜	選挙期 日 日前後	告示日 前 後	県 委 員 会	市 町 村 委 員 会
						3. 投票管理者及び事務従事者打合せ会議
3	24	土	1	8	投、開票速報受信場所の整備完了	1. 不在者投票最終日（令50①） 2. 入場券交付期限（令31） 3. 投票所、開票所の設置準備完了 4. 投票記載所の氏名等掲示完了 5. 不在者投票及び不在者投票事務処理簿の整理（令61）
3	25	日	0	9	◎投票日 1. 投票当日の有権者数の電話報告受領 2. 投票結果電話速報受領（中間報告含む） 3. 開票結果電話速報受領（中間報告含む）	◎投票日 1. 投票当日の有権者数の県への報告 2. 投票結果電話速報（中間報告含む） 3. 開票結果電話速報（中間報告含む）
3	26	月	後 1	10	1. 投票、開票関係書類検収 2. 選挙会開催準備 ◎選挙会 1. 当選人の報告、告知及び告示（法101） 2. 当選証書の付与及び告示（法105） 3. 当選等に関する報告（法108）	1. 投票、開票関係書類提出（午前10時まで） 2. ポスター掲示場撤去開始
4	9	月	後 15	後 24	1. 選挙の効力に関する異議申出期限（法202①） 2. 選挙運動に関する収支報告書の提出期限（法189①） 3. 当選の効力に関する異議申出期限（法206①）	
4	10	火	16	25	1. 供託物の返還開始（令93②） 2. 選挙運動に関する収支報告書の要旨の公表（法192①）	

第3 平成4年8月6日執行
海区漁業調整委員会委員一般選挙

1. 選挙期日等

- (1) 選挙期日の告示日 平成4年7月28日
- (2) 選挙期日 平成4年8月6日
- (3) 開票期日 平成4年8月6日
- (4) 選挙会の場所及び日時

海区名	場 所	日 時
青森県東部海区	青森市長島一丁目1番1号 青森県選挙管理委員会委員室	平成4年8月7日 午後3時
青森県西部海区	同 上	平成4年8月7日 午後3時30分

2. 選挙長及び選挙長職務代理者

海区名	職 名	氏 名	住 所
青森県東部海区	選 挙 長	坂岡 定松	三沢市四丁目四丁目91-173
	選挙長職務代理者	中村儀一郎	三沢市細谷三丁目101-661
青森県西部海区	選 挙 長	大澤勝四郎	青森市大字西田沢字浜田12-5
	選挙長職務代理者	神 幸徳	青森市大字油川字大浜52-1

3. 候補者に関する調

(東 部 海 区)

届出受理番号	届出年月日	届出の別	候補者氏名 (法人の名称)	性別	本 籍
1	平成4年 7月28日	本人届出	なか むら えんじろう 中 村 円次郎	男	青森県上北郡六ヶ所村大字泊字六角34番地
2	平成4年 7月28日	本人届出	おき た かつ お 雄 沖 田 勝 雄	男	青森県上北郡百石町一川目三丁目73番地76号
3	平成4年 7月28日	本人届出	じゅうもんじ まさ きら 十文字 政 吉	男	青森県八戸市大字鮫町字下松苗場14番地の3
4	平成4年 7月28日	本人届出	じゅうもんじ いわ お 男 重文字 岩 男	男	青森県三戸郡階上町大字道佛字廿一2番地
5	平成4年 7月28日	本人届出	じょうほうじ しげ お 夫 浄法寺 繁 夫	男	青森県三沢市四丁目三丁目145番地133号
6	平成4年 7月28日	本人届出	しんぬまだて か す ぞう 新沼館 嘉 寿三	男	青森県八戸市大字鮫町字大作平44番地
7	平成4年 7月28日	本人届出	につ た つね お 雄 新 田 常 雄	男	青森県下北郡佐井村大字佐井字磯谷280番地18
8	平成4年 7月28日	本人届出	ひがし た よし ひろ 東 田 義 廣	男	青森県下北郡東通村大字白糠字向流72番地
9	平成4年 7月28日	本人届出	さか う え いわ お 男 坂 上 岩 男	男	青森県上北郡六ヶ所村大字泊字村ノ内119番地
10	平成4年 7月28日	本人届出	みち ば た じゅん じ二 道 端 純 二	男	青森県下北郡東通村大字尻屋字村中1番2号地
11	平成4年 7月28日	本人届出	いそ た に のぼる 磯 谷 登	男	青森県下北郡大畑町大字大畑字孫次郎間18番地

住 所 (事務所の所在地)	生年月日	党 派	職 業
青森県下北郡六ヶ所村大字泊字川原75番地 624	大 正 9 年 9 月 14 日	無 所 属	漁 業
青森県上北郡百石町一川目三丁目73番地の76	大 正 13 年 9 月 24 日	無 所 属	漁 業
青森県八戸市大字鮫町字下松苗場14番地の3	昭 和 3 年 9 月 7 日	無 所 属	漁 業
青森県三戸郡階上町大字道佛字廿-2番地の40	大 正 9 年 2 月 29 日	無 所 属	漁 業
青森県三沢市大字三沢字大津12番地53号	大 正 15 年 10 月 1 日	無 所 属	漁 業
青森県八戸市大字鮫町字大作平44番地の65	大 正 12 年 3 月 14 日	無 所 属	漁 業
青森県下北郡佐井村大字佐井字磯谷280番地18	昭 和 5 年 9 月 8 日	無 所 属	漁 業
青森県下北郡東通村大字白糠字浜通89番地	昭 和 9 年 2 月 23 日	無 所 属	漁 業
青森県上北郡六ヶ所村大字泊字村ノ内 119	大 正 14 年 2 月 13 日	無 所 属	漁 業
青森県下北郡東通村大字尻屋字村中1番地2	大 正 13 年 9 月 15 日	無 所 属	漁 業
青森県下北郡大畑町大字大畑字松ノ木内土場43番地17	大 正 10 年 11 月 9 日	無 所 属	漁 業

(西 部 海 区)

届出受理番号	届出年月日	届出の別	候補者氏名 (法人の名称)	性別	本 籍
1	平成4年 7月28日	本人届出	く どう き よ さく 工 藤 喜 代 作	男	青森県東津軽郡平内町大字濱子字濱子1番地
2	平成4年 7月28日	本人届出	さ とろ みのる 佐 藤 實	男	青森県西津軽郡深浦町大字深浦字浜町25番地
3	平成4年 7月28日	本人届出	ます た きん ぞう 升 田 金 藏	男	青森県北津軽郡小泊村字小泊18番地
4	平成4年 7月28日	本人届出	み かみ かず ひこ 三 上 一 彦	男	青森県東津軽郡今別町大字奥平部字奥村元 33番地
5	平成4年 7月28日	本人届出	やなぎ や はじめ 柳 谷 一	男	青森県東津軽郡三厩村大字字鉄字上字鉄 103番地
6	平成4年 7月28日	本人届出	おか もと たけ ゆき 岡 本 武 行	男	青森県北津軽郡小泊村字小泊351番地
7	平成4年 7月28日	本人届出	み さき しげ ぞう 見 崎 繁 藏	男	青森県西津軽郡鱒ヶ沢町大字漁師町24番地
8	平成4年 7月28日	本人届出	こ がわ しゆん 古 川 俊	男	青森県西津軽郡深浦町大字北金ヶ沢字塩見形 147番地
9	平成4年 7月28日	本人届出	とよ しま よし かつ 豊 島 嘉 一	男	青森県東津軽郡平内町大字茂浦字釜場 8番地の1
10	平成4年 7月28日	本人届出	しゆくの べ しげ お 宿 野 部 重 雄	男	青森県東津軽郡平内町大字浅所字浅所40番地
11	平成4年 7月28日	本人届出	ふな はし まさ よし 船 橋 正 良	男	青森県東津軽郡平内町大字清水川字和山 90番地

※候補者のうち、升田金藏及び宿野部重雄は、平成4年7月28日に立候補を辞退した。

住 所 (事務所の所在地)	生年月日	党 派	職 業
青森県東津軽郡平内町大字沼館字沼館尻 57番地の82	大正14年 3月27日	無 所 属	漁 業
青森県西津軽郡深浦町大字深浦字浜町30番地1	昭和11年 2月16日	無 所 属	漁 業
青森県北津軽郡小泊村字小泊18番地	昭和5年 11月1日	無 所 属	漁 業
青森県東津軽郡今別町大字奥平部字奥村元33番地	昭和11年 11月12日	無 所 属	漁 業
青森県東津軽郡三厩村大字宇鉄字上宇鉄9番地	昭和3年 1月1日	無 所 属	漁 業
青森県北津軽郡小泊村字小泊351番地1	昭和8年 4月1日	無 所 属	漁 業
青森県西津軽郡鱈ヶ沢町大字漁師町24番地	大正9年 6月28日	無 所 属	漁 業
青森県西津軽郡深浦町大字北金ヶ沢字塩見形 297番地1	昭和15年 8月26日	無 所 属	漁 業
青森県東津軽郡平内町大字茂浦字釜場8番地 の1	大正12年 12月4日	無 所 属	漁 業
青森県東津軽郡平内町大字浅所字浅所40番地	大正元年 8月23日	無 所 属	漁 業
青森県東津軽郡平内町大字清水川字道巢 18番地の9	昭和3年 6月6日	無 所 属	漁 業

4. 当選人に関する調

海区の名称	住 所	氏 名
青森県東部	青森県下北郡東通村大字尻屋字村中1番地2	道 端 純 二
	青森県下北郡佐井村大字佐井字磯谷280番地18	新 田 常 雄
	青森県三戸郡階上町大字道佛字廿一2番地40	重 文 字 岩 男
	青森県三沢市大字三沢字大津12番地53号	淨 法 寺 繁 夫
	青森県下北郡東通村大字白糠字浜通89番地	東 田 義 廣
	青森県上北郡六ヶ所村大字泊字村ノ内119番地	坂 上 岩 男
	青森県上北郡百石町一川目三丁目73番地の76	沖 田 勝 雄
	青森県下北郡大畑町大字大畑字松ノ木ノ内土場43番地17	磯 谷 登
	青森県上北郡六ヶ所村大字泊字川原75番地624	中 村 円 次 郎
青森県西部	青森県東津軽郡平内町大字沼館字沼館尻57番地の82	工 藤 喜 代 作
	青森県西津軽郡深浦町大字深浦字浜町30番地1	佐 藤 實
	青森県東津軽郡今別町大字奥平部字奥村元33番地	三 上 一 彦
	青森県東津軽郡三厩村大字字鉄字上字鉄9番地	柳 谷 一
	青森県北津軽郡小泊村字小泊351番地1	岡 本 武 行
	青森県西津軽郡鱒ヶ沢町大字漁師町24番地	見 崎 繁 藏
	青森県西津軽郡深浦町大字北金ヶ沢字塩見形297番地1	古 川 俊
	青森県東津軽郡平内町大字茂浦字釜場8番地の1	豊 島 嘉 一
	青森県東津軽郡平内町大字清水川字道巢18番地の9	船 橋 正 良

5. 選挙人名簿登録者数

(平成3年12月5日確定)

海区名	市町村名	男	女	法人	計
青森県東部海区	八戸市	1,562	757	11	2,330
	三沢市	665	638		1,303
	むつ市	443	372	1	816
	百石町	323	304		627
	六ヶ所村	1,448	1,385	3	2,836
	大畑町	903	852		1,755
	大間町	1,490	1,367		2,857
	東通村	1,827	1,803		3,630
	風間浦村	550	535		1,085
	佐井村	547	510		1,057
	階上町	858	761	1	1,620
	計	10,616	9,284	16	19,916
青森県西部海区	青森市	576	490		1,066
	むつ市	443	372	1	816
	平内町	1,429	1,470	1	2,900
	蟹田町	146	118		264
	今別町	429	353		782
	蓬田村	140	147		287
	平館村	291	259		550
	三厩村	414	388		802
	鱒ヶ沢町	492	469		961
	木造町	144	151		295
	深浦町	1,082	1,056	5	2,143
	岩崎村	409	377	2	788
	車力村	208	76		284
	市浦村	35	17		52
	小泊村	498	79		577
	野辺地町	227	170	1	398
	横浜町	319	228	1	548
	川内町	256	217		473
脇野沢村	244	140		384	
計	7,782	6,577	11	14,370	
県計	18,398	15,861	27	34,286	

6. 投票に関する調

(東 部 海 区)

区分 市町村名	選挙当日の有権者数						投票者数						乗権者数						投票率 (%)					
	男		女		計		男		女		計		男		女		計		男		女		計	
	人	数	人	数	人	数	人	数	人	数	人	数	人	数	人	数	人	数	人	数	人	数	人	数
八 戸 市	1,557	756	11	2,324	645	411	8	1,064	912	345	3	1,260	41.43	54.37	72.73									45.78
三 沢 市	662	629		1,291	468	443		911	194	186		380	70.69	70.43										70.57
む つ 市	438	371	1	810	173	119	1	293	265	252		517	39.50	32.08	100.00									36.17
百 石 町	320	302		622	247	214		461	73	88		161	77.19	70.86										74.12
六 ヶ 所 村	1,439	1,381	3	2,823	524	696	3	1,223	915	685		1,600	36.41	50.40	100.00									43.32
大 畑 町	882	837		1,719	251	367		618	631	470		1,101	28.46	43.85										35.95
大 間 町	1,473	1,359		2,832	445	385		830	1,028	974		2,002	30.21	28.33										29.31
東 通 村	1,803	1,797		3,600	848	1,017		1,865	955	780		1,735	47.03	56.59										51.81
風 間 浦 村	544	527		1,071	205	177		382	339	350		689	37.68	33.59										35.67
佐 井 村	539	502		1,041	424	421		845	115	81		196	78.66	83.86										81.17
階 上 町	846	753	1	1,600	629	658	1	1,288	217	95		312	74.35	87.38	100.00									80.50
計	10,503	9,214	16	19,733	4,859	4,908	13	9,780	5,644	4,306	3	9,953	46.26	53.27	81.25									49.56

7. 開票に関する調

(東 部 海 区)

区分 市町村名	投票総数	内 訳		無効投票率	備 考		
		有効投票数	無効投票数		不 受 理	持 帰 り	そ の 他
八 戸 市	1,064	1,040	24	2.26			0.001
三 沢 市	911	870	41	4.50			
む つ 市	293	276	17	5.80			
百 石 町	461	454	7	1.52			
六 ヶ 所 村	1,223	1,186	37	3.03			
大 畑 町	618	610	8	1.29			
大 間 町	830	804	26	3.13			
東 通 村	1,865	1,825	40	2.14			
風 間 浦 村	382	367	15	3.93			
佐 井 村	845	777	68	8.05			
階 上 町	1,288	1,278	10	0.78			0.001
計	9,780	9,487	293	3.00	0	0	0.002

8. 候補者別得票に関する調

(東 部 海 区)

氏名 市町村名	中村円次郎	沖田 勝雄	十文字政吉	重文字岩男	浄法寺繁夫	新沼龍嘉寿三	新田 常雄	東田 義廣	坂上 岩男	道端 純二	磯谷 登	計
八 戸 市	1.000	227.000	322.620	60.379	104.000	323.000		2.000				1,039.999
三 沢 市		52.000	1.000		814.000			3.000				870.000
む つ 市		11.000					3.000	56.000		117.000	89.000	276.000
百 石 町		380.000	1.000		73.000							454.000
六 ヶ 所 村	387.000	4.000			72.000			133.000	584.000	6.000		1,186.000
大 畑 町	3.000		6.000				26.000	49.000	1.000	49.000	476.000	610.000
大 間 町	5.000		1.000		31.000		482.000	69.000		201.000	15.000	804.000
東 通 村	39.000	1.000	1.000		2.000		37.000	587.000	105.000	1,045.000	8.000	1,825.000
風 間 浦 村	10.000	1.000		1.000	8.000		89.000	28.000	2.000	161.000	67.000	367.000
佐 井 村							766.000	2.000		2.000	7.000	777.000
階 上 町			11.062	1,235.937		31.000						1,277.999
計	445.000	676.000	343.682	1,297.316	1,104.000	354.000	1,403.000	929.000	692.000	1,581.000	662.000	9,486.998

9. 無効投票に関する調

(東 部 海 区)

区分	所定の用紙を用いないもの	候補者でない者又は第87条第3項の規定によるこの候補者とならない者の氏名(法人の名称)を記載したものの	2人以上の候補者の氏名(法人の名称)を記載したものの	被選挙権のない候補者の氏名(法人の名称)を記載したものの	候補者の氏名(法人の名称)以外のことを記載したものの	候補者の氏名(法人の名称)を自書しないもの	どの候補者を記載したか確認できないもの	白紙投票	単に雑事を記載したものの	単に記号を記載したものの	計
市町村名											
八 戸 市		2			1			3	15	3	24
三 沢 市		24			10			7			41
む つ 市							9	2	3	3	17
百 石 町		1					1	2	3		7
六 ヶ 所 村		28						6	1	2	37
大 畑 町		4			1			2	1		8
大 間 町		7			4						26
東 通 村						17		9	6	8	40
風 間 浦 村		8					1	2	4		15
佐 井 村						15		29	19	5	68
階 上 町		2					1	1	6		10
計		76			16	32	27	63	58	21	293

10. 投票区数に関する調

東 部			西 部		
市町村名	投票区数	備 考	市町村名	投票区数	備 考
八 戸 市	9		青 森 市	7	
三 沢 市	11		む つ 市	7	
む つ 市	7		平 内 町	9	
百 石 町	3		蟹 田 町	2	
六ヶ所村	8		今 別 町	3	
大 畑 町	8		蓬 田 村	3	
大 間 町	5		平 館 村	3	
東 通 村	11		三 厩 村	3	
風間浦村	6		鱒ヶ沢町	4	
佐 井 村	8		木 造 町	2	
階 上 町	4		深 浦 町	11	
			岩 崎 村	6	
			車 力 村	1	
			市 浦 村	2	
			小 泊 村	2	
			野 辺 地 町	3	
			横 浜 町	4	
			川 内 町	3	
			脇 野 沢 村	5	
計	80		計	80	

11. 投票所閉鎖時刻の変更に関する調

(東 部 海 区)

市 町 村 名	投票区名	投票所の名称	開始又は閉鎖時刻の繰上げ繰下げの別	時 間 数 (閉鎖時刻)	有権者数 (人)	開票所までの距離(km)	理 由
むつ市	第1投票区	小川町摩利支尊天堂	閉鎖時刻の繰上げ	2時間 (午後4時)	96	1.2	有権者が少なく、また有権者の仕事が終わることから、日中の投票が可能となり、投票所閉鎖の繰上げには支障がないものと認められる。
	第2投票区	漁民研修センター北関根分館	"	"	100	10.0	
	第3投票区	関根浜漁民研修センター	"	"	128	11.0	
	第4投票区	漁民研修センター鳥沢分館	"	"	108	12.0	
	第5投票区	浜奥内生活改善センター	"	"	222	13.3	
	第6投票区	むつ市公民館	"	"	74	6.0	
	第7投票区	城ヶ沢地区集会所	"	"	88	11.8	
東通村	第1投票区	石持部落事務所	閉鎖時刻の繰上げ	2時間 (午後4時)	215	7.9	海区の選挙においては、従来から各投票所とも有権者のほとんどが午前中に投票を済ませており、閉鎖時刻の繰上げには支障がないものと認められる。
	第2投票区	野牛部落会館	"	"	126	9.1	
	第3投票区	野牛漁業協同組合会議室	"	"	350	12.1	
	第4投票区	岩屋部落集会所	"	"	207	19.0	
	第5投票区	旧袋部小学校	"	"	68	19.1	
	第6投票区	北地区基幹集落センター	"	"	166	25.1	
	第7投票区	尻 労 児 童 館	"	"	417	21.5	
	第8投票区	猿ヶ森農民研修所	"	"	66	9.2	
	第9投票区	小田野沢地区学習等供用センター	"	"	773	9.6	
	第10投票区	南地区基幹集落センター	"	"	494	18.0	
	第11投票区	白糖小学校	"	"	748	20.9	
佐井村	第6投票区	長後地区生活改善センター	閉鎖時刻の繰上げ	2時間 (午後4時)	58	9.6	有権者数が少なく、仕事の前に投票を済ませている者が多いことから、繰上げには支障がないものと認められる。
	第7投票区	福浦地区生活改善センター	"	"	136	16.8	
	第8投票区	牛滝集会所	"	"	109	24.1	

(西 部 海 区)

市 村 町 名	投票区名	投票所の名称	開始又は閉鎖時刻の繰上げ繰下げの別	時 間 数 (閉鎖時刻)	有権者数 (人)	開票所までの距離(㎞)	理 由
むつ市	第1投票区	小川町摩利支尊天堂	閉鎖時刻の繰上げ	2時間 (午後4時)	96	1.2	有権者が少なく、また有権者の仕事概ね午前中で終わることから、日中の投票が可能となり、投票所閉鎖の繰上げには支障がないものと認められる。
	第2投票区	漁民研修センター-北関根分館	〃	〃	100	10.0	
	第3投票区	関根浜漁民研修センター	〃	〃	128	11.0	
	第4投票区	漁民研修センター-鳥沢分館	〃	〃	108	12.0	
	第5投票区	浜奥内生活改善センター	〃	〃	222	13.3	
	第6投票区	むつ市公民館	〃	〃	74	6.0	
	第7投票区	城ヶ沢地区集会所	〃	〃	88	11.8	
平内町	第2投票区	東田沢小学校	閉鎖時刻の繰上げ	2時間 (午後5時)	565	12.0	道路事情が悪い上に開票所までの距離が長く、また、閉鎖時刻の繰上げが慣習となっているので支障がないものと認められる。
	第7投票区	茂浦小学校	〃	〃	298	10.0	
	第8投票区	公民館浦田分館	〃	〃	205	14.0	
	第9投票区	稻生漁民センター	〃	〃	169	16.6	
蟹田町	第1投票区	蟹田町役場	閉鎖時刻の繰上げ	2時間 (午後4時)	59	0	有権者の仕事が午前中でほぼ終わり、作業場が投票所に近いことから、支障がないものと認められる。
	第2投票区	塩越会館	〃	〃	205	2.5	
蓬田村	第1投票区	蓬田保育所	閉鎖時刻の繰上げ	2時間 (午後4時)	60	1.8	有権者数が少なく、閉鎖時刻を繰り上げても支障がないものと認められる。
	第2投票区	中央公民館	〃	〃	182	0.1	
	第3投票区	蓬田幼稚園	〃	〃	45	4.6	
木造町	第1投票区	出来島老人憩の家	閉鎖時刻の繰上げ	2時間 (午後4時)	276	0	有権者が少なく、地域が狭いため、閉鎖時刻を繰り上げても支障がないものと認められる。
	第2投票区	平滝集落集会所	〃	〃	19	10.0	

12. 主要事務日程表

月	日	曜日	選挙前後日数	告示日の前後数	県 委 員 会			市町村委員会	
					事務内容	選挙班	総務班		行政班
5	中				不在者投票を行うことができる施設に係る照会	○			(照会済み)
6	1	月	前 66日	前 57日	1. 委員会の開催 (1) 選挙期日の決定及び選挙期日の告示日の決定(準法33) (2) 選挙長及び同職務代理者の選任(準法75、準令80) (3) 選挙会の場所及び日時決定(準法77) (4) 投票用紙の様式等の決定(準法45②) (5) 船員の不在者投票に用いる投票用紙の様式等の決定 2. 市町村委員会等に対する選挙期日等の通知 3. 市町村委員会への照会 (1) 投票区の増設及び区画の変更の有無の照会(準法17②、規程5②) (2) 投票所開閉時刻の繰上げ、繰下げの有無の照会(漁業令6②) (3) 投、開票所の照会(回答期限6月15日) 4. 候補者届出の諸用紙及び諸証明書等の様式作成開始 5. 諸会議の打合事項及び資料の作成開始 6. 投・開票状況速報要領作成開始 7. 投票用紙等発注 8. 選挙啓発資材の発注 9. 当選証書の発注	○	○		◎ 委員会の開催 ・投票所開閉時刻の繰上げ、繰下げの承認申請
	30	火	前 37日	前 28日	◎ 市町村委員会との事務打合説明会 (青森県農業共済会館 5階大ホール) 午後1時30分～	○	○		

月	日	曜	選挙 期日 の 前後 日数	告示 の 前後 日数	県 委 員 会			市 町 村 委 員 会
					事 務 内 容	選 挙 班	総 務 班	
7	1	水	前 36日	前 27日				1. 委員会の開催（規程50） (1) 投票管理者、同職務代理者の選任 （準法37、準令24） (2) 投票立会人の選任 （準法38（④を除く。）） (3) 投票所の指定（準法39） (4) 不在者投票を管理する場所の決定 (5) 開票管理者、同職務代理者の選任（準法61、準令67） (6) 開票立会人となるべき者のくじを行う場所及び日時についての決定（準法62） (7) 開票の場所及び日時の決定 （準法63） (8) 投票、開票等事務従事者の任命、その他 (9) 郵便による不在者投票用紙等の発送期日の決定 2. 処理すべき事項 (1) 郵便投票証明書の申請受理及び交付 (2) 投票所入場券の作成 (3) 選挙人名簿の整理
	2	木	前 35日	前 26日	◎ 立候補予定者に対する説明会 （県共同ビル 2階大会議室） 午後1時30分～	○		
	7	火	前 30日	前 21日	◎ 委員会の開催（午後2時、選管委員室） (1) 投票所の開閉時刻の繰上げ、繰下げの変更承認 （漁業令6） (2) 不在者投票のできる病院等の指定 （規程50）	○	○	
	9	木	前 28日	前 19日	※ 投票用紙の搬送（衆院第1区方面）	○	○	※ 投票用紙の受領（衆院第1区方面）
	10	金	前 27日	前 18日	※ 投票用紙の搬送（衆院第2区方面）	○	○	※ 投票用紙の受領（衆院第2区方面）

月	日	曜日	選挙前後日の数	告示の前後数	県 委 員 会			市 町 村 委 員 会	
					事務内容	選挙班	総務班		行政班
7	24	金	前 13日	前 4日	◎ 立候補受付に関する事務局打合せ	○	○	○	
	28	火	前 9日	前 0日	◎ 選挙期日の告示日 1. 告示事項 (1) 選挙期日 (選挙告示) (準法33⑥) (2) 選挙長、同職務代理者の住所、氏名 (選挙告示) (準令81) (3) 選挙会の場所及び日時 (選挙告示) (準法78) (4) 投票用紙の様式等 (選挙告示) (5) 船員の不在者投票に用いる投票用紙の様式等 (選挙告示) (6) 選挙長の事務取扱場所 (選挙告示) (7) 選挙立会人を決定するくじを行うべき場所及び日時 (選挙長告示) (準法76) 2. 処理事項 (1) 立候補届出の受理及び市町村委員会、市町村長に対する通知 (準法86、準令92) (2) 選挙事務所設置(異動)届受理 (準法130③) (3) 立候補者の被選挙権有無の照会 (準法86の4) (4) 立候補届出(辞退)期限 (準法86①、②、⑩) (5) 指定施設等に対する届出の通知	○	○	○	1. 告示事項 (1) 投票管理者、同職務代理者の住所、氏名 (準令25) (2) 開票管理者、同職務代理者の住所、氏名 (準令68) (3) 不在者投票用紙等の交付場所等 (4) 投票所開閉時刻の変更 (漁業令6③) (5) 投票所 (準法41) (6) 開票の場所、日時 (準法64) (7) 開票立会人を決定するくじ執行場所、日時 (準法62⑥) 2. 処理事項 (1) 不在者投票の開始 (準法49) (2) 開票立会人届出受理 (準法62) (3) 選挙事務所(異動)届の受理 (準法130③)
	29	水	前 8日	後 1日	立候補者の届出の告示 (選挙長告示) (準法86⑩)				

月	日	曜日	選挙期日の前後日数	告示の前後日数	県委員会			市町村委員会	
					事務内容	選挙班	総務班		行政班
8	1	土	前 5日	後 4日				※ 投票所告示期限 (準法41)	
	2	日	前 4日	後 5日				※ 郵便による不在者投票請求期限 (準令59の4)	
	3	月	前 3日	後 6日	1. 補充立候補届出期限 (準法86⑥) 2. 選挙立会人届出期限 (準法76) 3. 選挙立会人たるべき者が10人を超えるときのくじの執行 (準法76) 4. 選挙立会人が3人に達しないときの補充選任及び通知 (準法76)	○ ○ ○ ○		1. 投票立会人選任及び通知期限 (準法38①) 2. 投票立会人の住所、氏名の投票管理者への通知 (準令26) 3. 開票立会人届出期限及び通知 (準法62①) 4. 開票立会人の住所、氏名の開票管理者への通知 (準令70の2) 5. 開票立会人たるべき者が10人を超えるときのくじの執行 (準法62②) 6. 開票立会人が3人に達しないときの補充選任及び通知 (準法62③)	
	4	火	前 2日	後 7日	投開票速報受領 局内打合せ	○	○	○	
	5	水	前 1日	後 8日	投開票速報受領場所の整備完了	○	○	○	1. 不在者投票最終日 2. 投票所入場券交付期限 3. 投票所の整備及び開票所の準備完了 4. 不在者投票及び不在者投票事務処理簿の整理 (準令61①) 5. 投・開票管理者及び事務従事者との打合会 6. 投票用紙等の枚数再確認 7. 選挙人名簿(抄本)送付 (準令28)
	6	木	0日	後 9日	◎ 投票日 ※ 投票・開票結果の電話速報受領	○	○	○	◎ 投票・開票の執行 ※ 投票・開票結果の電話速報

月	日	曜日	選挙前後日の数	告示の前後数	県 委 員 会			市 町 村 委 員 会	
					事務内容	選挙班	総務班		行政班
8	7	金	後 1日	後 10日	1. 投票・開票関係書類の点検 2. 選挙会の開催 (東部 午前3時00分、選管委員室) (西部 午後3時30分、選管委員室) 3. 当選人の報告、告知及び告示 (準法 101) 4. 当選証書の付与及び告示 (午後4時) (準法 105) 5. 当選等に関する報告 (準法 108)	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	投票、開票関係書類の持参 (午前中) (準法66、準令74)
	20	木	後 14日	後 23日	※ 選挙の効力に関する異議申出 期限 (準法 202 ①)				
	21	金	後 15日	後 24日	※ 当選の効力に関する異議申出 期限 (準法 206 ①)				

第4 市町村長及び市町村議会議員選挙 (平成2年3月～平成4年7月)

I 市 町 村 長 選 挙

(1) 七戸町長選挙

選挙を行うべき事由		町長の死去による					
選挙の期日		平成2年3月11日	選挙の期日の告示年月日		平成2年3月6日		
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	4,166	3,347	819	80.34	7,692	7,648	44
女	4,716	4,348	368	92.20	無効投票率	法定得票数	供託物点 没取
計	8,882	7,695	1,187	86.64	0.57	1,912.000	764.800
2. 候補者別得票数等							不受理 3
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	新元 現(前)別	得票数
当	福士孝衛	男	57	会社社長	無所属	新	4,110
落	中野轍自郎	"	58	無職	"	"	3,538
3. 当選人調							
当選年月日	当選告示年月日	当選証書 附与年月日	住所		氏名	生年月日	連 当 回 統 選 数
平成2年 3月11日	平成2年 3月12日	平成2年 3月12日	上北郡七戸町字古屋敷 117-9		福士 孝衛	昭和7年 8月12日	1

(2) 田子町長選挙（無投票）

選挙を行うべき事由		任期満了による					
選挙の期日		平成2年3月25日	選挙の期日の告示年月日		平成2年3月20日		
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男							
女					無効投票率	法定得票数	供託物点
計							
2. 候補者別得票数等							
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	新元 現(前)別	得票数
当	渡部剛己	男	54	町長	無所属	現	無投票
3. 当選人調							
当選年月日	当選告示日	当選証書 附与年月日	住所		氏名	生年月日	連 当 回 統 選 数
平成2年 3月25日	平成2年 3月25日	平成2年 3月25日	三戸郡田子町大字田子 字田子18		渡部剛己	昭和10年 8月15日	3

(3) 黒石市長選挙

選挙を行うべき事由		任期満了による					
投票の期日		平成2年6月17日	投票の期日の告示年月日		平成2年6月10日		
1. 投票当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	13,638	11,955	1,683	87.66	26,767	26,535	232
女	15,776	14,820	956	93.94	無効投票率	法定得票数	供託物点
計	29,414	26,775	2,639	91.03	0.87	6,633.750	2,653.500
2. 候補者別得票数等							不受理 8
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	新元 現(前)別	得票数
当	清藤三津郎	男	74	歯科医師	無所属	現	14,329
落	中村淳治	〃	60	会社社長	〃	前	12,206
3. 当選人調							
当選年月日	当選告示年月日	当選証書付与年月日	住所		氏名	生年月日	連当回数 統選数
平成2年6月17日	平成2年6月18日	平成2年6月18日	黒石市大字前町26		清藤三津郎	大正4年7月23日	2

(4) 大鰐町長選挙

選挙を行うべき事由		任期満了による					
選挙の期日		平成2年6月24日	選挙の期日の告示年月日		平成2年6月19日		
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男							
女					無効投票率	法定得票数	供託物点 取
計							
2. 候補者別得票数等							
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	新元 現(前)別	得票数
当	油川和世	男	55	商業	無所属	現	無投票
3. 当選人調							
当選年月日	当選告示 年月日	当選証書 附与年月日	住所		氏名	生年月日	連 当 回 統 選 数
平成2年 6月25日	平成2年 6月25日	平成2年 6月26日	南津軽郡大鰐町大字大鰐 字大鰐28-1		油川和世	昭和10年 4月8日	2

(5) 脇野沢村長選挙

選挙を行うべき事由		村長の死去による					
選挙の期日		平成2年7月8日	選挙の期日の告示年月日		平成2年7月3日		
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	1,166	1,032	134	88.51	2,232	2,219	13
女	1,244	1,200	44	96.46	無効投票率	法定得票数	供託物点
計	2,410	2,232	178	92.61	0.58	554.750	221.900
2. 候補者別得票数等							
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	新現(前)別	得票数
当	山崎隆一	男	50	無職	無所属	新	1,227
落	柴田峯生	〃	54	行政書士	〃	〃	992
3. 当選人調							
当選年月日	当選告示日	当選証書附与年月日	住所	氏名	生年月日	連当回数	統選数
平成2年7月8日	平成2年7月9日	平成2年7月9日	下北郡脇野沢村大字脇野沢字瀬野川目29-1	山崎隆一	昭和14年11月28日		1

(6) 蟹田町長選挙（無投票）

選挙を行うべき事由		任期満了による					
選挙の期日		平成2年7月29日	選挙の期日の告示年月日		平成2年7月24日		
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男							
女					無効投票率	法定得票数	供託物点
計							
2. 候補者別得票数等							
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	新元 現(前)別	得票数
当	木戸英夫	男	64	医師	無所属	現	無投票
3. 当選人調							
当選年月日	当選告示日	当選証書 附与年月日	住所	氏名	生年月日	連 当 回	統 選 数
平成2年 7月30日	平成2年 7月30日	平成2年 7月30日	東津軽郡蟹田町大字蟹田 字蟹田100	木戸英夫	大正14年 12月17日		6

(7) 鶴田町長選挙（無投票）

選挙を行うべき事由		任期満了による					
選挙の期日		平成2年7月29日	選挙の期日の告示年月日		平成2年7月24日		
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男							
女					無効投票率	法定得票数	供託物点 取
計							
2. 候補者別得票数等							
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	新現(前)別	得票数
当	中野 撃司	男	60	農業	無所属	現	無投票
3. 当選人調							
当選年月日	当選告示日	当選証書 附与年月日	住 所		氏 名	生年月日	連 当 回 統 選 数
平成2年 7月30日	平成2年 7月30日	平成2年 7月30日	北津軽郡鶴田町大字妙堂 崎字米元114		中野 撃司	昭和4年 11月7日	5

(8) 大間町長選挙

選挙を行うべき事由		任期満了による						
選挙の期日		平成2年8月26日	選挙の期日の告示年月日		平成2年8月21日			
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等								
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数	
男	2,601	2,144	457	82.43	4,562	4,517	45	
女	2,626	2,418	208	92.08	無効投票率	法定得票数	供託物点 投取	
計	5,227	4,562	665	87.28	0.99	1,129.250	451.700	
2. 候補者別得票数等								
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	新元 現(前)別	得票数	
当	金沢弘康	男	54	無職	無所属	新	2,296	
落	柳森傳次郎	〃	72	町長	〃	現	2,221	
3. 当選人調								
当選年月日	当選告示 年月日	当選証書 附与年月日	住所		氏名	生年月日	連 当 回	統 選 数
平成2年 8月26日	平成2年 8月26日	平成2年 8月27日	下北郡大間町大字大間 字蛇浦道17-12		金沢弘康	昭和11年 1月3日		1

(9) 金木町長選挙

選挙を行うべき事由		任期満了による					
選挙の期日		平成2年10月7日	選挙の期日の告示年月日		平成2年10月2日		
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	4,693	3,941	752	83.98	8,801	8,763	38
女	5,385	4,862	523	90.29	無効投票率	法定得票数	供託物点 没取
計	10,078	8,803	1,275	87.35	0.43	2,190.750	876.300
2. 候補者別得票数等							
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	新元 現(現)別	得票数
当	田中勇治	男	53	農業	無所属	新	4,596
落	大橋忠勝	〃	54	製材業	〃	現	3,570
〃	三上誠三	〃	40	会社役員	〃	新	597
3. 当選人調							
当選年月日	当選告示年月日	当選証書 附与年月日	住所	氏名	生年月日	連 当 回	続 選 数
平成2年 10月7日	平成2年 10月8日	平成2年 10月8日	北津軽郡金木町大字金木 字朝日山357	田中勇治	昭和12年 10月6日		1

(10) 野辺地町長選挙

選挙を行うべき事由		任期満了による					
選挙の期日	平成2年10月10日	選挙の期日の告示年月日	平成2年10月5日				
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	6,095	4,852	1,243	79.61	11,146	11,068	78
女	6,844	6,297	547	92.01	無効投票率	法定得票数	供託物点
計	12,939	11,149	1,790	86.17	0.70	2,767.000	1,106.800
2. 候補者別得票数等							
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	新元現(前)別	得票数
当	安田貞一郎	男	52	町長	無所属	現	5,816
落	馬場春雄	〃	61	会社役員	〃	前	5,252
3. 当選人調							
当選年月日	当選告示日	当選証書 附与年月日	住所	氏名	生年月日	連 当 回	統 選 数
平成2年 10月10日	平成2年 10月11日	平成2年 10月11日	上北郡野辺地町字野辺地 27-1	安田貞一郎	昭和13年 1月12日		2

(11) 平賀町長選挙

選挙を行うべき事由		任期満了による						
選挙の期日		平成2年11月11日	選挙の期日の告示年月日		平成2年11月6日			
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等								
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数	
男	8,298	6,993	1,305	84.27	15,570	15,462	108	
女	9,377	8,586	791	91.56	無効投票率	法定得票数	供託物点	
計	17,675	15,579	2,096	88.14	0.69	3,865.500	1,546.200	
2. 候補者別得票数等							不受理 9	
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	新元 現(前)別	得票数	
当	奈良 蓮 雄	男	70	町長	無所属	現	8,829	
落	斎藤 敏 雄	〃	58	無職	〃	新	6,633	
3. 当選人調								
当選年月日	当選告示年月日	当選証書 附与年月日	住 所		氏 名	生年月日	連 当 回	統 選 数
平成2年11月11日	平成2年11月11日	平成2年11月12日	南津軽郡平賀町大字町居 字山元248		奈良 蓮雄	大正9年 6月28日		2

(12) 六戸町長選挙

選挙を行うべき事由		任期満了による						
選挙の期日		平成2年11月18日	選挙の期日の告示年月日		平成2年11月13日			
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等								
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数	
男	3,980	3,219	761	80.88	6,980	6,918	62	
女	4,223	3,761	462	89.06	無効投票率	法定得票数	供託物点 投 取 点	
計	8,203	6,980	1,223	85.09	0.89	1,729.500	691.800	
2. 候補者別得票数等								
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職 業	党 派	新 現(前)別 元 別	得 票 数	
当	沼 田 透	男	63	町 長	無 所 属	現	3,577	
落	苫米地 繁 雄	〃	46	農 業	〃	新	3,341	
3. 当 選 人 調								
当選年月日	当選告示 年月日	当選証書 附与年月日	住 所		氏 名	生年月日	連 当 回	続 選 数
平成2年 11月18日	平成2年 11月18日	平成2年 11月19日	上北郡六戸町大字犬落瀬 字後田17-1		沼田 透	昭和2年 6月20日		3

(13) 浪岡町長選挙

選挙を行うべき事由		任期満了による					
選挙の期日		平成2年12月23日	選挙の期日の告示年月日		平成2年12月18日		
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	7,587	4,960	2,627	65.37	11,312	11,076	236
女	8,514	6,352	2,162	74.61	無効投票率	法定得票数	供託物点
計	16,101	11,312	4,789	70.26	2.09	2,769.000	1,107.600
2. 候補者別得票数等							
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	新元 現(前)別	得票数
当	阿部 幡彦	男	56	町長	無所属	現	8,148
落	常田 正治	〃	63	会社社長	〃	新	2,928
3. 当選人調							
当選年月日	当選告示年月日	当選証書附与年月日	住所	氏名	生年月日	連当回数	続選数
平成2年12月23日	平成2年12月24日	平成2年12月25日	南津軽郡浪岡町大字浪岡字林本123	阿部 幡彦	昭和9年4月30日		2

(14) 佐井村長選挙

選挙を行うべき事由		任期満了による					
選挙の期日		平成2年12月23日	選挙の期日の告示年月日		平成2年12月18日		
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	1,393	1,260	133	90.45	2,649	2,637	12
女	1,431	1,389	42	97.06	無効投票率	法定得票数	供託物点
計	2,824	2,649	175	93.80	0.45	659.250	263.700
2. 候補者別得票数等							
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	新元 現(前)別	得票数
当	石沢多佳樹	男	59	僧侶	無所属	元	1,333
落	東出昇	〃	68	村長	〃	現	1,304
3. 当選人調							
当選年月日	当選告示年月日	当選証書 附与年月日	住所	氏名	生年月日	連 当 回	統 選 数
平成2年 12月23日	平成2年 12月23日	平成2年 12月23日	下北郡佐井村大字佐井 字古佐井30	石沢多佳樹	昭和6年 2月24日		1

(15) 三沢市長選挙

選挙を行うべき事由		任期満了による						
選挙の期日		平成3年1月20日	選挙の期日の告示年月日		平成3年1月13日			
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等								
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数	
男	15,041	9,484	5,557	63.05	19,657	19,377	280	
女	15,216	10,175	5,041	66.87	無効投票率	法定得票数	供託物点 没収	
計	30,257	19,659	10,598	64.97	1.42	4,844.250	1,937.700	
2. 候補者別得票数等							不受理 2	
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	新現(前)別 元別	得票数	
当	鈴木重令	男	50	造園業	自由民主党	現	15,964	
落	さかもとみのる	"	"	無職	無所属	新	2,062	
"	工藤内記	"	45	政党役員	日本共産党	"	1,351	
3. 当選人調								
当選年月日	当選告示 年月日	当選証書 附与年月日	住所		氏名	生年月日	連 当 回	統 選 数
平成3年 1月20日	平成3年 1月21日	平成3年 1月21日	三沢市松園町一丁目 11-3		鈴木重令	昭和15年 6月15日		2

(16) 尾上町長選挙

選挙を行うべき事由		任期満了による						
選挙の期日		平成3年1月20日	選挙の期日の告示年月日		平成3年1月15日			
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等								
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数	
男	3,675	3,285	390	89.39	7,210	7,136	74	
女	4,148	3,925	223	94.62	無効投票率	法定得票数	供託物点	
計	7,823	7,210	613	92.16	1.03	1,784.000	713,600	
2. 候補者別得票数等								
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	新元 現(前)別	得票数	
当	成田 武憲	男	61	町長	無所属	現	3,809	
落	山口 孝一	〃	55	商業	〃	新	3,327	
3. 当選人調								
当選年月日	当選告示 年月日	当選証書 附与年月日	住所		氏名	生年月日	連 当 回	続 選 数
平成3年 1月20日	平成3年 1月21日	平成3年 1月21日	南津軽郡尾上町大字金屋 字上松元63-18		成田 武憲	昭和4年 10月10日		2

(17) 藤崎町長選挙

選挙を行うべき事由		任期満了による					
選挙の期日		平成3年2月24日	選挙の期日の告示年月日		平成3年2月19日		
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	3,884	3,271	613	84.22	7,202	7,175	27
女	4,324	3,932	392	90.93	無効投票率	法定得票数	供託物点
計	8,208	7,203	1,005	87.76	0.37	1,793.750	717.500
2. 候補者別得票数等							
不受理 1							
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	新現(前)別	得票数
当	小笠原 盛	男	67	農業	無所属	現	4,023
落	佐々木 弘文	〃	43	保育園長	〃	新	3,152
3. 当選人調							
当選年月日	当選告示年月日	当選証書附与年月日	住所	氏名	生年月日	連当回数	続選回数
平成3年2月24日	平成3年2月24日	平成3年2月25日	南津軽郡藤崎町大字藤崎字四本松39	小笠原 盛	大正12年11月30日		4

(18) 下田町長選挙

選挙を行うべき事由		町長の死去による					
選挙の期日		平成3年2月24日	選挙の期日の告示年月日		平成3年2月19日		
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	3,395	2,827	568	83.27	6,126	6,088	38
女	3,628	3,299	329	90.93	無効投票率	法定得票数	供託物点
計	7,023	6,126	897	87.23	0.62	1,522.000	608.800
2. 候補者別得票数等							
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	新現(前)元別	得票数
当	袴田健義	男	66	保育園長	無所属	新	3,545
落	下川原秀志	"	51	会社役員	"	"	2,543
3. 当選人調							
当選年月日	当選告示年月日	当選証書附与年月日	住所	氏名	生年月日	連当回数	続選数
平成3年2月24日	平成3年2月24日	平成3年2月24日	下北郡下田町字中下田 172	袴田健義	大正13年11月3日		1

(19) 平館村長選挙

選挙を行うべき事由		任期満了による					
選挙の期日		平成3年6月23日	選挙の期日の告示年月日		平成3年6月18日		
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	1,055	953	102	90.33	2,041	2,023	18
女	1,117	1,089	28	97.49	無効投票率	法定得票数	供託物点 没収
計	2,172	2,042	130	94.01	0.88	505.750	202.300
2. 候補者別得票数等							不受理 1
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	新元 現(前)別	得票数
当	木浪 昭	男	48	漁業	無所属	新	1,107
落	高坂 勝栄	〃	57	会社社長	〃	〃	916
3. 当選人調							
当選年月日	当選告示 年月日	当選証書 附与年月日	住所	氏名	生年月日	連 当 回	統 選 数
平成3年 6月23日	平成3年 6月23日	平成3年 6月24日	東津軽郡平館村大字根岸 字小川85-3	木浪 昭	昭和17年 9月20日		1

(20) 碓ヶ関村長選挙

選挙を行うべき事由		任期満了による					
選挙の期日		平成3年6月23日	選挙の期日の告示年月日		平成3年6月18日		
1. 当票当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	1,453	1,309	144	90.09	2,947	2,932	15
女	1,699	1,639	60	96.47	無効投票率	法定得票数	供託物点 没取
計	3,152	2,948	204	93.53	0.51	733.000	293.200
2. 候補者別得票数等							不受理 1
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	新元 現(前)別	得票数
当	工藤英三	男	69	村長	無所属	現	1,567
落	大川新市	〃	54	無職	〃	新	1,365
3. 当選人調							
当選年月日	当選告示 年月日	当選証書 附与年月日	住所		氏名	生年月日	連 当 回 統 選 数
平成3年 6月23日	平成3年 6月23日	平成3年 6月24日	南津軽郡碓ヶ関村大字碓 ヶ関字湯向川添48の3		工藤 英三	大正10年 12月28日	2

(21) 新郷村長選挙

選挙を行うべき事由		任期満了による					
選挙の期日	平成3年8月4日	選挙の期日の告示年月日	平成3年7月30日				
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	1,534	1,439	95	93.81	3,015	3,005	10
女	1,634	1,576	58	96.45	無効投票率	法定得票数	供託物点
計	3,168	3,015	153	95.17	0.33	751.250	300.500
2. 候補者別得票数等							
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	新元 現(前)別	得票数
当	木村 弥太郎	男	70	村長	無所属	現	1,541
落	細川 潤八郎	〃	42	神職	〃	新	1,464
3. 当選人調							
当選年月日	当選告示年月日	当選証書 附与年月日	住所	氏名	生年月日	連 当 回	統 選 数
平成3年 8月4日	平成3年 8月5日	平成3年 8月5日	三戸郡新郷村大字戸来 字高畑下8	木村弥太郎	大正10年 1月1日		6

(22) 五戸町長選挙

選挙を行うべき事由		任期満了による					
選挙の期日		平成3年8月11日	選挙の期日の告示年月日		平成3年8月6日		
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	6,987	5,567	1,420	79.68	12,150	12,082	68
女	7,558	6,583	975	87.10	無効投票率	法定得票数	供託物点
計	14,545	12,150	2,395	83.53	0.56	3,020.500	1,208.200
2. 候補者別得票数等							
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	新元 現(前)別	得票数
当	三浦雄一	男	42	南部バス㈱ 取締役社長	無所属	新	8,935
落	野村敏男	〃	44	園芸農場 主	〃	〃	3,147
3. 当選人調							
当選年月日	当選告示 年月日	当選証書 附与年月日	住所	氏名	生年月日	連 当 回	統 選 数
平成3年 8月11日	平成3年 8月11日	平成3年 8月12日	三戸郡五戸町字古堂 1の21	三浦雄一	昭和24年 2月13日		1

(23) 深浦町長選挙

選挙を行うべき事由		任期満了による						
選挙の期日		平成3年8月18日	選挙の期日の告示年月日		平成3年8月13日			
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等								
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数	
男	3,744	3,356	388	89.64	7,189	7,091	98	
女	4,218	3,833	385	90.87	無効投票数	法定得票数	供託物点 没収	
計	7,962	7,189	773	90.29	1.36	1,772.750	709.100	
2. 候補者別得票数等								
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	新元 現(前)別	得票数	
当	平沢敬義	男	44	団体役員	無所属	新	3,664	
落	岩谷ひろし	〃	64	〃	〃	〃	3,427	
3. 当選人調								
当選年月日	当選告示年月日	当選証書 附与年月日	住所		氏名	生年月日	連 当 回	統 選 数
平成3年 8月18日	平成3年 8月18日	平成3年 8月19日	西津軽郡深浦町大字鱸木 字亀ヶ崎186の1		平沢 敬義	昭和22年 3月22日		1

(24) 名川町長選挙

選挙を行うべき事由		任期満了による					
選挙の期日		平成3年8月25日	選挙の期日の告示年月日		平成3年8月20日		
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	3,948	3,297	651	83.51	7,141	7,114	27
女	4,174	3,844	330	92.09	無効投票率	法定得票数	供託物点
計	8,122	7,141	981	87.92	0.38	1,778.500	711.400
2. 候補者別得票数等							
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	新元現(前)別	得票数
当	山本憲昭	男	49	町長	無所属	現	3,934
落	四戸和雄	〃	63	農業	〃	新	3,180
3. 当選人調							
当選年月日	当選告示年月日	当選証書附与年月日	住所	氏名	生年月日	連当回数	統選回数
平成3年8月25日	平成3年8月25日	平成3年8月26日	三戸郡名川町大字下名久井字野場53	山本 憲昭	昭和17年4月24日		2

(25) 平内町長選挙（無投票）

選挙を行うべき事由		任期満了による					
選挙の期日	平成3年10月27日	選挙の期日の告示年月日	平成3年10月22日				
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男							
女					無効投票率	法定得票数	供託物点 没収
計							
2. 候補者別得票数等							
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	新元 現(前)別	得票数
当	佐々木善之助	男	76	町長	無所属	現	無投票
3. 当選人調							
当選年月日	当選告示 年月日	当選証書 附与年月日	住所	氏名	生年月日	連 当 回	統 選 数
平成3年 10月28日	平成3年 10月29日	平成3年 10月29日	東津軽郡平内町大字小湊 字前薗29の7	佐々木 善之助	大正4年 4月10日		2

(26) 相馬村長選挙

選挙を行うべき事由		任期満了による						
選挙の期日		平成3年10月27日	選挙の期日の告示年月日		平成3年10月22日			
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等								
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数	
男	1,417	1,361	56	96.05	2,929	2,914	15	
女	1,601	1,568	33	97.94	無効投票率	法定得票数	供託物点	
計	3,018	2,929	89	97.05	0.51	728.500	291.400	
2. 候補者別得票数等								
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	新元 現(前)別	得票数	
当	山内一義	男	65	町長	無所属	現	1,502	
落	種沢武美	"	65	代議士秘書	"	元	1,412	
3. 当選人調								
当選年月日	当選告示年月日	当選証書 附与年月日	住所		氏名	生年月日	連 当 回	統 選 数
平成3年 10月27日	平成3年 10月28日	平成3年 10月28日	中津軽郡相馬村大字五所 字里見52の1		山内一義	大正15年 4月1日		3

(27) 野辺地町長選挙

選挙を行うべき事由		町長の退職申立による					
選挙の期日		平成3年10月27日	選挙の期日の告示年月日		平成3年10月22日		
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	6,040	4,422	1,618	73.21	10,483	10,375	108
女	6,793	6,061	732	89.22	無効投票率	法定得票数	供託物点
計	12,833	10,483	2,350	81.69	1.03	2,593.750	1,037.500
2. 候補者別得票数等							
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	新元 現(前)別	得票数
当	小坂郁夫	男	44	商業	無所属	新	5,317
落	馬場春雄	〃	62	会社役員	〃	元	5,058
3. 当選人調							
当選年月日	当選告示年月日	当選証書 附与年月日	住所		氏名	生年月日	連 当 回 統 選 数
平成3年 10月27日	平成3年 10月28日	平成3年 10月28日	上北郡野辺地町字野辺地 1の41		小坂 郁夫	昭和22年 9月19日	1

(28) 柏村長選挙（無投票）

選挙を行うべき事由		任期満了による					
選挙の期日		平成3年12月30日	選挙の期日の告示年月日		平成3年12月25日		
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男							
女					無効投票率	法定得票数	供託物点 没収
計							
2. 候補者別得票数等							
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	新現(前)別	得票数
当	古坂英	男	68	村長	無所属	現	無投票
3. 当選人調							
当選年月日	当選告示年月日	当選証書附与年月日	住所	氏名	生年月日	連当回数	続選回数
平成3年12月30日	平成3年12月30日	平成3年12月30日	西津軽郡柏村大字上古川字花森39	古坂英	大正12年8月5日		4

(29) 弘前市長選挙

選挙を行うべき事由		任期満了による					
選挙の期日		平成4年2月2日	選挙の期日の告示年月日		平成4年1月26日		
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	60,835	38,785	22,050	63.75	88,001	87,567	434
女	71,613	49,218	22,395	68.73	無効投票率	法定得票数	供託物点 没取
計	132,448	88,003	44,445	66.44	0.49	21,891.750	8,756.700
2. 候補者別得票数等							
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	新元 現(前)別	得票数
当	金澤隆	男	60	無職	無所属	新	38,798
落	芳賀富弘	"	66	医師	"	"	29,937
"	福島力男	"	64	農業	"	"	11,372
"	木村公麿	"	63	団体役員	日本共産党	"	7,460
3. 当選人調							
当選年月日	当選告示日	当選証書 附与年月日	住所		氏名	生年月日	連 当 回 統 選 数
平成4年 2月2日	平成4年 2月3日	平成4年 2月3日	弘前市大字南城西2丁目 9の1		金澤隆	昭和6年 11月28日	1

(30) 百石町長選挙

選挙を行うべき事由		町長の死去による					
選挙の期日		平成4年2月2日	選挙の期日の告示年月日		平成4年1月28日		
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	3,505	2,746	759	78.35	6,100	6,076	24
女	3,710	3,358	352	90.51	無効投票率	法定得票数	供託物点 没取
計	7,215	6,104	1,111	84.60	0.393	1,519.000	607.600
2. 候補者別得票数等							不受理 4
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	新元 現(前)別	得票数
当	三村申吾	男	35	会社役員	無所属	新	3,073
落	西館芳信	〃	41	百石たいむず社主	〃	〃	3,003
3. 当選人調							
当選年月日	当選告示年月日	当選証書 附与年月日	住所	氏名	生年月日	連当 回数	続選 回数
平成4年2月2日	平成4年2月2日	平成4年2月3日	上北郡百石町字下明堂 30番地の10	三村 申吾	昭和31年 4月16日		1

(31) 森田村長選挙

選挙を行うべき事由		村長の死去による						
選挙の期日		平成4年5月17日	選挙の期日の告示年月日		平成4年5月12日			
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等								
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数	
男	1,880	1,774	106	94.36	3,831	3,815	16	
女	2,151	2,060	91	95.77	無効投票率	決定得票数	供託物点 没収	
計	4,031	3,834	197	95.11	0.42	953.750	381.500	
2. 候補者別得票数等							不受理 2 持帰り 1	
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	新元 現(前)別	得票数	
当	佐藤昭三	男	48	農業	無所属	新	2,271.167	
落	佐藤吉弥	〃	67	団体役員	〃	〃	1,543.832	
3. 当選人調								
当選年月日	当選告示日	当選証書 附与年月日	住所		氏名	生年月日	連 当 回	統 選 数
平成4年 5月17日	平成4年 5月17日	平成4日 5月18日	西津軽郡森田村大字大館 字千歳123		佐藤 昭三	昭和18年 6月24日		1

(32) 六戸町長選挙

選挙を行うべき事由		町長の死去による						
選挙の期日		平成4年7月12日	選挙の期日の告示年月日		平成4年7月7日			
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等								
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数	
男	3,990	3,387	603	84.89	7,299	7,255	44	
女	4,261	3,912	349	91.81	無効投票率	法定得票数	供託物点 没収	
計	8,251	7,299	952	88.46	0.60	1,813.750	725.500	
2. 候補者別得票数等								
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	新元 現(前)別	得票数	
当	苦米地 繁 雄	男	47	獣医師	無所属	新	3,667	
落	円子 徳 衛	"	59	商業	"	"	3,588	
3. 当選人調								
当選年月日	当選告示 年月日	当選証書 附与年月日	住 所		氏 名	生年月日	連 当 回	統 選 数
平成4年 7月12日	平成4年 7月13日	平成4年 7月13日	上北郡六戸町大字折茂 字畑刈下63の5		苦米地繁雄	昭和19年 8月19日		1

(33) 倉石村長選挙(無投票)

選挙を行うべき事由		任期満了による					
選挙の期日		平成4年7月19日	選挙の期日の告示年月日		平成4年7月14日		
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男							
女					無効投票率	法定得票数	供託物点
計							
2. 候補者別得票数等							
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	新元現(前)別	得票数
当	上山幸吉	男	66	村長	無所属	現	無投票
3. 当選人調							
当選年月日	当選告示日	当選証書 附与年月日	住所		氏名	生年月日	連 当 回 統 選 数
平成4年7月20日	平成4年7月20日	平成4年7月20日	三戸郡倉石村大字又重 字古川代30の2		上山 幸吉	大正15年 4月7日	2

Ⅱ 市町村議会議員選挙

(1) 蟹田町議会議員補欠選挙（無投票）

選挙を行うべき事由	蟹田町長選挙に伴う 乗選挙		選挙すべき議員数	1人			
選挙の期日	平成2年7月29日	選挙の期日の告示年月日	平成2年7月24日				
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の 有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男							
女					無効投票率	法定得票数	供託物点
計							
2. 候補者別得票数等							
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	得票数	
当	石岡博英	男	34	漁業	無所属	無投票	

(2) 大間町議会議員補欠選挙

選挙を行うべき事由	大間町長選挙に伴う便乗選挙		選挙すべき議員数	1人			
選挙の期日	平成2年8月26日	選挙の期日の告示年月日	平成2年8月21日				
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	2,601	2,139	462	82.24	4,554	4,377	177
女	2,626	2,415	211	91.96	無効投票率	法定得票数	供託物点
計	5,227	4,554	673	87.12	3.89	1,094,250	
2. 候補者別得票数等							
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	得票数	
当	清水 潔	男	52	電気工事業	無所属	2,621	
落	石戸 秀雄	〃	40	漁業	〃	1,756	

(3) 大綱町議会議員一般選挙

選挙を行うべき事由		任期満了による		選挙すべき議員数		20人	
選挙の期日		平成2年12月2日		選挙の期日の告示年月日		平成2年11月27日	
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	5,530	4,363	1,167	78.90	10,091	9,997	94
女	6,342	5,728	614	90.32	無効投票率	法定得票数	供託物点 投取
計	11,872	10,091	1,781	85.00	0.93	124.962	
2. 候補者別得票数等							
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	得票数	
当	山口 勇之進	男	65	運送業	無所属	779.798	
"	幸山市雄	"	49	商業	"	758	
"	対馬勝雄	"	54	会社役員	"	678	
"	佐藤義郎	"	71	商業	"	599.402	
"	前田鐵男	"	64	農業	"	569	
"	今井一美	"	69	旅館業	"	557	
"	外崎一義	"	60	農業	"	532	
"	渡辺久一郎	"	39	自営業	公明党	497	
"	吹田昭蔵	"	51	農業	無所属	484	
"	木田繁知代	"	76	神職	"	457	
"	三浦藤雄	"	55	農業	"	446	

当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職 業	党 派	得 票 率
当	山 中 國 俊	男	53	農 業	無 所 属	445
"	松 岡 新 一	"	61	"	"	438
"	須 藤 昌 治	"	63	"	"	408.563
"	渋 谷 郁 朗	"	63	"	"	379
"	山 田 年 伸	"	38	会 社 役 員	"	376
"	山 口 辰 治	"	62	農 業	"	367.201
"	原 子 三 郎	"	64	"	"	362
"	油 川 正 光	"	41	商 業	"	351
"	藤 田 隆 彦	"	43	会 社 役 員	"	293
落	佐 藤 勝 吉	"	45	農 業	"	149.597
"	工 藤 利 雄	"	51	"	"	55
"	須 藤 英 逸	"	57	会 社 役 員	"	15.436

(4) 浪岡町議会議員補欠選挙

選挙を行うべき事由	浪岡町長選挙に伴う便乗選挙		選挙すべき議員数	3人			
選挙の期日	平成2年12月23日		選挙の期日の告示年月日	平成2年12月18日			
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	7,587	4,959	2,628	65.36	11,309	11,004	305
女	8,514	6,350	2,164	74.58	無効投票率	法定得票数	供託物点
計	16,101	11,309	4,792	70.24	2.70	125.045	
2. 候補者別得票数等							
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	得票数	
当	兼平清	男	48	商業	無所属	3,627	
〃	木村清明	〃	53	農業	〃	2,976	
〃	太田忠治	〃	60	〃	〃	2,449.762	
落	高田英世	〃	63	〃	日本共産党	1,951.237	

(5) 藤崎町議会議員一般選挙

選挙を行うべき事由	任期満了による	選挙すべき議員数	18人				
選挙の期日	平成3年7月7日	選挙の期日の告示年月日	平成3年7月2日				
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	3,860	3,275	585	84.84	7,191	7,145	49
女	4,321	3,922	399	90.77	無効投票率	法定得票数	供託物点 没収
計	8,181	7,197	984	87.97	0.68	99,236	不受理 3
2. 候補者別得票数等							
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	得票数	
当	白戸勇治	男	63	農業	無所属	562	
"	泉東佐雄	"	60	無職	"	540	
"	村上武	"	49	農業	"	521.703	
"	小田桐智高	"	30	会社役員	"	513	
"	前田清	"	53	農業	"	511	
"	阿部広悦	"	43	組合役員	"	500	
"	児玉惣作	"	67	農業	"	448	
"	伊藤勝美	"	55	"	日本共産党	432	
"	村上辰美	"	44	"	無所属	429.402	
"	佐藤一実	"	59	"	"	415	
"	五十嵐たき	女	63	"	"	317	

当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職 業	党 派	得 票 数
当	中 田 輝 夫	男	56	農 業	無 所 属	298
"	唐 牛 厚 二	"	41	"	"	288
"	工 藤 武智雄	"	64	"	"	280
"	村 上 隆 元	"	52	会 社 役 員	"	273.891
"	福 士 熙	"	53	農 業	"	266
"	清 水 昭 雄	"	47	"	"	252
"	成 田 謙 司	"	54	会 社 社 長	"	214.439
落	成 田 文 雄	"	39	農 業	"	83.560

(6) 浪岡町議会議員一般選挙（無投票）

選挙を行うべき事由	任期満了による	選挙すべき議員数	22人				
選挙の期日	平成3年8月4日	選挙の期日の告示年月日	平成3年7月30日				
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男							
女					無効投票率	法定得票数	供託物点 没収
計							
2. 候補者別得票数等							不受理 3
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	得票数	
当	三上智行	男	48	農業	無所属		
〃	富士銀一	〃	57	りんご移出業	〃		
〃	小笠原武四郎	〃	65	電気通信工事業	〃		
〃	西塚懿孝	〃	61	農業	〃		
〃	岩崎一郎	〃	57	会社員	日本社会党		
〃	太田忠治	〃	61	農業	無所属		
〃	天内亨	〃	55	保育園副園長	〃		
〃	工藤権一	〃	66	会社社長	〃		
〃	葛西丈徳	〃	52	農業	〃		
〃	石村秀雄	〃	67	会社社長	〃		
〃	常田正治	〃	64	〃	〃		

当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	得票数
当	兼平 清	男	49	商業	無所属	
"	長谷川 章悦	"	42	会社員	"	
"	西塚 武夫	"	68	無職	"	
"	宇野 栄二	"	74	農業	"	
"	田中 昭宣	"	54	"	"	
"	平野 浩一郎	"	61	浪岡町議会議員	"	
"	鎌田 竹寿	"	68	農業	"	
"	工藤 祥三	"	35	団体職員	日本共産党	
"	鎌田 正行	"	59	無職	無所属	
"	木村 清明	"	54	農業	"	
"	三上 明子	女	65	無職	日本社会党	

(7) 五戸町議会議員補欠選挙

選挙を行うべき事由	五戸町長選挙に伴う使乗選挙		選挙すべき議員数	2人			
選挙の期日	平成3年8月11日		選挙の期日の告示年月日	平成3年8月6日			
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	6,987	5,567	1,420	79.68	12,147	11,686	461
女	7,558	6,580	978	87.06	無効投票率	法定得票数	供託物点 没収
計	14,545	12,147	2,398	83.51	3.80	132,795	
2. 候補者別得票数等							
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職 業	党 派	得 票 数	
当	鳥谷部 真佐志	男	64	農 業	無 所 属	7.250	
”	中川原 一 義	”	49	”	”	2.934	
落	向 山 石 藏	”	65	印 刷 業	”	1.502	

(8) 深浦町議会議員補欠選挙

選挙を行うべき事由	深浦町長選挙に伴う便乗選挙			選挙すべき議員数	2人		
選挙の期日	平成3年8月18日			選挙の期日の告示年月日	平成3年8月13日		
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	3,744	3,354	390	89.58	7,185	6,824	361
女	4,218	3,833	385	90.87	無効投票率	法定得票数	供託物点
計	7,962	7,187	775	90.27	5.02	85.300	
2. 候補者別得票数等							
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	得票数	
当	嶋川勝治	男	39	商業	無所属	3,090	
〃	福沢正雄	〃	72	〃	〃	2,471	
落	神馬吉蔵	〃	53	自動車整備業	〃	1,263	

(9) 田舎館村議会議員一般選挙

選挙を行うべき事由	任期満了による	選挙すべき議員数	18人				
選挙の期日	平成3年9月15日	選挙の期日の告示年月日	平成3年9月10日				
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	3,391	3,035	356	89.50	6,741	6,717	24
女	3,937	3,707	230	94.16	無効投票率	法定得票数	供託物点
計	7,328	6,742	586	92.00	0.36	93,291	
2. 候補者別得票数等 持帰り 1							
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職 業	党 派	得 票 数	
当	鈴木孝雄	男	54	農 業	無 所 属	459	
"	工藤清四郎	"	64	"	"	415.371	
"	阿部潤司	"	43	"	"	400.606	
"	工藤明朋	"	56	"	"	389.347	
"	小野忠三郎	"	59	会 社 員	"	383.085	
"	菊地広吉	"	61	鉄 筋 業	"	383	
"	斎藤浩	"	57	農 業	"	361	
"	阿保清秀	"	51	会 社 員	"	350	
"	篠崎順一	"	42	農 業	"	347	
"	山本久蔵	"	46	"	"	338	
"	田沢寿蔵	"	69	"	"	332	

当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	得票数
当	葛西文雄	男	67	農業	無所属	323
"	小野春吉	"	51	会社役員	"	322.914
"	工藤良一	"	59	農業	"	314.280
"	山谷長作	"	67	"	"	284
"	小林きみ子	女	50	団体役員	日本共産党	269
"	竹内一吉	男	35	J R 社員	無所属	266
"	小山節子	女	64	無職	"	262
落	阿部正弘	男	46	農業	"	260.393
"	中山太平司	"	69	"	"	257

(10) むつ市議会議員一般選挙

選挙を行うべき事由	任期満了による	選挙すべき議員数	26人				
選挙の期日	平成3年9月29日	選挙の期日の告示年月日	平成3年9月22日				
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	17,283	13,432	3,851	77.72	28,746	28,519	227
女	18,182	15,324	2,858	84.28	無効投票率	法定得票数	供託物点
計	35,465	28,756	6,709	81.08	0.79	274,221	
2. 候補者別得票数等							不受理 7 持帰り 3
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	得票数	
当	川端澄男	男	60	川端建設株式会社社長	無所属	1,702	
"	菊池一郎	"	51	株式会社菊池住設代表取締役	"	1,680	
"	高田まさとし	"	50	団体役員	日本社会党	1,485	
"	越前陽悦	"	46	むつ市議会議員	無所属	1,402	
"	杉田忠	"	49	有限会社十字堂代表取締役	自由民主党	1,308.832	
"	山本善太郎	"	70	農業	無所属	1,155.622	
"	山本光郎	"	51	むつ市議会議員	"	1,094.377	
"	木村亀治	"	59	漁業	自由民主党	1,091	
"	石田勝弘	"	45	石田学習塾代表	無所属	1,068	
"	鎌田眞嘉	"	48	政党役員	公明党	1,061	
"	富岡正雄	"	60	株式会社富岡タクシ社長	無所属	1,055	

当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職 業	党 派	得 票 数
当	川 下 八十美	男	51	川 下 政 経 コンサルタン	無 所 属	1,035
"	丸 山 忠 志	"	62	むつ市議会議員	自由民主党	1,024.651
"	馬 場 重 利	"	50	会 社 役 員	無 所 属	1,013
"	石 沢 かたし	"	65	徳 玄 寺 住 職	"	963
"	平 内 卓 氏	"	52	むつコンクリート工 業株式会社社長	"	874
"	小 林 正	"	52	小林建設工業社 代 表	"	812.516
"	新 田 仁太郎	"	67	むつ市議会議員	日本社会党	803
"	かさい 武	"	48	自 営 業	無 所 属	787
"	佐々木 はじめ	"	48	農 業	自由民主党	783
"	皆 野 文 一	"	67	皆野建設株式会社 代 表 取 締 役	無 所 属	782
"	奈 良 尚	"	61	政 党 役 員	日本共産党	779
"	新 谷 功	"	47	むつ市議会議員	自由民主党	761.195
"	国 田 金 重	"	57	"	無 所 属	748
"	新 谷 昭 二	"	64	政 党 役 員	日本共産党	728.804
"	鏡 谷 勇	"	62	農 業	自由民主党	697
落	猪 口 新 一	"	62	むつ市議会議員	日本社会党	654
"	山 上 みきお	"	46	東北電力株式会社 会 社 員	民 社 党	629
"	疊指 きよいち	"	43	農 業	無 所 属	542

(11) 福地村議会議員一般選挙

選挙を行うべき事由	任期満了による	選挙すべき議員数	16人				
選挙の期日	平成3年9月29日	選挙の期日の告示年月日	平成3年9月24日				
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	2,290	2,076	214	90.66	4,461	4,428	33
女	2,501	2,385	116	95.36	無効投票率	法定得票数	供託物点
計	4,791	4,461	330	93.11	0.74	69.187	
2. 候補者別得票数等							
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	得票数	
当	滝田米作	男	57	農業	無所属	392	
〃	庭田惣吉	〃	58	〃	〃	302	
〃	坂本正紀	〃	42	〃	〃	299.828	
〃	佐々木彦八	〃	67	〃	〃	288	
〃	佐々木金嘉	〃	41	〃	〃	281	
〃	夏堀誠悦	〃	40	会社員	〃	272.449	
〃	大久保俊和	〃	48	農業	〃	271	
〃	大橋岩男	〃	68	〃	〃	270	
〃	横町助治	〃	55	〃	〃	269	
〃	工藤久夫	〃	41	会社役員	〃	264	
〃	夏堀秀一	〃	36	農業	〃	261	

当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	得票数
当	夏堀浩一	男	37	会社役員	無所属	259.428
"	高橋正雄	"	57	団体職員	"	212
"	小笠原義弘	"	47	商業	"	207
"	坂本利作	"	65	農業	"	192.171
"	澤口忠典	"	59	保険代理業	"	168
落	三浦一雄	"	64	団体役員	"	145
"	夏堀幹雄	"	53	村議会議員	"	74.122

(12) 平賀町議会議員一般選挙

選挙を行うべき事由	任期満了による		選挙すべき議員数	22人			
選挙の期日	平成3年10月6日		選挙の期日の告示年月日	平成3年10月1日			
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	8,304	6,638	1,666	79.94	14,790	14,667	123
女	9,380	8,153	1,227	86.92	無効投票率	法定得票数	供託物点 没収
計	17,684	14,791	2,893	83.64	0.83	166,670	
2. 候補者別得票数等 持帰り 1							
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	得票数	
当	菊池今朝男	男	60	農業	公明党	900	
"	水木強二	"	70	会社員	無職属	825.927	
"	鳴海徹哉	"	61	農業	"	785	
"	相馬光行	"	58	"	"	780	
"	工藤純緒	"	58	"	"	714	
"	福土恵美子	女	47	団体職員	日本社会党	692	
"	八木橋善美	男	58	会社員	無所属	690	
"	水木重雄	"	53	農業	"	687.072	
"	直井勝栄	"	62	"	"	678	
"	葛西六之助	"	61	"	"	672.215	
"	古川敏夫	"	46	建設業	"	665	

当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職 業	党 派	得 票 数
当	佐藤五郎	男	55	農 業	無 所 属	642
"	須々田 衛	"	73	"	"	641
"	葛西繁則	"	59	"	"	616.784
"	中畑雄一	"	54	"	"	614
"	斉藤政子	女	41	"	"	602
"	加藤東一郎	男	53	団 体 役 員	日 本 共 産 党	564
"	中嶋四十二	"	59	農 業	無 所 属	560
"	山谷甚郎	"	72	"	"	515
"	対馬順一	"	56	"	"	511
"	小野立夫	"	61	"	"	496.821
"	吹田福一	"	64	"	"	424
落	小野またえ	"	63	"	"	377.178
"	玉田嘉志雄	"	58	"	"	14

(13) 尾上町議会議員一般選挙

選挙を行うべき事由	任期満了による	選挙すべき議員数	18人				
選挙の期日	平成3年11月10日	選挙の期日の告示年月日	平成3年11月5日				
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	3,682	3,321	361	90.20	7,296	7,259	37
女	4,144	3,976	168	95.95	無効投票率	法定得票数	供託物点 没収
計	7,826	7,297	529	93.24	0.51	100.819	
2. 候補者別得票数等							持帰り 1
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	得票数	
当	小野忠男	男	56	自営業	無所属	461	
〃	富士光明	〃	42	会社役員	〃	448	
〃	斎藤啓治	〃	52	農業	〃	396.379	
〃	小田桐信勝	〃	51	会社社長	〃	396	
〃	駒井正篤	〃	61	農業	〃	385.636	
〃	三上清	〃	58	〃	〃	376	
〃	工藤典春	〃	62	〃	〃	367	
〃	小野幸満	〃	51	〃	〃	358	
〃	山口栄	〃	67	会社社長	〃	357	
〃	森内正毅	〃	53	農業	〃	344	
〃	成田政盛	〃	62	〃	〃	339	

当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職 業	党 波	得 票 数
当	西谷孝一	男	52	農 業	無 所 属	338
"	天内俊春	"	59	商 業	日本社会党	337
"	斉藤英仁	"	49	農 業	無 所 属	333.319
"	葛西雄一	"	54	司 法 書 士	"	329
"	松田孝	"	55	農 業	"	323
"	駒井光芳	"	45	"	"	321.363
"	斉藤四郎	"	57	"	"	314.301
落	今井勤	"	62	"	"	266
"	白戸三男	"	61	"	"	241
"	奈良岡正英	"	66	"	"	228

(14) 碓ヶ関村議会議員一般選挙

選挙を行うべき事由	任期満了による		選挙すべき議員数	14人			
選挙の期日	平成4年1月12日		選挙の期日の告示年月日	平成4年1月7日			
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	1,455	1,324	131	91.00	2,916	2,898	18
女	1,703	1,592	111	93.48	無効投票率	法定得票数	供託物点 没収
計	3,158	2,916	242	92.34	0.62	51,750	
2. 候補者別得票数等							
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	得票数	
当	大川新市	男	54	無職	無所属	454	
〃	秋元俊一	〃	38	会社役員	〃	238	
〃	高阪栄	〃	60	〃	〃	237	
〃	佐々木重俊	〃	55	農業	〃	207	
〃	成田忠	〃	69	〃	〃	196,065	
〃	柴田千代一	〃	65	〃	〃	185	
〃	白川清	〃	69	〃	〃	176	
〃	成田敏昭	〃	48	〃	〃	171,934	
〃	笠井重蔵	〃	76	〃	〃	169	
〃	白戸治三郎	〃	71	〃	〃	163	
〃	工藤重蔵	〃	60	商業	〃	159	

当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職 業	党 派	得 票 数
当	栗 林 二 郎	男	49	自 営 業	無 所 属	156
"	小 中 重太郎	"	56	農 業	"	151
"	葛 原 正次郎	"	75	"	"	141
落	木 村 達 夫	"	47	温 泉 経 営	"	94

(15) 市浦村議会議員一般選挙

選挙を行うべき事由	任期満了による	選挙すべき議員数	14人				
選挙の期日	平成4年1月12日	選挙の期日の告示年月日	平成4年1月7日				
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	1,310	1,268	42	96.79	2,675	2,667	8
女	1,446	1,408	38	97.37	無効投票率	法定得票数	供託物点
計	2,756	2,676	80	97.10	0.30	47,625	不受理 1
2. 候補者別得票数等							
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	得票数	
当	工藤武則	男	47	会社役員	無所属	239	
"	木村清左衛門	"	69	製材業	"	219	
"	成田長代	"	55	会社員	"	218	
"	島津典明	"	49	会社役員	"	203	
"	三和久	"	64	農業	"	194.559	
"	浜田春士	"	62	製材業	"	191	
"	葛西敬太郎	"	66	農業	"	173	
"	笹山精喜	"	46	会社役員	"	168	
"	三和芳次	"	56	商業	"	153.440	
"	相澤治	"	49	農業	"	150	
"	中畑藤雄	"	52	損害保険代理業	"	146	

当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職 業	党 派	得 票 数
当	福井俊美	男	60	漁 業	無 所 属	136
"	奈良正勝	"	59	農 業	"	126
"	伊南忠雄	"	59	"	"	115
落	三上敬司	"	58	漁 業	"	108
"	村元清蔵	"	60	商 業	"	71
"	佐藤二郎	"	42	農 業	"	56

(16) 金木町議会議員一般選挙

選挙を行うべき事由	任期満了による	選挙すべき議員数	15人				
選挙の期日	平成4年2月2日	選挙の期日の告示年月日	平成4年1月28日				
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	4,619	4,047	572	87.62	8,924	8,885	39
女	5,336	4,885	451	91.55	無効投票率	法定得票数	供託物点 没収
計	9,955	8,932	1,023	89.72	0.44	148,083	
2. 候補者別得票数等							不受理 7 持帰り 1
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	得票数	
当	三 冨 春 樹	男	42	農 業	無 所 属	727	
"	桑 田 茂	"	41	"	"	722.114	
"	鳴 海 義 男	"	48	"	"	654	
"	吉 田 俊 逸	"	41	"	"	590	
"	伊 藤 清 慈	"	56	"	"	587	
"	沢 田 茂	"	65	土地家屋調査士	"	573.885	
"	白 川 豊 則	"	42	会 社 役 員	"	562	
"	古 川 哲 雄	"	63	農 業	"	557	
"	野 宮 一 穂	"	39	建 設 業	"	557	
"	対 馬 兼 正	"	57	土 建 業	"	534	
"	小田桐 喜 吉	"	45	会 社 社 長	"	524	

当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	得票数
当	吉崎正光	男	72	会社役員	日本共産党	416
"	竹内武六	"	62	農業	無所属	413
"	田中豊蔵	"	64	商業	"	391
"	加藤卓爾	"	67	農業	"	386
落	福山初枝	女	64	商業	"	353
"	中村政徳	男	60	団体役員	日本社会党	338

(17) 中里町議会議員一般選挙

選挙を行うべき事由	任期満了による	選挙すべき議員数	17人				
選挙の期日	平成4年2月2日	選挙の期日の告示年月日	平成4年1月28日				
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	4,627	4,183	444	90.40	9,039	9,001	38
女	5,194	4,857	337	93.51	無効投票率	法定得票数	供託物点
計	9,821	9,040	781	92.05	0.42	132,367	
2. 候補者別得票数等							
持帰り 1							
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	得票数	
当	沖崎 勲	男	40	農業	無所属	578	
"	外崎 義春	"	62	団体役員	"	554	
"	小山内 定男	"	73	農業	"	552	
"	野上 憲幸	"	38	"	"	541.644	
"	古川 登	"	56	"	"	531	
"	野上 祐一	"	52	会社役員	"	518.531	
"	佐藤 均	"	60	農業	"	493	
"	岩田 武雄	"	72	会社役員	"	484	
"	大川 則昭	"	58	農業	"	473	
"	秋元 新一	"	62	"	"	470.134	
"	中村 良孝	"	59	"	"	463	

当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	得票数
当	井沼良	男	53	会社員	無所属	460
"	佐々木嘉幸	"	53	農業	"	457
"	高松玉吉	"	58	"	日本社会党	452
"	小寺一吉	"	62	"	無所属	429
"	新岡京一	"	60	"	"	427
"	加賀田美智治	"	58	"	"	385
落	野上勝義	"	71	"	"	373.824
"	米塚慎一	"	47	建設業	"	358.865

(18) 鶴田町議会議員一般選挙

選挙を行うべき事由	任期満了による	選挙すべき議員数	16人				
選挙の期日	平成4年2月2日	選挙の期日の告示年月日	平成4年1月28日				
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	5,839	4,853	986	83.11	10,738	10,650	88
女	6,638	5,886	752	88.67	無効投票率	法定得票数	供託物点 没収
計	12,477	10,739	1,738	86.07	0.82	166,406	
2. 候補者別得票数等							不受理 1
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	得票数	
当	中野昭嗣	男	57	農業	無所属	766	
〃	一戸吉成	〃	59	〃	〃	732	
〃	加賀谷武美	〃	61	会社役員	〃	668.098	
〃	出町豊	〃	49	農業	〃	639	
〃	當麻榮一	〃	65	無職	〃	609	
〃	岡鐵雄	〃	64	農業	〃	601	
〃	北谷丑信	〃	50	〃	〃	586	
〃	下山茂元	〃	51	〃	〃	576	
〃	坂本三蔵	〃	69	団体役員	〃	574	
〃	三浦徳十郎	〃	65	食品加工業	〃	573	
〃	相川正光	〃	38	農業	〃	556.456	

当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職 業	党 派	得 票 数
当	加賀谷 昭 城	男	56	農 業	無 所 属	547.901
"	新 谷 賢 剛	"	39	"	日 本 共 産 党	497
"	須 郷 陸奥雄	"	52	"	無 所 属	495
"	秋庭 又右衛門	"	58	"	"	493
"	工 藤 光 徳	"	56	"	"	471
落	相 川 賢 造	"	70	"	"	442.543
"	川 村 豊次郎	"	65	会 社 役 員	"	430
"	藤 田 昭 弥	"	56	農 業	"	393

(19) 板柳町議会議員一般選挙

選挙を行うべき事由	任期満了による	選挙すべき議員数	18人				
選挙の期日	平成4年2月16日	選挙の期日の告示年月日	平成4年2月11日				
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	6,433	5,121	1,312	79.61	11,681	11,624	57
女	7,372	6,561	811	89.00	無効投票率	法定得票数	供託物点 没収
計	13,805	11,682	2,123	84.62	0.49	161,444	
2. 候補者別得票数等							不受理 1
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	得票数	
当	安田 弘	男	59	会社社長	無所属	948.405	
"	安田 久五郎	"	41	農業	"	722.594	
"	外崎 栄一	"	68	"	"	650	
"	葛西 久喜夫	"	67	"	"	642	
"	三上 富士江	"	54	"	"	637	
"	成田 一三	"	57	会社役員	"	636.565	
"	須郷 俊治	"	61	農業	"	623	
"	竹内 三郎	"	67	会社役員	"	619.113	
"	工藤 純一	"	50	農業	"	595	
"	竹内 源之丞	"	58	会社役員	"	584.886	
"	成田 良一	"	58	農業	"	583.434	

当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	得票数
当	永澤 稔	男	52	会社社長	無所属	539
"	八木橋 重克	"	50	会社役員	"	523
"	芦田 惣一	"	63	旅館業	"	518
"	佐々木 錬三	"	46	政党役員	日本共産党	515.465
"	久米田 元	"	48	農業	無所属	505
"	三浦 和夫	"	64	"	"	477
"	佐々木 寅四郎	"	56	自営業	"	457.300
落	佐々木 秀信	"	52	会社員	"	434.234
"	神 明雄	"	61	建材業	"	413

(20) 五戸町議会議員一般選挙

選挙を行うべき事由	任期満了による		選挙すべき議員数	22人			
選挙の期日	平成4年2月16日	選挙の期日の告示年月日	平成4年2月11日				
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	7,017	5,528	1,489	78.78	12,125	12,087	38
女	7,564	6,597	967	87.22	無効投票率	法定得票数	供託物点
計	14,581	12,125	2,456	83.16	0.31	137.352	
2. 候補者別得票数等							
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	得票数	
当	田代金由	男	63	農業	無所属	643	
〃	川崎兼男	〃	65	〃	〃	623.355	
〃	川村次雄	〃	45	〃	〃	622	
〃	三浦勘三	〃	64	〃	〃	617.618	
〃	川崎俊美	〃	44	〃	〃	586.335	
〃	鳥谷部光博	〃	49	〃	〃	555.572	
〃	川崎七保	〃	42	会社役員	〃	541.309	
〃	中川原賢治	〃	40	〃	〃	520	
〃	山本東吉	〃	57	無職	〃	511	
〃	鈴木亮悦	〃	65	農業	〃	505.079	
〃	鳥谷部真佐志	〃	64	〃	〃	504.427	

当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	得票数
当	中里公志郎	男	55	自営業	無所属	490
"	鈴木繁男	"	64	農業	"	481.892
"	村上耕一	"	57	会社役員	"	479
"	三浦一男	"	69	農業	"	465.216
"	松坂一男	"	66	"	"	461.989
"	田村勝次	"	49	会社員	日本社会党	461
"	三浦俊哉	"	49	会社役員	無所属	448.174
"	和田良男	"	68	"	"	436
"	澤口益美	"	66	農業	"	434
"	田中館正三	"	63	印刷業	"	421
"	東海林康邦	"	55	政党役員	日本共産党	410
落	泉山専悦	"	73	自営業	無所属	369
"	鈴木十一	"	72	農業	"	251.027
"	向山石蔵	"	66	印刷業	"	249

(21) 木造町議会議員一般選挙

選挙を行うべき事由	任期満了による	選挙すべき議員数	23人				
選挙の期日	平成4年2月23日	選挙の期日の告示年月日	平成4年2月18日				
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	7,764	6,698	1,066	86.27	14,734	14,662	72
女	8,859	8,045	814	90.81	無効投票率	法定得票数	供託物点 没収
計	16,623	14,743	1,880	88.69	0.49	159,369	
2. 候補者別得票数等							不受理 7 持帰り 2
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	得票数	
当	新岡義吉	男	61	農業	無所属	730,968	
"	野呂光明	"	56	会社役員	"	688,150	
"	福島弘芳	"	46	"	"	657	
"	渋谷善右エ門	"	57	農業	"	623,863	
"	新岡清治	"	56	"	"	593,031	
"	今彰造	"	43	"	"	580	
"	佐野富一	"	56	商業	"	577	
"	飯塚恭行	"	50	"	公明党	567	
"	渋谷久男	"	57	農業	無所属	566,136	
"	木村文信	"	42	"	"	563	
"	加藤優	"	53	"	"	549	

当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職 業	党 派	得 票 数
当	高橋作蔵	男	45	農 業	無 所 属	546
"	小笠原 登	"	63	"	"	540
"	永田義嗣	"	48	商 業	"	523
"	野呂賢三	"	59	"	"	509.070
"	葛西政昭	"	64	農 業	"	509
"	長谷川洋一	"	58	無 職	"	509
"	宮本哲雄	"	61	団 体 職 員	日 本 社 会 党	500
"	伝法谷謙一	"	59	農 業	無 所 属	483
"	工藤 隆	"	54	商 業	"	481
"	石田兼雄	"	60	農 業	"	472
"	伊藤良二	"	41	損害保険代理店	"	471
"	長内豊治	"	71	農 業	"	462
落	野呂秀一	"	63	"	"	460.779
"	成田武雄	"	65	無 職	"	458.471
"	石川忠光	"	52	自 営 業	"	428
"	成田行夫	"	64	農 業	"	379.528
"	三戸タカ子	女	45	政 党 役 員	日 本 共 産 党	235

(22) 平館村議会議員一般選挙

選挙を行うべき事由	任期満了による		選挙すべき議員数	12人			
選挙の期日	平成4年2月23日	選挙の期日の告示年月日	平成4年2月18日				
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	1,051	970	81	92.29	2,057	2,053	4
女	1,116	1,088	28	97.49	無効投票率	法定得票数	供託物点 没収
計	2,167	2,058	109	94.97	0.19	42,770	不受理 1
2. 候補者別得票数等							
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	得票数	
当	北田嘉弘	男	44	商業	無所属	240	
"	金沢茂蔵	"	65	漁業	"	178	
"	最上健一	"	46	商業	"	178	
"	木浪新五郎	"	57	海産物加工	"	172	
"	前田清也	"	61	漁業	"	168	
"	若佐秀実	"	66	無職	日本社会党	168	
"	高坂勝義	"	55	漁業	無所属	165	
"	藤田満	"	62	農業	"	162	
"	福井初郎	"	62	漁業	"	161	
"	木村源治	"	60	農業	"	161	
"	木村武良	"	57	"	"	136	

当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職 業	党 派	得 票 数
当	高 宮 武 義	男	61	漁 業	無 所 属	117
落	畑 中 しんや	〃	46	政 党 役 員	日 本 共 産 党	47

(23) 三沢市議会議員一般選挙

選挙を行うべき事由	任期満了による		選挙すべき議員数	24人			
選挙の期日	平成4年3月8日	選挙の期日の告示年月日	平成4年3月1日				
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	15,078	12,463	2,615	82.66	25,889	25,738	151
女	15,418	13,430	1,988	87.11	無効投票率	法定得票数	供託物点 没収
計	30,496	25,893	4,603	84.91	0.58	268.104	
2. 候補者別得票数等							不受理 4
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	得票数	
当	西村秋男	男	61	会社役員	自由民主党	2,323.411	
〃	西村盛司	〃	44	会社社長	〃	1,916.588	
〃	馬場騎一	〃	44	農業	無所属	1,549.640	
〃	馬場ヨシミ	〃	62	〃	自由民主党	1,320.071	
〃	羽立隆	〃	56	保育所所長	〃	1,243	
〃	中野隆一	〃	53	無職	無所属	1,073	
〃	森三郎	〃	42	総合保険 センター代表	自由民主党	1,070	
〃	右田明久	〃	57	損害保険代理業	〃	1,062	
〃	太田寿之	〃	64	会社社長	無所属	1,029	
〃	山本弥一	〃	49	会社役員	自由民主党	989	
〃	石橋ひでお	〃	56	飲食業	公明党	987	

当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職 業	党 派	得 票 数
当	小比類巻 種松	男	56	農 業	自由民主党	986
"	伊 藤 雄 康	"	56	商 業	"	971
"	堤 喜一郎	"	45	会 社 役 員	"	928
"	瀬 川 武 夫	"	56	無 職	日本社会党	833
"	浅 野 哲 朗	"	60	三沢基地従業員	自由民主党	831
"	河 村 睦 美	"	68	農 業	"	802
"	野 口 稔	"	63	商 業	"	790
"	ふなみ 亮 悦	"	49	自 営 業	無 所 属	787
"	星 山 喜 一	"	59	商 業	自由民主党	728.887
"	畑 山 松 男	"	67	三 沢 海 砂 協 同 組 合 理 事 長	"	697
"	小笠原 ヨシ子	女	56	政 党 役 員	日本共産党	695
"	木 村 末 太 郎	男	76	会 社 役 員	自由民主党	691
"	工 藤 嘉 太 郎	"	68	"	"	623
落	別 部 辰 一	"	72	獣 医 師	"	578
"	さかもとみのる	"	51	無 職	無 所 属	235

(24) 今別町議会議員一般選挙

選挙を行うべき事由	任期満了による	選挙すべき議員数	16人				
選挙の期日	平成4年3月8日	選挙の期日の告示年月日	平成4年3月3日				
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	2,031	1,746	285	85.97	3,893	3,856	37
女	2,282	2,148	134	94.13	無効投票率	法定得票数	供託物点
計	4,313	3,894	419	90.29	0.96	60.250	不受理 1
2. 候補者別得票数等							
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	得票数	
当	嶋中春光	男	59	農業	無所属	290.191	
〃	鈴木広栄	〃	63	無職	〃	275	
〃	大川幸次郎	〃	65	商業	〃	269	
〃	三上一彦	〃	56	漁業	〃	269	
〃	佐藤豪	〃	48	理容業	日本共産党	261	
〃	平山順一	〃	56	農業	無所属	255	
〃	島中春光	〃	54	自営業	〃	212.807	
〃	宮本清七	〃	62	サービス業	〃	212	
〃	田中束穂	〃	52	製材業	〃	210	
〃	中嶋保昌	〃	65	機械販売業	〃	196.522	
〃	川村俊雄	〃	68	会社社長	〃	194.034	

当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職 業	党 派	得 票 数
当	川 村 富 蔵	男	68	農 業	無 所 属	180.965
"	中 島 栄	"	69	"	"	179.477
"	平 野 誠 次	"	65	旅 客 運 送 業	"	178
"	工 藤 良 逸	"	61	食 品 小 売 業	"	169
"	相 内 義 悦	"	62	農 業	"	168
落	阿 部 修 吾	"	66	商 業	日 本 社 会 党	160
"	木 村 喜 一 郎	"	68	"	無 所 属	134
"	大 谷 妙 子	女	52	飲 食 業	"	42

(25) 三戸町議会議員一般選挙

選挙を行うべき事由	任期満了による		選挙すべき議員数	20人			
選挙の期日	平成4年3月8日		選挙の期日の告示年月日	平成4年3月3日			
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	5,430	4,363	1,067	80.35	9,720	9,677	43
女	5,943	5,357	586	90.14	無効投票率	法定得票数	供託物点
計	11,373	9,720	1,653	85.47	0.44	120,962	
2. 候補者別得票数等							
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	得票数	
当	大平鉄三	男	73	農業	無所属	629	
"	桜井政信	"	47	"	"	621	
"	小嶋敏式	"	49	"	"	590	
"	越後一雄	"	47	"	"	545	
"	館亨	"	63	"	"	543	
"	日影芳也	"	71	"	"	523	
"	大森金一郎	"	66	"	"	504	
"	遠山謙造	"	64	桐材業	"	440	
"	坂本勝克	"	44	会社社長	"	438	
"	山下栄	"	53	農業	"	433	
"	茂市純平	"	68	飲食業	"	426	

当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職 業	党 派	得 票 数
当	松原金治	男	69	社会保険労務士	無 所 属	422.567
"	中嶋孝子	女	61	無 職	"	420
"	藤原 工	男	58	農 業	"	415
"	田中久次郎	"	71	"	"	414
"	松原芳雄	"	64	"	"	400.432
"	定 喜平	"	64	建築設計士	"	396
"	大村正一	"	55	農 業	"	385
"	奥山昭吾	"	61	酒類販売業	"	354
"	沖二善一	"	49	会 社 員	日本社会党	298
落	赤塚忠雄	"	58	農 業	"	268
"	大向信市	"	36	政 党 役 員	日本共産党	212

(26) 平内町議会議員一般選挙

選挙を行うべき事由	任期満了による	選挙すべき議員数	20人				
選挙の期日	平成4年3月15日	選挙の期日の告示年月日	平成4年3月10日				
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	5,892	4,492	1,400	76.24	10,083	9,997	86
女	6,524	5,596	928	85.78	無効投票率	法定得票数	供託物点 没収
計	12,416	10,088	2,328	81.25	0.85	124.962	不受理 5
2. 候補者別得票数等							
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	得票数	
当	三津谷 公雄	男	50	会社役員	無所属	891.397	
"	三津谷 春一	"	65	無職	"	682.602	
"	田中 光弘	"	33	政党役員	日本共産党	675	
"	船橋 正良	"	63	漁業	無所属	552	
"	畑井 又市	"	45	会社役員	"	525.761	
"	蝦名 東洋治	"	49	幼稚園副園長	"	510.346	
"	本堂 欽一	"	76	農業	"	486	
"	木村 金吾	"	64	"	"	482.573	
"	畑山 栄三郎	"	68	無職	"	469	
"	寺島 幸一郎	"	72	農業	"	459	
"	工藤 功	"	54	"	"	444	

当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職	業	党	派	得票数
当	木村 芳	男	47	農	業	無	所 属	437.426
"	畑井 吉兵エ	"	70	漁	業	"	"	426.238
"	笹原 志朗	"	57	農	業	"	"	426
"	太田 彪	"	52	"	"	"	"	398
"	新岡 正昭	"	47	会 社 役 員	"	"	"	393
"	亀田 健之助	"	66	漁	業	"	"	371
"	山本 敏雄	"	66	農	業	"	"	364
"	蝦名 為雄	"	67	"	"	"	"	359.653
"	後藤 繁勝	"	65	漁	業	"	"	343
落	千代谷 邦悦	"	67	農	業	"	"	301

(27) 鯉ヶ沢町議会議員一般選挙

選挙を行うべき事由	任期満了による	選挙すべき議員数	22人				
選挙の期日	平成4年3月29日	選挙の期日の告示年月日	平成4年3月24日				
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	5,725	4,581	1,144	80.02	10,372	10,327	45
女	6,481	5,791	690	89.35	無効投票率	法定得票数	供託物点
計	12,206	10,372	1,834	84.97	0.43	117.352	
2. 候補者別得票数等							
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	得票数	
当	工藤兼光	男	48	石材業	無所属	807.948	
〃	神文彦	〃	47	農業	〃	576.032	
〃	由利兼太郎	〃	69	海産物商	〃	515	
〃	岩淵佐市郎	〃	70	無職	〃	511	
〃	太田重一	〃	64	会社役員	〃	509	
〃	本間武一	〃	43	〃	〃	505.602	
〃	寺沢太助	〃	73	無職	〃	470	
〃	神良三	〃	57	農業	〃	451.593	
〃	世永三郎	〃	61	〃	〃	446	
〃	工藤彌五右エ門	〃	71	〃	〃	436.051	
〃	成田正義	〃	59	〃	〃	435	

当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	得票数
当	坂牛淳治	男	38	会社役員	無所属	417
"	佐藤勇	"	67	団体役員	"	392
"	野呂貞蔵	"	56	商業	"	392
"	神昭造	"	62	雑貨商	"	389.373
"	一戸喜代美	"	60	団体役員	"	383
"	見崎清	"	48	鮮魚仕出業	"	381
"	木村種次郎	"	71	農業	"	367
"	滝吉榮蔵	"	67	"	"	362
"	小沼友昭	"	65	"	"	353
"	山本市太郎	"	66	"	日本共産党	337
"	本間由松	"	76	商業	無所属	325.397
落	永川信男	"	57	無職	"	316
"	櫛引浩平	"	36	団体職員	"	249

(28) 名川町議会議員一般選挙

選挙を行うべき事由	任期満了による	選挙すべき議員数	20人				
選挙の期日	平成4年3月29日	選挙の期日の告示年月日	平成4年3月24日				
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	3,935	3,424	511	87.01	7,371	7,337	34
女	4,183	3,947	236	94.36	無効投票率	法定得票数	供託物点 没収
計	8,118	7,371	747	90.80	0.46	91.712	
2. 候補者別得票数等							
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	得票数	
当	山口博个	男	60	会社役員	無所属	548	
"	四戸清善	"	60	農業	"	380	
"	野田清八	"	50	"	"	379	
"	掛端龍二	"	53	"	"	377	
"	梅内長助	"	60	"	"	375.276	
"	佐々木元作	"	49	"	"	366.545	
"	久保利吉	"	45	"	"	359	
"	有谷善一	"	72	"	"	356	
"	河端幸蔵	"	53	"	"	351	
"	西塚芳彌	"	63	"	"	346.503	
"	工藤秀夫	"	59	"	"	346	

当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職 業	党 派	得 票 数
当	西 塚 正 治	男	54	農 業	無 所 属	341.496
"	東 壽 一	"	57	"	"	336
"	山 田 輝 廣	"	50	会 社 役 員	"	329
"	梅 内 一 雄	"	66	農 業	"	327.751
"	川守田 稔	"	30	食 品 加 工 業	"	319
"	大 下 鉄 男	"	62	農 業	"	312
"	金 澤 和 夫	"	55	"	"	305.971
"	佐々木 由 治	"	60	商 業	"	305.454
"	佐 藤 達 男	"	46	農 業	"	302
落	立 花 ひろ子	女	37	政 党 役 員	日 本 共 産 党	274

(29) 南部町議会議員一般選挙

選挙を行うべき事由	任期満了による	選挙すべき議員数	16人				
選挙の期日	平成4年4月12日	選挙の期日の告示年月日	平成4年4月7日				
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	2,496	2,093	403	83.85	4,620	4,596	24
女	2,772	2,528	244	91.20	無効投票率	法定得票数	供託物点
計	5,268	4,621	647	87.72	0.52	71.812	
							持帰り 1
2. 候補者別得票数等							
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	得票数	
当	沖田周藏	男	45	農業	無所属	569.874	
"	馬場忠靖	"	50	"	"	290.422	
"	馬場慎一	"	45	会社役員	"	288.419	
"	赤石要七	"	57	農業	"	281	
"	宮野正	"	58	"	"	273	
"	伊達一夫	"	53	会社員	"	267	
"	沼畑繁	"	61	農業	"	266	
"	小田原長一	"	56	"	"	259	
"	工藤恵正	"	56	法人理事長	"	256	
"	立花金一郎	"	67	商業	"	254	
"	相田耕作	"	59	農業	"	252	

当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職 業	党 派	得 票 数
当	工藤光幸	男	50	農 業	無 所 属	244
"	坂本謙太郎	"	60	"	"	234
"	沖田政見	"	61	製 箱 業	"	223.125
"	佐々木市雄	"	65	農 業	"	205
"	谷内松男	"	60	社会保険労務士	"	193
落	極壇豊治	"	62	無 職	"	131
"	馬場弘	"	65	農 業	"	109.158

(30) 新郷村議会議員一般選挙

選挙を行うべき事由	任期満了による		選挙すべき議員数	14人			
選挙の期日	平成4年7月12日	選挙の期日の告示年月日	平成4年7月7日				
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	1,516	1,364	152	89.97	2,908	2,904	4
女	1,636	1,544	92	94.38	無効投票率	法定得票数	供託物件
計	3,152	2,908	244	92.26	0.14	51.857	
2. 候補者別得票数等							
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	得票数	
当	田沢康志	男	57	農業	無所属	266	
〃	細川潤八郎	〃	43	商業	〃	263	
〃	横田幸穂	〃	57	農業	〃	227	
〃	東利昭	〃	54	〃	〃	223	
〃	長根哲美	〃	57	〃	〃	212	
〃	小笠原勝美	〃	58	〃	〃	209.646	
〃	佐藤久治	〃	53	〃	〃	202	
〃	工藤春美	〃	62	〃	〃	194	
〃	小沢実	〃	58	〃	〃	177	
〃	櫻井寛一郎	〃	63	〃	〃	175	
〃	小笠原純一	〃	57	〃	〃	172.353	

当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職 業	党 派	得 票 数
当	岡 田 茂	男	65	農 業	無 所 属	168
"	才 神 金 治	"	66	"	"	161
"	福 山 武 男	"	58	"	"	141
落	山 岸 軍 喜	"	55	政 党 役 員	日 本 共 産 党	113

(31) 深浦町議会議員一般選挙

選挙を行うべき事由	任期満了による		選挙すべき議員数	20人			
選挙の期日	平成4年7月19日	選挙の期日の告示年月日	平成4年7月14日				
1. 選挙当日の有権者数、投票者数及び投票率等							
性別	選挙当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率	投票総数	有効投票数	無効投票数
男	3,721	3,387	334	91.02	7,387	7,356	31
女	4,172	4,000	172	95.88	無効投票率	法定得票数	供託物点
計	7,893	7,387	506	93.59	0.42	91.950	
2. 候補者別得票数等							
当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	得票数	
当	菊地喜三郎	男	63	サービス業	無所属	397	
"	小野文之	"	47	石油販売業	"	395	
"	嶋川勝治	"	40	商業	"	388	
"	石沢秀幸	"	52	農業	"	384.410	
"	小枝博幸	"	62	漁業	"	369	
"	山本忠一	"	62	"	"	341	
"	吉田満	"	38	農業	"	309.239	
"	坂崎武光	"	47	商業	"	303	
"	七戸均	"	54	"	"	303	
"	小山万吉	"	62	林業	"	301	
"	岩谷克義	"	64	会社員	"	301	

当落の別	候補者氏名	性別	年齢	職業	党派	得票数
当	一戸勤	男	60	農業	無所属	296
"	工藤博利	"	45	商業	"	289.738
"	長坂良治	"	44	温泉旅館業	"	286
"	兼平弘蔵	"	59	農業	"	269
"	石沢常男	"	59	"	"	253.589
"	神場吉蔵	"	54	自動車整備業	"	233
"	桜庭亮	"	61	農業	"	232
"	島茂夫	"	62	無職	"	232
"	松沢栄吉	"	72	商業	"	230
落	工藤祥一	"	61	農業	"	210.261
"	村上由文	"	43	商業	公明党	210
"	吉田昭二	"	65	漁業	無所属	189.760
"	伊藤俊雄	"	62	農業	"	175
"	加藤義克	"	50	"	"	170
"	木村政章	"	53	会社経営	"	150
"	土岐欽一	"	59	薬剤師	"	138

参議院議員通常選挙

7月26日投票日

比例代表選挙

政党に投票します。

投票用紙(白色)には、政党の名称
または略称を記入してください。



ご存じですか。
参議院の選挙制度

選挙区選挙

個人に投票します。

投票用紙(うすい黄色)には、候補者
個人名を記入してください。



●投票時間

投票時間は、**午前7時から午後6時**までです。

ただし、市町村の一部の投票所では、投票時間を変更していますので
注意してください。

●不在者投票

投票日に、やむを得ない事由で投票できない人は、あらかじめ、各市町村の
選挙管理委員会にて不在者投票をして、棄権しないようにしましょう。

この一票に 託そうみんなの明日

(1)

何でも、自由に、表現したい
自分の気持ちに、うそをつきたくない！
美しいものは、美しい
気持ちいいことは、気持ちいい
愛したい時には愛する甲斐を...



「何いセツツが、なんで犯罪になるんだ！
表現の自由ではないか、女の体のどこが、何い
セツツか、男の体のどこが、何いセツツか！
自分の、もちもの何かが、何いセツツか！
何いセツツと裁く、人間こそが、何いセツツだ！
人類全部が犯罪者となる」

日本には、何いセツツ罪が、なかったはずだ！
明治以降導入された、何いセツツ罪が、国内の芸術
・文化・表現の自由を、規制している。
知っているか！

奈落の底におちた、すべての権力者、裁判官、検
事に……。国際人権規約第十九条第二項を。
「全ての者は表現の自由について権利を有する。
この権利には、口頭、手書き若しくは印刷、芸術
の形態又は自ら選択する他の方法により、国境と
の関わりなく、あらゆる種類の情報及び考えを求
め、受け及び伝える自由を含む」
愛は自由だ、愛は表現だ！

PKOに賛成の フカシヨウの犯罪者だ！

心の目は、ひらいているか！
心臓の音は、聞こえているか！
世界で1つしかない、日本国憲法「第九条」
こんな大事な憲法を、すててはいけない！
愛することを、表現してやりたい
すなおな気持ちを、表現してやりたい
愛する自由を表現してやりたい

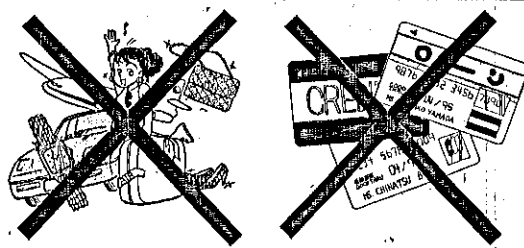
表現の自由党 略称表自

代表 一瀬晴子

今こそ意識革命を！

▶中流意識を捨てよう。
日本人のほとんどは、「自分は中流」という意識を持っているよう
です。でも、本当にそうでしょうか？ 中流意識が先走って、ちょ
っと賢気をしすぎていませんか？ 見栄や虚栄心だけで、ブランド
品を身につけたり、海外に出かけたり……。もう、そんな意識は捨
てましょう。バブル経済が崩壊したこれからは、「物のゆたかさ」よ
りも「心のゆたかさ」を求める時代です。

▶カードなんていらぬ。
いつの間にかカード生活に慣れてしまった私たち。しかし、手軽
で便利だったはずのカードで、今、苦しんでいる人が多くいます。
「自己破産者」も、ここ数年急増。今や個人の借金比率は世界一とな
り、破産予備軍は四百万人ともいわれています。そんな悲惨な結果
を招かないうちに、カード生活に別れを告げましょう。



参議院比例代表区

平民党

略称:平民

大気の浄化 水の供給 安定を図る

地球温暖化のために、両極の氷山が融けて
海水位の上昇が心配されるのだが、他方では
異常気象によって降雨不足も予測されるので
飲料水の供給不安が懸念されます。

水不足解消の近道は、有り余る海水の淡水
化であるが、未だ商業技術が確立されていな
いので、飲料水に代えるまでには至ってない
尤も、我が国の場合、一・二月の雪、六・七
月の梅雨、九・十月の台風で年間六ヶ月は、
水不足になる恐れがない。国民意識がある
ため、海水淡水化に真剣に取り組む研究機関が
少ないのも無理からぬことだ。

ところが、生活・生産の高度化により、水
需要が無限度に拡大する傾向にあるのみなら
ず、飲料水ダムの新設が適地の不足によって
困難視される一方、既存のダムに於ても奥山
の乱開発と山林の手入れ怠慢のため、土砂が
堆積するので貯水能力が減少して、水不足に
拍車をかけているのである。

こうなるとは、水のウマイ・マズイは云っ
ておれなくなるので、ウォーターフロントに
立地する工場群に対しては、手始めに海水淡
水化装置によって、工業用水の供給を始めな
ければならない。

私たちは、イオン吸着法によって海水を安
価大量に真水化する技術の確立を急ぐと共に
飲料水ダムや琵琶湖の浚渫―例えば、無尽蔵
な桜島の降灰やシラスを原料とした水処理剤
を使う―技術を商業化して貯水能力を回復し
以って企業の発展と国民生活の安定に寄与せ
んとするものであります。

比例代表は

環境党

略称 環境

私にはワイセツはわかれへん。
警察のいう「劣情をもよおす」がワイセツ
やとすれば、そんなもんは個人個人、場所や
土地柄により違うはずや。
なんで、どうして、私の行為のどこがワイ
セツなんやらう。人間の身体がどこがワイ
セツなんやらう。人間の性の自由は許され
るべきや。誰が誰を愛しても自由な世の中が
来てええはずや！
いいや、来るべきです！
私にはワイセツはわかりません。
自分の持ち物のどこがワイセツや！
オカマのどこが悪い！ オカマのどこが恥
ずかしい！ 男と男が愛し合って何が悪い！
愛は自由や！ 愛は表現や！
恥ずかしいのは自分自身に嘘をついて生
きることや！
恥ずかしいのは人を受することができへん
ということや！
東郷健を犯罪者としたことが間違っていたと、
後世に笑い話にならないように、裁判史上に汚
点を残さないよう
地に落ちるだけ落ちた日本の裁判官及
び検事に次の言葉を告げる！
「全ての者は表現の自由について権利を有す
る。この権利には、口頭、手書き若しくは印
刷、芸術の形態又は自ら選択する他の方法に
より、国境との関わりなく、あらゆる種類の
情報及び考えを求め、受け及び伝える自由を
含む」
国際人権規約第十九条第二項。
生きとし生けるもの全てにわけ隔てのない愛
を！
地球上の生き物のうちで唯一の大犯罪者、人
類に反省をうながすために、私はわずかに残
された生命を風にかかれ 慈悲に包まれ
愛が全てや 愛こそが命やと！ 叫ぶ！

雑民党

代表 東郷健

(比例区は東郷健と書かないで雑民と書いて下さい。)

理想選挙で理想政治を!! みどりの人々

あくまで日本の再軍備に反対する!! 軍備の金で老人・母親を助けよ!!

太平会

◎党利党略の政党よりも政事公団

太平会運動目標

- 太平会は田村徳治博士のこの著書内容をその信条として採用し、左記の事項をその運動の主題とする。
- 一、天皇制の真面目の發揮に盡瘁する。
 - 一、全同主義經濟を制度化し、これを方法的に體系化する。
 - 一、生命主義的新世界文化の建設に努力する。
 - 一、國民戮力體の固成のために全力を注ぐ。
 - 一、國民生活の自立を計り、特に國土の開発を重んずる。「くに」の内外に正義の實現を期する。
 - 一、「くに」の警備に協力し、且公役團の結成を計る。
 - 一、時局に鑑みて、特に清節・廉潔・簡素・及び奉仕の昂揚に専心する。
- 以上

日本興隆の理論と方策

法学博士 田村徳治

人類は、生まれたからには生かされたい、生きていけるからには生きがいを得、そして死ぬからには死にたい、得なければならぬ。ところが、生かされたい、生きていけるからには、生きがいを得る。しかも、われらはいかに得ようとする。だから、われらは、生きがいを得ることをもつて、生かされたいを得ること及び死にたいを得ることを代表せしめ得るのである。生きがいを得たということは、かくて、生かされたい及び死にたいを得たことである。生きがいを得なければ、われらの生かされて、生きて、そして死ぬることは、全く無意味である。われらは、生をこの世に享けて、無意味な人生を了してはならない。生きがいを得るとは、人生の最高の目的、即ち、人生目的を達成することであり、そして人生目的を達成することは、人類全般の生々發達を促進することである。

日本の再軍備を主張する人々は、日本を軍備のない真空状態に置けば、必ずや他國の侵略を受けて滅亡を招くことをいう。けれども、天皇制の真面目の發揮、全同主義經濟的方法の体系化、及び生命主義的新世界文化の創出は、思うに、百万の再軍備を重ねることよりも、日本にとって、否、世界にとつても、遙かに有意義である。のみならず、われらの確信するところによれば、もし日本にこれらのもの及び國民戮力體が實現化するならば、日本は、決してそこに真空状態を現出することがあり得ない。

日本の再軍備を主張する人々は、世界の獨立國が皆急ぐ軍備を有つことをいい、そして軍備がなければ獨立國といつてもその有名無実であることをいう。けれども、われらは、これに反して、軍備を獨立國の要件と爲すことは、今日、もはや、拋棄せられるべき旧觀念であると思ふ。われらの見るところによれば、日本の獨立は、軍備にでなく、独自の任務乃至思想の獨立に、まず求められなければならない。もしわれらがかくて世界に呼びかけるべきものを有つて、これに自信を懐き、そして内に左右の對立を克服して、外に自主的に行動すれば、日本は、國際社会において軽んぜられるよりは、重きを爲すに至るのである。殊に、われらが世界の原理乃至客觀的原理に立脚し且國民戮力體を固成しているときには、尚更である。日本が國際社会に重きを爲してその獨立を危くすることは、断じてあり得ない。

昭和二十七年一月九日(水)

知識人・太平会代表 マスダシン一
元陸軍航空特別攻撃隊
特操二期全同学会
良心の全身に
満ち溢れたるますらを

◎歴史は繰返す如くして繰返さないが、万象は流転する。

原始時代の 明治・大正の 昭和の 平成の 戦力の

血力社会 → 武力社会 → 財力社会 → 知力社会 → 信愛・同和社会

比例!! 政事公団
白い投票用紙に 太平会
プロレタリアの

太平会総決起大会
7月14日18時
ホテルコトワリコロン
JR山陰線西舞鶴駅下車
京都府舞鶴市寺下安久小学前の23-5番0773-82-5359

PKO法に異議あり!

政府は、国民に信を問うべきです。

PKO協力は自衛隊とは「別組織」で
自衛隊は、日本が攻められたときだけ固有の自衛権を行使できるものです。自衛隊の海外派遣は、専守防衛の目的以外の使用で危険です。

世界中が軍縮に向かう新時代です。自衛隊に海外でも通用するチカラを持たせるのでなく、国連を中心に協調しあう世界をめざすのが社民連の考えです。

社民連の提唱するPKO協力は、自衛隊とは「別組織」とし、憲法にそった国際協力です。ことす。「別組織」の修正案を出したのは、連合参議院と社民連だけです。



社民連代表 江田五月

いまこそ市民パワー総結集。

候補者と政策

- サラリーマンのための政策** ■青木 茂 (全国サラリーマン同盟代表)
最大の職業集団であるサラリーマンが、初の世界では最も不公平な取扱を受けています。サラリーマンへのタックス・ハラスメント(税によるサラリーマンいじめ)を打破します。不況対策のため十兆円規模の補正予算を組んで、大型のサラリーマン減税と公共住宅など生活関連への投資を実現します。消費税をE型に転換方式に改め、「益税」をなくせば財源は大丈夫。
- 政治改革** ■西風 勲 (大阪府社民連代表)
政治改革を叫ばれるなか、新たな課題が起っています。汚職や買収などをおこなった政治家からは、少なくとも10年は被選挙権を剥奪する「政治腐敗防止法」を制定。また、国会審議を議員間の討論の場とし、政策立案過程を国民に公開して、国会を言論の府として再生する必要があります。
- 環境問題** ■西川 美紀 (地域と社会研究所所長)
オゾン層の破壊やCO2問題の解決など、地球環境をまもるための海外援助を充実します。もちろん日本国内の緑化も早急に。女性として「企業社会」や「男性社会」を批判するだけではだめで、企業や男性の意識を変えていくために活動したい。
- 分煙社会の実現** ■渡辺 文学 (たばこ問題情報センター代表)
クリーンな社会の実現を目指すため、①分煙社会の実現②喫煙防止教育(禁煙教育)の推進③電波媒体のたばこCM禁止を実現します。

ひとりの大きさ

社会民主連合

社民連

- 比例代表候補者
- 稲津千佳子(市民運動団体役員)
 - 海野 隆(前那珂町町議)
 - 奥田邦夫(元高校教師)
 - 三村さよ子(獣医師)
 - 江田洋一(衆議院議員江田五月秘書)

参院選比例区は社民連と書いてください。

この選挙公報は、名簿届出政党等から提出された原稿をそのまま写真製版して印刷したものです。



教育評論家
教育党党首
城戸 嘉世子

昭和五年生まれ。九州産業大学卒業。
朝日新聞社宮崎支局勤務を振り出しに、
経 民社党福岡県連執行委員を経て、
首 現在城戸シントコンス代表取締役。
昭和五十八年五月、教育党を結成し今日に至る。
教育評論家。美容師。調理師。

私が教育党を結成したのは、今の既成政党では駄目だ
と思ったからです。もちろん、議会政治では議席数が重要
です。弱小政党では意見が反映しにくいものです。しかし、
肝心の政党が腐敗し、日本が危険な方向へ導かれようとし
ている今、立ち上がるしかないと思えました。あまりにも
国際事情に疎い政治家や、政治家としての使命感や良識の
欠如している議員が多すぎます。このままでは、国民の政
治意識が活性化されない限り、大変な事態を迎えることにな
るでしょう。
北は北海道から、南は沖縄まで、全国の皆、私を国会
へ送り込んで下さい。そのためには百万票が必要です。皆
様の意見を尊重し、政治改革のために、城戸嘉世子、
がんばります。皆様、応援して下さい。そして、教育党に
ぜひ、清き一票を！

教育党の目指すこと

- ◎教育政策の改革
世界各国の事情と、国際感覚を身に付ける授業を学校教育に取り
入れよう。個性を尊重し、伸ばす教育を、個性の偏重教育反対
- ◎強力な野党を目指す
現在の自民党独裁政治を許してはなりません。そのためには強力
な野党が必要です。
- ◎PKO反対
教育党はあらゆる場所でPKO反対を訴えています。
世界に通用する人材の育成
海外情報センターの設立
- ◎あらゆる差別の撤廃
教育に差別はあってはなりません。人権問題、同和問題にも真剣
に取り組みます。
- ◎福祉の向上と充実
ブライバシーの守れる個室老人ホームの設立
ホームレスの方を保護するセンターの設立
- ◎環境保護
緑を残すために高層住宅を提案。資源のリサイクル運動。
アマゾンを始めとする森林地帯の調査、及び緑を守る運動。
ゴミ問題の解決。

PKO反対 /

明るい社会を創る

比例代表は

教育党

(略称 教育)

とお書き下さい

民社の出番。



PKOは平和を維持するための活動です。

問われているのは「戦争か平和か」ではなく、「国際貢献か孤立か」です。

民社党は、国民が納得し、世界に歓迎される平和活動を進めます。

生活先進国をつくるには、景気を回復させることが何より大切です。

民社党は一兆円のサラリーマン減税、中小企業への投資減税など

強力な景気対策を進めます。

万年与党の座にあぐらをかく政党が勝てば、政治の腐敗が一層増幅します。

抵抗一辺倒の政党が伸びれば、対立政治となり政治は前に進まなくなります。

民社党が伸びれば、生き生きとした政治に生まれ変わります。

福祉30年。本気で環境を守る民社党



民社党委員長・大内啓伍

新しい政治 私たちがリードします。

民社党

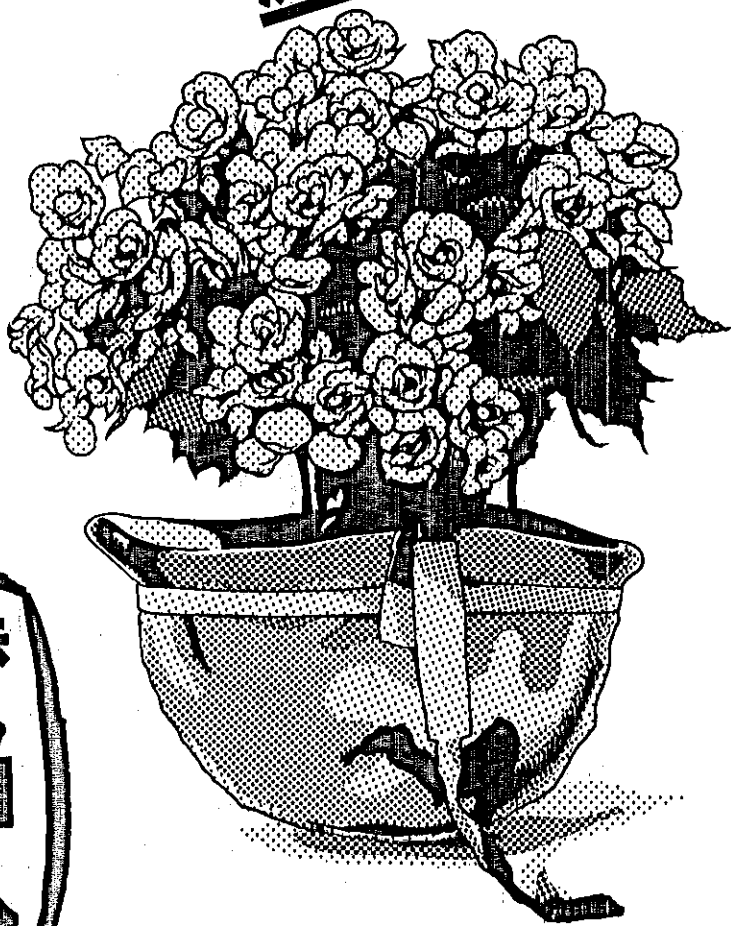
民社党参議院比例代表選挙名簿登載者氏名

- 直嶋 正行 (宮城県)
- 勝木 健司 (宮城県)
- 長谷川 清 (宮城県)
- 坂山 映子 (宮城県)
- 梅澤 昇平 (宮城県)
- 仲松 孝 (宮城県)
- 前山 茂 (宮城県)
- 新井田佳子 (宮城県)
- 橋口 昭 (宮城県)
- 沖屋 正一 (宮城県)
- 浅見 桂子 (宮城県)
- 日高 貞次 (宮城県)
- 今高 一三 (宮城県)
- 太田 哲一 (宮城県)
- 大久保尚洋 (宮城県)
- 野崎 敏雄 (宮城県)
- 熊谷 裕人 (宮城県)

金権・腐敗の継続か？
クリーン政治実現か？

二つの選択、
決めるのはあなた。

自衛隊の海外出動か？
「非軍事」の貢献か？



日本社会党委員 田辺 誠

「人間を大切にする公正な政治」
これが私たちの目標です。一党支
配を打ち破る政権交代をめざし、
幅広い国民の力を集めます。この
参議院選挙では、与野党逆転をさ
らにパワーアップし、育児休業法
などの成果をもっと大きく。比例
代表には、これにふさわしい各界
のスペシャリストのみなさんが勢
揃いしました。平和の国際貢献、
政治腐敗根絶——これを選ぶのは
あなたの一票です。高い理想、豊か
な人材の日本社会党を、どうかご
支援ください。比例代表は社会党。



比例代表は、投票用紙に日本社会党

略称=社会党

 川橋 幸子 新54 変革の時代をともに生 きよう/元労働省労働 研修所長/所沢市助政	 淵上 貞雄 新55 九州の実力、個性ある 地域社会の実現/前参 議院環境特別委員長	 朝日 俊弘 新46 ゆとりある健康・福祉 のまちづくり/医師 自治労中央執行委員	 倉持 八郎 新48 農民の代表を参議院へ /全日農畜産局長代行/ 食と農を結ぶ広域代表	 今村 直 新58 いま、人権の扉をひら く/キリスト者政治連 盟役員/前田市長	 本保 元将 新33 青年のパワーで社会党 の躍進を/社青同中央 常任委員
 磯科 満治 新60 連合の心を政治の場に /電機労連会長/連合 会長代行	 山本 正和 新64 ゆとりと調和—子ども たちに豊かな明日を/ 前参議院地政特任委員長	 松本 英一 新71 世界の平和と人権擁護 のために/国際解放同盟 顧問/松本治一郎秘書	 井上 信也 新50 政権交代可能な政治勢 力結集へ/サラリーマ ン新党代表/横浜市長	 土屋由美子 新41 新しいすを「自由の風」 にのせて/元解野車 椅子友の会会長	 飯村 徹光 新66 ひとりひとりの小さな 幸せを/日本勤労者協 議会会長/白河市長
 大脇 雅子 新57 人権と平等の日本へ/ 弁護士/日弁連女性の 権利委員会委員長	 及川 一夫 新63 生活者の政をめぐす /元参議院決算委員長/ 全郵通委員長	 志告 裕 新64 地球時代に「自治」ネ ットワーク/元参議院 税務委員長/県議	 藤原 英男 新45 中小企業の復興・21世 紀へパワー全開/全中 連政経部特任委員長	 石田 好数 新55 海の自然を守り、水産 業の発展を/水産プロ ラム代表/全漁連	 海野 明昇 新54 政を担える社会党へ 全力投球/社会党中央 本部監理監査委員長
 鈴木 和美 新62 水と、緑と、人を大切に /前参議院災害対策特別 委員長/全専弁委員長	 山口 哲夫 新63 地方自治のスペシャリ スト/前参議院地方行 政委員長/創路市長	 萱野 茂 新68 アイヌ民族の代表を参 議院へ/前二谷アイヌ 文化館館長	 曾我 浩信 新70 高齢者がくらしやすい 世の中へ/全国高齢者 退職者連絡部副会長	 田中 直子 新34 18歳選挙権で青年の政 治参加を/市民と政治 を結ぶユースネット	 高木 将勝 新33 社会党と市民の心を結 びます/社会党中央本 部監理監査委員長

人権と平和、
くらしの味方。
豊かな知性と
熱いハート。
社会党が誇る
参議院の
スペシャリスト25人

この選挙公報は、名簿届出政党等から提出された原稿をそのまま写真製版して印刷したものです。

(三)

汚職政治の根を絶とう

世界に有名な新渡戸稲造の武士道実践政党
 (善、悪、義、責任のとり方)
 女性がいきいき生きれる世の中に
 (女性史150年の歴史、権利を求めれば義務もある)
 3,800万人のサラリーマン氏の
 源泉徴収税の低率化
 (国会議員も3ヵ月程、痛動してみてもどうか?)

政治家は肥え、民はやせる
 この不公平を是正するのが世直し党



党代表 青森県 重松九州男

【経歴】

日本世直し党代表
 日本大学歯科医学校卒業
 北海道大学歯学部設立委員
 歯科近代センター所長
 日本世直し党政治大学総長

“世直し党”とは

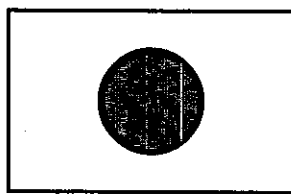
いかにも古めかしい党名ですが、これは現代のアイロニー(鋭い皮肉)です。今の政治に最も欠けているのは「清潔」さです。今、まさに清潔な政治家を選ぶときです。私たちの党は清潔です。選挙費用は、初めて800万円也。

日本世直し党

有権者が騙され馬鹿だから

あほう 阿呆な政治家が育ち、政治腐敗を助長する

めざめ りょうしき
 有権者よ今、目覚めよ!! 国民よ今、良識を!!



国旗日の丸国歌君が代敬愛

大日本誠流社

略称(誠流社)

日本民族精神を昂揚し
 国体の闡明を訴える

大日本誠流社の基本主張

- 一、憲法改正による民族精神の昂揚
 占領統治下、銃剣の威圧のもとに押しつけられた米製占領憲法を全面改正し、祖国日本の民族精神を昂揚する
- 一、国家防衛体制の強化拡充
 自衛隊の再編強化をはかり、民主独立国家にふさわしい自主防衛体制を確立し、国際社会に平和的な貢献をする
- 一、政治・行政を抜本的に大改革
 政治倫理法を重刑で制定し、衆・参議員定数を2/3以下、行政権限を各地方に移行し地域活性化の原動力とする
- 一、政官界浄化と経済界の不正を厳正
 金権汚辱の政官界を徹底浄化、腐敗政治屋集団を撲滅し経済界の反社会的な亡国営利企業を糾弾し肅正する
- 一、教育改革の徹底推進
 日教組による小・中等教育の一次支配を打破し、偏差値万能の唯物的教育を改革し、子供の個性を伸ばす情操教育
- 一、農産物の自給政策と農村環境保護
 コメ等、主要農産物の自由化は農林漁業の経済破壊と過疎化を増進して農村環境破壊につながる国策問題
- 一、全アジア反共・民主グループ支援
 独裁軍事政権(ミャンマー)や共産主義(中国)等圧政に抗す全アジアの少数民族、民主グループを全面支援す

参議院選挙対策本部 〒100東京都千代田区西田山二丁目1-1 TEL:03(3106)3151

楠本正弘 大日本誠流社代表
 山口三夫 大日本誠流社理事
 今野好喜 大日本誠流社理事
 柴田吉一 大日本誠流社理事
 水尾隆幸 大日本誠流社理事
 角田倉人 月刊「誠流」編集長
 北村周二 大日本誠流社理事
 金子 謙 大日本誠流社理事
 須藤 一 大日本誠流社理事

漢字・ひらがな・カタカナ、どれでも
誠流社
 と書いてください。

国民のひとり残らずが政治に参加できる社会の実現を目指します!

- (1) 私たちは、多くの人々がそうであるように、政治、経済、環境、教育等、社会全域にわたって矛盾を感じています。その原因は、取りも直さず従来の悪政にあると考えています。
- (2) 私たちは、国民の代表であるはずの政治家による愚行を非難するだけでなく、政治に無関心な一部の人々に意識改革を切に望むものであります。
- (3) 私たちは、サラリーマンはもとより、半分自由業のクリエイター、ビジネス・コーディネーター、ワーキング・ウーマン、フリーターを含め、国民のひとり残らずが政治に参加できる社会を目指します。



フリーワークユニオン

比例代表はユニオンを支援ください。

元自衛官は訴える!!

国際政治連合

我々元自衛官は、止むに止まれぬ痛恨の気持ちから出馬を決意した。自衛隊は創設以来、一貫して政治の狭間で保革の政治的思惑の道具であり続けた。湾岸戦争以降、その状況は一層鮮明となり、PKO法案を巡る論議は、自衛官の立場を無視し、与野党の党利党略によって推移した。

自衛官としての名譽や誇りを全て奪い、任務だけを押しつける。それでも、彼らは行くだろう。後顧の憂いを胸いっぱい抱きながら。

我々は、これを座して見送ることはできない。自衛隊の法的地位の確立と、国際貢献が叫ばれているながら、これを阻む憲法の改正を求めぬ。

一 憲法を改正し、国際国家日本をめざせ

○国際貢献が叫ばれているが憲法によって阻まれている現状は、世界の常識ともかけ離れ、余りにも無責任である。

○国民の八割が認めている自衛隊の国軍としての法的地位を明確にし、軍人としての誇りを持ちPKOに参加してこそ其の国際貢献をなすことができる。

二 現行憲法は其の平和憲法に非ず

○集団安保が理念の国連中心主義を唱え、一方では、日本国憲法を盾に集団安保を否定することは、国際社会に対する欺瞞である。

○現行憲法のまま常任理事国入りを願うは、国民不在の行為であり、論理の矛盾を世界に晒し、孤立化への起爆剤となる。

○国家主権(自衛権)を放棄して、平和が保障されるというのは、護憲勢力の幻想である。

三 自衛隊はPKO論議の「玩具」ではない

○湾岸戦争以降、自衛隊の国際貢献を巡って、党利党略による国会論議はあっても実際に派遣される自衛官の立場に立った論議はついぞなかった。自衛隊は政治の道具ではない。

○自衛隊の本分(PKF)に封印することは、自衛官の誇りを奪うことと同じである。

○指揮権の曖昧さを正せ。命令の二元化は現地の混乱を引き起こす。

四 自衛官定数削減のまえに根幹の防衛論議を尽くせ

○国防とは、本来「平和」を守ることであり、仮想敵国の侵攻意図を未然に防止するものであって、平和に対するコストである。

○極東ロシア軍は質的に増強され、中共は近年、海軍力の増強が著しい。またインドもアジアの脅威となっている。

○これらの現実を見据えることなく定数を削減することは、危険であり無責任である。

五 国家安全保障会議に自衛官を登用せよ

○文民統制(シビリアンコントロール)という言葉を正しく認識し、曲解や拡大解釈をしてはならない。

○国際政治を考える上で、プロの戦略眼は欠かすことのできない要諦であるが、政治家の軍事に対する無知はPKO論議で明らかである。現実には、限りなく自衛隊を排除することが罷り通っている。

比例代表は 国政連

〒一五四 東京都世田谷区豪徳寺一丁目四五番一〇号一〇四
 03-3429-1932 FAX 03-3429-1932

- 金 昇 (元陸上自衛隊三等陸曹・四十一歳)
- 桑山 照章 (元陸上自衛隊三等陸曹・四十九歳)
- 松井 俊夫 (元陸上自衛隊三等陸曹・四十二歳)
- 小出 孝行 (元海上自衛隊海士長・四十三歳)
- 渡辺 光訓 (元陸上自衛隊陸士長・三十六歳)
- 井上 守 (元航空自衛隊空士長・三十歳)
- 川村 武男 (元海上自衛隊海士長・四十三歳)
- 佐藤 昇 (元消防署消防司令・六十八歳)
- 稲垣 治雄 (国政連総務局長・四十歳)



青島は 挑戦します。

自公民のやり方や自衛隊の海外派兵に反対のみなさん!!

職場や家庭でブツブツ言っよりも国民投票のつもりで二院クラブに投票しましょう。

誰だって戦争なんかで死ぬのはイヤなんです。

あなたの一票が起爆剤となり日本を変えるパワーになります。

青島はPKO協力法撤廃に命をかけます。

市民の立場で政治を考える仲間

- ① 青島 幸男 (60歳) 作家
- ② 山田 俊昭 (55歳) 前参議院議員
- ③ 奥中 博夫 (61歳) 映画監督
- ④ 大黒 章弘 (49歳) TVプロデューサー
- ⑤ 加納 将光 (47歳) 出版社社長
- ⑥ 辺見 廣明 (41歳) 会社役員
- ⑦ 三崎 信芳 (52歳) 会社員
- ⑧ 多代田 至 (54歳) フリーライター
- ⑨ 青野 暉 (61歳) 映画監督
- ⑩ 堀内 幸夫 (44歳) 弁護士

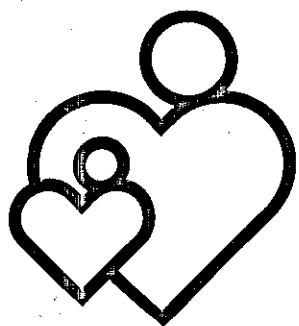
政党の支配下にその意義を失った参議院をよみがえらせる

二院クラブ

第二院クラブ

参議院比例代表区

この選挙公報は、名簿届出政党等から提出された原稿をそのまま写真製版して印刷したものです。



略称

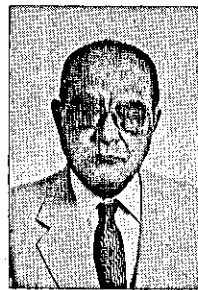
あいす

酢VITAMIN健康の輪

わが党は、医療福祉体制の改革運動、健康知識の普及啓蒙活動を推進し、最高基準の健康を共有する日本を実現したいと考えています。日本愛酢党の活動をご支援ください。

愛が地球を救い、酢が人類を救う

日本愛酢党



酢・クエン酸の普及で50年 党代表 長田正松

「これぞ日本の『薬』」大國ニッポン！
自然治癒力を重んずる医療体制とせよ！
「病気を防ぎ治すものは薬だけ」と決めつけている国は、たぶん世界中でわが国だけでしょう。地球環境も対症「薬」としての技術だけに頼ってはいけません。みずみずしい自然を破壊してしまっています。私達は、自然の摂理に従い、日々良質な食品で病気を防ぎ、治療することによって、薬公害から自らを解放しなければなりません。
酢で疲れをとり、ストレスを防ぎ、生命体の自然治癒力を最高にする食品は、酢・クエン酸です。昔から酢・梅干は生活の知恵として用いられ、不老長寿の元であると代々聞かされてきました。薬に頼らず酢・クエン酸を毎日多量に摂って疲れを取り、病気を防ぎ、ストレスのない健康な生活を送りましょう。薬害大國ニッポンを健康大國ニッポンに変革する力が酢・クエン酸の効果です。

これぞ日本の『薬』医療費2兆円のムダ遣い
万病を酢・クエン酸で減らそう
万病は疲労の蓄積から始まるといえます。ガン、成人糖尿病をはじめ、わが国でも慢性疲労症候群という病気が発生しています。対症療法薬をいくらか与えても、そのうち副作用で別の病気を招くだけです。これらの病気を日々、保健のために酢・クエン酸を飲むことで減少するでしょう。発展途上国も、クエン酸の普及によって病気を減らすことができ、経済的自立に向かって前進することでしょう。
酢・クエン酸を飲むばスグ疲れを取り、体に元気を付け、毎日を快適に送ることが出来ます。酢・クエン酸は特に肩こり、高血圧、糖尿病、ガン、などの治療にプラスとなります。また、ストレスを防ぐ本物の副腎皮質ホルモンとなり、リウマチ、膠原病、アトピー性皮膚炎に効果があり、骨粗鬆症の予防に大切です。21世紀に私達や子孫がよりよい健康を保持し、幸福な家庭生活を送れる日本を創造して行かなければなりません。酢・クエン酸の普及によって人類の幸福を願って止みません。
※23,170,000,000,000円
(国民健康費今年度推定値・厚生省発表)

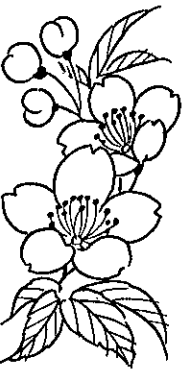
平成改新党十大政策

- 一 私達、「平成改新党」は今回の参議院議員通常選挙にあたり、次のとおり十大政策を提言いたします。
一 祖国を愛し、自由と民主主義を尊重する全ての国民の信頼を基礎としてその負託に全力で応えます。政治は国民のためのものであり、国民の総意のもとに信頼され得る諸施策を遂行いたします。
- 二 国家の独立と安全を確保し、国民の幸福を追求いたします。
東欧にみられる国家の崩壊を教訓として、「モノ・カネ」に感嘆されることなく、「真の幸福」とは何かについで、国民一人ひとりの意見を集約します。
- 三 祖国の歴史と伝統を守るとともに、時代が求める諸改革を実行いたします。
美しい日本の歴史を保存し、権威ある伝統を維持するとともに、政治改革・教育改革・社会改革等国民が求める諸改革を断行いたします。
- 四 豊かな人間性に支えられた道徳感の高い社会を築きます。
日本人の「心」を忘れず、他人の「痛み」を理解する寛容な人格形成をめざします。
- 五 「国民のための政治」をめざし、節度と自制・清潔と品格を求め高い政治倫理を追求いたします。
政治の権威は国民から発すること、政治の権力は国民がその代表者によってこれを行使すること及び国民の福利は全ての国民が等しくこれを享受し、国政は国民全体の利益・幸福の為に執行されるべきことを求め、開かれた政治を実現いたします。
- 六 国際社会における「名誉ある世界の中の日本」を築き、世界の平和と繁栄に貢献いたします。
高度経済発展に見合う国際国家となるべく、国連活動を中心とした外交大國をめざし、世界から尊敬される「日本」を創造いたします。
- 七 財政危機、高齢化の進行、社会的活力の減退等に備え、一層の行財政改革を推進いたします。
国家財政の硬直化を是正し、穏やかな経済成長に基づく適正な財政運営を図るため、行財政の簡素・合理化を一層推進いたします。
- 八 国民の福祉の増進と世界経済の発展のため、自由貿易体制、自由経済の維持・発展に努めます。
インフレなき経済の持続的成長を図り、内需・外需の均衡政策を推進し、技術革新を積極的にすすめる資本の整備等国民生活の向上をめざします。
- 九 災害に強く均衡のとれた国土づくり、美しい日本列島を創造いたします。
美しい日本の森林・農地の荒廃を防止し、河川の改修、道路・下水道の整備の推進等国土の保全と防災体制の確立に努めます。さらに公害の防止、生態系の維持に努め自然環境を保全し、かけがえのない地球を守ります。
- 十 社会福祉の安定と充実を図り、ゆとりと落ち着きのある生活をめざします。
世代間の負担の公平に配慮し、物質的豊かさに加え、生活にゆとり・落ち着き・生きがいを求める生活大國をめざします。

以上の政策実現のため、私達は全力を尽くします。

平成改新党比例代表選出議員候補者（略称、「平新党」）

- 長野 勝美 (42歳)
- 原田 光男 (42歳)
- 比叡 啓明 (44歳)
- 菅野 仁子 (36歳)
- 岡本 智文 (32歳)
- 宮西 芳清 (50歳)
- 稲葉 純一 (39歳)
- 川口 俊賢 (32歳)
- 竹下 仁宏 (52歳)
- 久間 信久 (61歳)

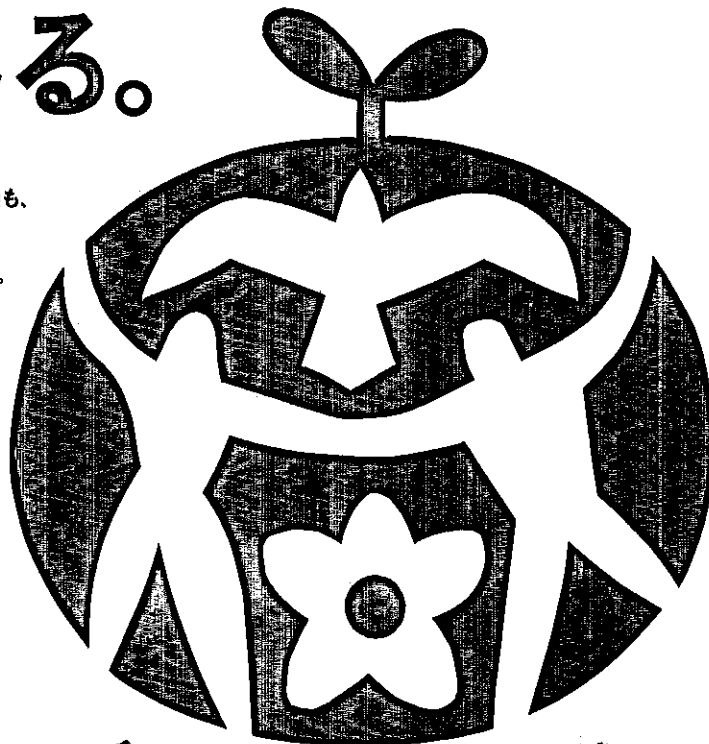


この選挙公報は、名簿届出政党等から提出された原稿をそのまま写真製版して印刷したものです。

自然のリズムで暮らしてみる。

地球の環境を壊してしまったのは、私たち人間です。
 あらゆるいのちの源である水や空気や食べものの汚染も、
 膨大なゴミの山も、そして、ストレスや成人病も、
 すべての環境問題は、私たちの暮らし方から起きたこと。
 『希望』が作りたのは、
 人間も生きものとして気持ちよく暮らせる社会です。
 だから、暮らしと社会のスタイルの変換を
 政策として提案します。
 あなたといっしょに足元の環境問題から、
 本気で取り組んでいきます。
 環境や暮らし、社会について、
 あなたの声を聞かせてください。

『希望』は、あなたの思いを
 政策にしていける政治ネットワークです。



無農薬政治への道



『希望』は、若きと行動力にあふれています。

◎比例区立候補者

- ①藤本 敏夫(48歳) 自然王国代表 元全学連委員長
- ②大江 章夫(41歳) 原野緑地保護センター代表
- ③前沢 昇(47歳) 経営者 元国分市市長
- ④小田々 豊(37歳) 原野いらぬいびと協議会代表
- ⑤平林 英明(46歳) リバティイニイ代表
- ⑥熊谷 安弘(34歳) 元議員秘書
- ⑦色本 進(44歳) みどりといのちのネットワーク
- ⑧下間 律(45歳) フリースクール運営委員・社会役員
- ⑨橋本 真一(44歳) まんたのネットワーク

◎『希望』の政策提案

環境提案 ●地球的森林保護と地域の森の再生 ●生きとし生けるものとの共生と脱炭素型リサイクル社会の実現 ●環境調査の徹底と環境情報の公開
●環境保全型交通政策 ●ODAの根本的見直しと草の根の環境協力
エネルギー提案 ●原発の迅速な計画的廃止と原子力政策の見直し ●バイオマスなどソフエネルギーの開発促進 ●電気事業法の改正 ●分散化エネルギーの推進 ●エネルギー浪費構造の改革
食と農林漁業提案 ●環境保全型農林漁業の研究と推進 ●安全性とバランスを考えた食生活の改善と有機農業の推進 ●健康増進、生命教育、創造型レジャーに貢献する多目的農業の推進 ●食べものの地域自給の追求と家族農業の展開
人権提案 ●少数民族、外国人、障害者、女性、男性、子供など、だれもが自分の人生の主人公になれる社会を ●性別役割分業の強制の廃止 ●子供の権利の確立と、18歳からの参政権の実現 ●在日外国人・外国人労働者の人権の確立と参政権の実現 ●在日外国人・外国人労働者の人権の確立と参政権の実現
行政提案 ●小さな政府と地方分権の提案 ●情報の公開と国民投票の実施
経済提案 ●循環型産業構造の実現 ●エコロジカル企業など環境保全型産業の育成 ●ワーカーズコレクティブ、協同組合など、地域分散型産業の促進
医療福祉提案 ●ホリスティック(根本療法)医療の推進 ●心身の健康を守る保健・福祉システムの確立 ●障害者も高齢者も乳幼児も平等な社会的チャンスをも 高齢者も障害者も心身の健康が守られ、共に住める町作りを
国際交流提案 ●PKOなど軍力やODAなど経済力に頼らない草の根外交の推進 ●アジア・アフリカ・中南米などの民主的コミュニティとの協力 ●他民族の共生と複合文化社会の実現 ●非暴力の全世界への積極的アピール ●国境のない世界の提案
教育提案 ●オルタナティブ教育支援法の設定 ●地域、家庭での生の実感体験 ●学校制度の開放

『希望』は、前回参議院選挙に候補者を送った「みどりといのちのネットワーク」、「ちまゆうクラブ」、「原野いらぬいびと」有志が参加し、応援している、まったく新しいタイプの政治ネットワークです。

希望

事務所 〒150 東京都豊島区円山町1-2 東横山町ビル TEL.03-5458-5301 FAX.03-5458-5300

夢の力、呼び起こせ真の力。

🏆 スポーツ平和党の基本政策

- 1) スポーツ交流。それは世界平和と青少年育成のために。
 - a. 多様化したスポーツ界に対応するスポーツ省の設置をめざします。
 - b. 20兆円を越えた医療費に対して、予防医学の拡充とスポーツ施設の増設をめざします。
- 2) 3K(危険・汚ない・きつい)+1K(行動力)でいこう。
紛争地での問題解決など山積みするきつい仕事も、スポーツで鍛えた肉体と行動力でこなします。
- 3) 政治を10倍、楽しく美しく浄化します。
 - a. 沈滞した政治を皆の知恵で10倍活性化します。
 - b. 左脳政治に右脳で挑み、10倍の行動力を発揮します。
 - c. かかりすぎる選挙資金に公明正大なスポーツマンシップで対抗。選挙を10倍クリーンにします。
- 4) みどりの環境をとり戻そう。
大気や水の汚染に、土壌の荒廃。地球をむしばむ様々な環境問題についても、訴えるだけでなく、実際に行動を起こしています。
- 5) “行動力”が私たちのキーワードです。
100の公約よりもひとつの実行を。それがスポーツ平和党を貫く基本原理です。

スポーツ平和党、3年間の成果。

立党以来3年間、私たちスポーツ平和党は、国民の皆さまの声を現実の政治に活かすため、エネルギーにグローバルに行動力を発揮してきました。その闘魂の一端をご覧ください。

’89年7月・日本
 『スポーツ交流で世界平和』をスローガンに立党。100万票を獲得し、参議院に初議席を確保。

’89年12月・モスクワ
 政府レベルで硬直していたソ連外交に参入。現地でのスポーツイベントを実施するとともに、先日プロボクシングWBC世界フライ級タイトルを奪取したユージ海老原選手(本名・アルパチャコフ・ユーリ・ヤコブレビッチ)らをスカウト、日本デビューの道を開いた。

’90年12月・イラク
 湾岸戦争のさ中、現地に駐在する日本人の入質を全員無事に解放。現在は東京に世界情報ネットワークを確立し、全人類平和に向けて邁進している。

’91年7月・中南米各国
 ブラジル大統領、パラグアイ大統領、ペルーのフジモリ大統領、キューバのカストロ首相らと次々に会見。地球環境、経済支援(民間レベル)等について会談し、具体的活動を起こしている。

’92年6月・カンボジア
 PKO法案成立後、当地を訪問。地雷源の現状等を視察する。



党首 猪木 昇至(アソトニオ猪木)

●比例代表・名簿登載者●



比例代表名簿登載者第1位 江本 孟紀

- 新聞 寿 村上 圭三
- 持田 哲也 坂口 泰司
- 猪木 快守 富澤信太郎
- 本田 彰 花田 正登
- 倍賞 鉄夫

世界平和へスポーツ交流

スポーツ平和党 (略称スポーツ)

※必ず「スポーツ平和党」もしくは「スポーツ」とお書きください。個人名を書くが無効になります。

政治に参加してください。政治はプロの政治家のものでなく、国民ひとりひとりが主人公。私たちスポーツ平和党は、皆さまの声を力に変えるために今回も立ち上がります。

この選挙公報は、名簿届出政党等から提出された原稿をそのまま写真製版して印刷したものです。



参議院比例代表選出議員選挙公報

平成4年7月26日執行

多彩な人材と 確かな実行力。

自民党はこれまで、国民の皆さんとともに、

今日のすばらしい日本を築いてまいりました。

これからも、新しい時代に向け、

『ゆとりある国づくり』に全力で努力します。

重点政策

- 政治改革を推進し、わかりやすく信頼される政治の確立に努めます。
- 平和外交を進め、世界平和の新しい秩序づくりに積極的に責任を果たします。
- 景気を速やかに回復し、ゆとりと潤いのある暮らしづくりを進めます。
- 活き活きとした働き甲斐のある、公正な社会を築きます。
- いつまでも健康で幸せに暮らせる、長寿・福祉社会を築きます。
- 働いた汗の報われる、活力ある農林水産業と中小企業の振興に努めます。
- 住宅・社会資本整備を推進し、豊かな国づくりを進めます。
- 個性を伸ばす心豊かな教育の推進と、未来を拓く科学技術の振興に努めます。
- 地方自治の振興と情報通信網の充実で、魅力ある地域づくりに努めます。
- 女性のやさしさと能力を活かす、社会の環境づくりを進めます。
- すべての生命の未来のために、環境問題に真剣に取り組みます。

あなたの一票を自民党へ。

 秋山 肇 法政大学 参議院議員 参議院議員としての職務をこなし、地方自治の振興に努めます。	 大河原 太郎 参議院議員 農林水産と関係の深い参議院議員として、農産物の振興に努めます。	 久世 公麿 参議院議員 東洋大学を卒業し、多岐にわたる分野で活躍し、国民の福祉に努めます。	 田沢 智治 参議院議員 民主主義の発展と国民の権利の擁護に努めます。	 野沢 大三 参議院議員 国土の発展と地方自治の振興に努めます。	 宮崎 秀樹 参議院議員 参議院議員としての職務をこなし、地方自治の振興に努めます。	 清水 達雄 参議院議員 経済の発展と国民生活の向上に努めます。	 南野 知恵子 参議院議員 参議院議員としての職務をこなし、地方自治の振興に努めます。
 井上 孝 参議院議員 参議院議員としての職務をこなし、地方自治の振興に努めます。	 大島 慶久 参議院議員 本格的な参議院議員として、国民の福祉に努めます。	 山東 陽子 参議院議員 参議院議員としての職務をこなし、地方自治の振興に努めます。	 田辺 哲夫 参議院議員 政治の発展と国民の権利の擁護に努めます。	 平野 清 参議院議員 参議院議員としての職務をこなし、地方自治の振興に努めます。	 村上 正邦 参議院議員 参議院議員としての職務をこなし、地方自治の振興に努めます。	 泉 信也 参議院議員 参議院議員としての職務をこなし、地方自治の振興に努めます。	 長尾 立子 参議院議員 参議院議員としての職務をこなし、地方自治の振興に努めます。
 板垣 正 参議院議員 参議院議員としての職務をこなし、地方自治の振興に努めます。	 岡部 三郎 参議院議員 参議院議員としての職務をこなし、地方自治の振興に努めます。	 下稻葉 耕吉 参議院議員 参議院議員としての職務をこなし、地方自治の振興に努めます。	 永野 茂門 参議院議員 参議院議員としての職務をこなし、地方自治の振興に努めます。	 松浦 功 参議院議員 参議院議員としての職務をこなし、地方自治の振興に努めます。	 山口 光一 参議院議員 参議院議員としての職務をこなし、地方自治の振興に努めます。	 岡 利定 参議院議員 参議院議員としての職務をこなし、地方自治の振興に努めます。	 榎崎 泰昌 参議院議員 参議院議員としての職務をこなし、地方自治の振興に努めます。
 松井 ひろみ 参議院議員 参議院議員としての職務をこなし、地方自治の振興に努めます。							

参議院比例代表名簿登載者 (候補者は、現前、新別の五十音順です。)



この選挙公報は、名簿届出政党等から提出された原稿をそのまま写真製版して印刷したものです。

モーター新党

ライダーとドライバーの主張を国政に!

ダイヤルQでモーター新党の政策と有名ライダー、レーサー、クレーンの応援メッセージを聞こう。ダイヤル0980-318024(サインは大き2&4)

もっと安全なクルマ社会を/モーター新党はめざします。

モータリゼーションの向上は、文化のパロメーターとも言えます。いまや日本の運転免許保有者数は6000万人。4輪車と2輪車に関する社会問題を解決しなければ、私達の暮らしは豊かになりません。スムーズで調和のとれた交通を実現し、事故を撲滅しましょう。もっと安全なモータリゼーションを私達ののものにしましょう。安全こそ、国民の権利の基本です。

●交通教育を義務教育に導入します

交通安全教育の充実こそ、事故減少の唯一の道です。事故や暴走は、若者を抱えつけても防げません。

●地球環境とクルマ社会を調和させます

新エネルギー開発やガソリンエンジンの効率改善などにより、無公害化を促進。地球環境を守ります。

●都市政策を科学的に見直し渋滞・駐車場問題を改善します

高速道路下/高架鉄道などの有効利用、放車庫の回収・再利用、道路建設の推進などに努めます。

●不公平な自動車関係諸税を見直します

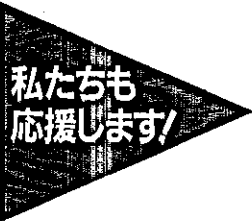
自動車関係の税金は先進諸国に比べて重く、負担の仕方もユーザーを無視した不公平さが問題です。

●高速道路諸問題(料金・速度規制等)を改善します

算出方式を再考すれば通行料の引下げは可能。さらに不均等な制限速度など、問題は山積みしています。

●クルマ社会成熟のためにモータースポーツを促進します

取組保護と自動車文化発展の共存を図り、また国際競技会の開催などを通じて国際親善にも努めます。



秋田 康博	弁護士
生沢 徹	元二輪・四輪GPチャンピオン
宇崎 竜典	ミュージシャン
風間 深志	買換え
北野 元	元GPライダー
黒沢 元治	モータージャーナリスト
高嶺 正	作家
酒井 文人	朝日新聞副代表取締役社長
清水 風明	クレーン・レーシングチームオーナー
千石 清一	元レーシングライダー

平 忠彦	元世界GPライダー
高橋 国光	レーシングドライバー
前 信秀	株式会社代表取締役社長
中嶋 悟	元F1ドライバー
夏木 陽介	俳優、レーシングチーム監督
根津 甚八	俳優
藤巻 潤	俳優
星野 一義	レーシングドライバー
堀 雄登吉	オートロックレーシングカレッジ代表

名簿記載者 大久保 力	党代表 自動車関係役員
樋口 健治	東京農工大学名誉教授 工学博士
マイク 直木	ミュージシャン
神谷 忠	交通安全特別指導員 二輪ジャーナリスト
金子 博	写真家
菅原 義正	パワースタリオン
中山 純	漫画家
内田アンジェラ	全日本女性ツーリング両輪会会長
田口 照二	写真家
ボップ 吉村	インターナショナルエンジンチューナー



●投票用紙にモーター新党と書いて投票してください。

のりしろ(裏面にノリをつける)

(折り曲げ箇所)

料金受取人私
板橋局承認
1140
差出有効期間
平成4年12月
31日まで
(切手不要)

173-000

東京都板橋区板橋1-47-9
-502

老人福祉党

ふれあいカード係

お名前	男・女(才)
ご住所〒	(職業)
各項目について賛否とご意見をお聞かせください。	
・尊厳死の法制化	賛成 反対
・ホスピスの1県1施設設置	賛成 反対
・福祉ボランティアの有料化	賛成 反対
・ボランティア・チケット制度	賛成 反対
・在宅介護設備の補助金制度	賛成 反対
・定年制撤廃	賛成 反対
・マル優限度額600万円まで増額	賛成 反対
・消費税を「福祉・年金目的税」とする	賛成 反対
(ご意見欄)	

♡ご協力ありがとうございました♡

高齢者、障害者、婦人にやさしい [略称] ふくし

老人福祉党

尊厳死

非人間的な延命治療を改め、患者の自主的意思を尊重し、人格の尊厳を保ちながら、安らかに就眠できる権利の確立を！
すべての医療にホスピスの心を！

介護主婦

寝たきり老人の在宅介護に専念し肉体的過労と精神的負担に耐える主婦のため、ホームヘルパーの増員、デイケア施設の拡充を急務として、介護主婦に時間と休息を！

自立社会

「高齢者、障害者=弱者」という考えは偏見であり、差別です。健常者と障害者とが、共に尊敬しあい助け合う「希望社会」、世代間が調和する「エイジレス社会」の実現を！

ゆたかで思いやりのある長寿社会をみんなの手で創りましょう。
あなたのご参加と、ご支援を心よりお願い申し上げます。

なお、諸般の事情を考え、比例代表区、選挙区ともポスターおよび宣伝車の使用は差し控えます。その為、左記「ふれあいカード」を奮ってご投函下さい。



老人福祉党

代表 松崎泰夫
副代表 東 三元



〒173 東京都板橋区板橋1-47-9-502
TEL (03) 5248-1239 FAX (03) 3961-2549

のりしろ(裏面にノリをつける)

(折り曲げ箇所)



点線から切り離して、今すぐポストへご投函下さい。高齢者、障害者、婦人にやさしい ♡ 老人福祉党 [略称] ふくし

(11)

世界の動きを鋭く見抜き、人びとの幸福のために活動し

平和と社会進歩すすめる



創立以来70年間、日本共産党は一つの党名をつらぬいてきました。侵略戦争に協力した政党は、みんな戦後、名前を変えて出回りましたが、日本共産党は、戦前から侵略戦争反対、主権在民の旗を掲げてもりぬいたため、戦後も誇りをもって、この名前を活動してきたのです。「共産」とは「共同社会」を意味するコンミュニオンという言葉の日本語訳。個人の財産をとりあげるといった種類の攻撃はまとはずれます。

各界の願いと良識を代表するベストチーム

大企業の職場から国際政治まで、国民各層の知性と良識を代表しています。この25人の心は一つ。世界の動きを見抜き、人びとの幸福、社会進歩のために、自分の人生をかけてがんばるメンバーです。

●参議院比例代表選挙候補者名簿

20世紀の歴史をすすめて、核も軍事同盟もない世界をめざす 時代の先駆者——日本共産党

戦前・戦後七十年、他国を侵略するどんな邪権主義にも反対してきたのが日本共産党です。戦前は日本の侵略戦争、戦後はアメリカのベトナム侵略、ソ連のアフガン・アフガン侵略など、どんな侵略・干渉にも反対し、平和と民族自決、主権在民をつらぬいてきました。

世界の流れは、こういう方向が正しかったことを証明したのではないのでしょうか。

東西の軍事ブロックが対決し軍備拡大をきそい、あう体制がくずれました。アメリカは、どの国も自分の国と肩をならべることは許さないといいています。ここから日本は、どうという教訓を引き出し、どういう道すすむべきか——これが問われる選挙です。

世界の流れは 大軍拡と 他国の主権ふみにじる 政治が破たん

ソ連崩壊は、社会主義の魂を失ったから

自民党などは「ソ連は崩壊した。日本共産党もやがてなくなる」といいますが、とんでもありません。ソ連の崩壊は、スターリン以降、社会主義の魂を失って、他国を侵略する邪権主義と大軍拡、専制政治をつづけたため、ばく大な軍事費が使われ、国の経済はめちやめちやになりました。「民族は平等」「国民が主人公こそ、社会主義本来の精神です。民族の自決、男女同権、八時間労働制、医療・教育の無料化などは、レーニンの時代のソ連が実行して世界に貢献したものでした。民族独立、国民主権が二十世紀の流れです。」

世界の流れにさからうアメリカ、追従の自民党

他国を侵略する邪権主義という点では、アメリカも同じ、冷戦に勝った「唯一の超大国」といっていますが、ホームレスの多い人びと、都市の荒廃、麻薬など、「崩壊寸前」とまでいわれる状況。レーガン以来、三兆ドルという軍備拡大をつづけてきた結果です。邪権主義と軍拡の政治は、本来がけない。この歴史の教訓に逆らって、アメリカにいなり、自衛隊の海外派兵をすすめる自民党政治はもうごめんです。

アメリカと大企業いなり政治を大もとから切りかえ 国民が主人公の日本をめざす

日本共産党は、日本国民の中から生まれ、国民の利益に専ら活動してきました。世界第二位の経済力にふさわしく、国民の幸福をめざす日本をめざします。

- 大企業の横暴をおさえ、人間、家庭、自然をとりもどします。
- 「家族そろって夕食を」の願いをかええるため労働基準法を抜本的に改正します。
- アメリカにきっぱり「ノー」といい、コメと農産をまもりぬきます。
- 消費税を廃止します。人権無視の徴税に反対し「納税者憲章」を制定します。
- 軍事費をけずり、大企業への優遇税制をやめさせ、福祉、教育、医療、住宅、農林などの災害対策の充実をはかります。老人医療無料化を復活させます。
- 男女差別をなくし、女性が尊重される職場と社会を実現します。

憲法違反の自衛隊海外派兵を絶対許さず、海外派兵法の廃止をめざします。憲法のしめす平和の道を確固としてすすみます。

海外派兵と「非核、非同盟、中立」の日本をめざす。全千鳥の選出を内容とした日露平和条約の締結をめざします。北極圏の一端である樺太・色丹は中露条約で返還させます。

企業 団体献金の禁止 選挙権の平等を

選挙権の平等をめぐっては、企業、団体献金の禁止が決定的な手です。また、格差一対一未満の定数改正も選挙権の平等を確保します。

大企業から一日の献金ももらわない選挙制度。戦後、主権在民を掲げてきた自民党が、この実現へ道がひびきます。

自民との「連合」では 悪政は変えられない

自衛隊海外派兵法を自民党といっしょにすすめる内閣連任案に賛成した公明、民進は、自民党とくもに同じい道がめざすべきです。

社会党も、自民との連合を断っています。どういう政治の道でも、自民の悪政は変わりません。自衛隊海外派兵に賛成の党、反対の党、両方とも結局、同じ無責任な、連合、候補にも、日本の未来は託せません。

自民党政治の改革のため、選挙をこそ革新新勢力の結果に異議をもち努力を要しているのが日本共産党です。

比例代表選挙は日本共産党とお書きください

この選挙公報は、各陣営出政等から提出された原稿をそのまま複製して印刷したものです。

平成4年7月26日執行

参議院比例代表選出議員選挙公報

青森県選挙管理委員会

(1日)



略称名 日

本総裁赤坂貞治
政党名
日本国民政治連合

一、裁判所、検察庁が、法律を社会的身分又は門地により政治的、経済的、社会的関係において、差別せず公正に守り執行してこそ、自由と正義の明るい秩序ある国家が維持できるのではありませんが、さて現在の日本国家は、さあ主権者（選挙権行使者）のみならず、裁判所、検察庁に不平等な扱いを受けて泣いておられる方々、神風特攻隊で皆様の代わりにならぬ命を賭して、その真実のみを専門に糾明する行動のみに徹する事をお約束する我が党「日本」に投票して下さい。そして、みなさんの負託を調査できる国政調査権を我が党「日本」に与えて下さい。

二、弱き国民は泣かされております。裁判官の不正行為に対し、その不正行為糾明の申立趣旨にそって裁くべき機関の裁判官訴訟追委員会、検察官の不起訴に異議ありとの申立趣旨にそって裁くべき使命の検察審査会。現状は、この両機関がまったく設置趣旨の機能を果たさず、不受理の回答すら明確に活字にできない、まったくもつて、でたらめだらけの虚しい機関である。このよう無機能な機関を設置しておく事は税の無駄遣いであるから現在この両機関にたずさわる男性は、全員配置替えをし、女性の構成員をもつと増やして公正に裁くべきだ。何故女性が良いのか、理由は女性は勤勉で私利私欲がないという事は法律を規定通り忠実に実行する性格が女性である。男性は、勤勉ではあっても私利私欲が強く馴れ合いが多い、良きにつけ悪きにつけ妥協し過ぎる。こと法律をためらうに執行している現状は許せない。

三、大企業であれば、法を無視して良いのか。トヨタ自動車は偽造文書を作成し、九名の社員に共謀謀議させて、警察、検察、裁判所をだまし、正義のみの行動で主権者の負託に、こたえる政治活動をしていた我が党「日本」を、不名誉な犯罪に判決させたトヨタの不法行為は、いくらトヨタが大企業であるからといって、このトヨタの犯罪を看過せず、検察、裁判官、それぞれを担当した諸君は、日本国の刑法に忠実ではなく、トヨタのデッチアゲの悪質犯罪に荷担した事実が明白であり、このような職権の不法行使行為は日本国どころか全世界中の国に信用を失う人道に恥じる大問題の違法行為の事実であり、人間共存社会において、やつてはいけない事でありあつてはならない行為である。そこで日本は法治国であるが故に、あくまでも法に訴え、法の裁きでトヨタの犯罪を明白にする使命が課せられた今回の我が党「日本」の過激な選挙戦であるのであります。

四、治安の安定なくして国はない、警察、検察、裁判所の安定を守る義務は国民である。この機関を悪用したトヨタの悪質犯罪は法治国の権威に賭して許すことはできないのであります。

五、略称名「口口本」を支持して下さい。
 ① すべての法律に不平不満を抱く人。
 ② すべての法律の執行が平等でなく文句のある人。
 ③ すべての法律を条文通り正義で審理し裁判する事を望む人。
 ④ 民事裁判及び刑事裁判で不正な結審判決で泣いている人、又その家族。
 ⑤ 憲法第一四条（法の下の平等）を規定しているが、この規定に反し、裁判に於て差別され不平等な審理行為を受けて泣いている人、又その家族。



人に優しい社会づくり

- 地球のみどりを取り戻す具体的地球会議の開催
- 難民、恵まれない子供たちへの積極的援助
- 教職員資質の向上と、生涯教育の拡充
- 安心して暮らせるシルバー社会の実現
- 政治改革による政治資金の明瞭化
- 中小企業のための税の軽減と育成
- 障害者が自立できる環境の整備
- アジア諸国との連帯の強化



国民党

代表 志良以 榮

略称 (国民)

- 比例代表選出選挙立候補者
- 笹岡 高志(46才) 会社役員
 - 中沢 ひさと(45才) 会社役員
 - 高田 博明(40才) 団体役員
 - 松尾 ゆたか(51才) 会社役員
 - 永森 憲三(33才) 団体役員
 - 白石 きくお(54才) 会社役員
 - 鎌田 光明(40才) 会社役員
 - 小林 あきら(41才) 会社役員
 - こびやま あきら(36才) 会社役員

国民の為に政治を!

- ◆公約◆
- 新しい時代の新しい憲法
- 次の世代に緑豊かな平和な日本を継承する
- 青少年不良化防止
- 総ての国民は法の下に平等である
- 塀の中の人権を守る
- 金融機関の不正と横暴を肅正する

国民による国民の為の党

国民新党

国民新党本部
 〒171 東京都豊島区池袋1-16-18
 ☎ (03)5950-3333・5951-6666
 参議院選挙対策本部
 〒176 東京都練馬区北町7-15-11
 ☎ (03)3937-5555

(略称)
新党

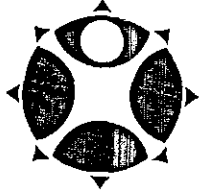
この選挙公報は、名簿届出政党等から提出された原稿をそのまま写真製版して印刷したものです。

(13)

中小企業生活党

ちいき、いきいき宣言。

略称 中小党



百万馬力で、中小企業の声になる。

昨今のバブル経済の崩壊やますます強まる大企業優先の政治など世の中の流れは、私たち中小企業や中小小売業に一番厳しい状況となっています。戦後半世紀、日本経済の奇跡の復興を陰で支えてきた中小企業・中小小売業は今こそその生存をかけて闘う正念場を迎えています。中小企業生活党は、中小企業・中小小売業の暮らしを守るために生まれた「地域の政党」です。額に汗して働く地域の人々の声をくみ上げ、その内声を国政に届ける働く者の生活政党として力いっぱい活動することをめざしています。

地域の働き者「中小企業」の活性化を、汗を流してお手伝い。

中小企業生活党は国政に働きかけて、中小企業の活性化促進をめざします。具体的な施策としては、●中小企業同志の集団化を進め、共同利用施設を充実させて、共存共栄を図る●地域の中小企業の育成事業を促進し、その技能やノウハウをさらに発展させる●中小企業で働く従業員の福利厚生施設の充実を図り、安心して働ける労働環境をつくる●協同化を進めて、従業員の住宅・保養施設等をつくり、家族で楽しめる環境整備を図るなど、ぜひとも達成したい目標や課題を掲げ、その実現に全力をあげて努力します。

地域の動脈「中小小売業」の発展を強力にあと押し

中小小売業も、昨今は大店法の改正や米国資本の導入、大型店の出店攻勢にさらされ苦境に立たされています。中小企業生活党は、●中小小売業者の協同組合組織をつくり、協同ショッピングセンターやパワーセンターなど地元主導型の店舗の集団化を図り、大店店と共存できる商業集積を進める●中小小売業の協業化・集団化を図り、従業員の採用や福利厚生施設等の共同利用、情報処理における共同電算化など、単独では実現しにくい課題の克服、そしてローコスト経営を進めて、地域の消費者の生活を支援するコミュニティづくりに汗を流します。



A MINOR ENTERPRISES LIFE PARTY

生活者の政治

比例区は

公明党

略称は「公明」です



教育減税の実現をめざします。



景気対策に全力で取り組みます。

<公明党比例代表名簿登載者>

- 税制、財政のエキスパート 牛嶋 正(新)
- 名古屋市長立大学名誉教授 経済学博士 前日本経済学会会長 前日本経済学会会長 前日本経済学会会長
- 地方行政の専門家 統 剛弘(新)
- 前東京府知事 前都立住宅供給公社理事長 中央大学卒
- 抜群の国際感覚と行動力 広中和歌子(前)
- エッセイスト お米の女子大卒 参議院議員1期



大久保直彦(前) 参議院議員1期



統 剛弘(新)



山本輝雄(前) 参議院議員1期

参議院に 知性と良識を

平和に貢献

生活者が主役

清潔な政治

公明党は「白内障への保険適用」や「育児休業法」を実現しました。そして今、「教育減税」の実現や「景気対策」「高齢化対策」の充実など、「生活者の政治」を推進しています。

今、「清潔な政治」の実現こそ、緊急の課題です。公明党は「企業・団体からの献金廃止」や「収賄議員の立候補制限」など厳しい態度で、政治改革にチャレンジしています。

公明党の主張で、「二千億円の防衛費削減」が実現しました。そして、世界の平和に貢献するため、国連平和維持活動(PKO)協力法の成立に努力しました。「平和と軍縮」を実践する公明党です。

世界浄霊会の憲法は法二章

一、人畜に害を与えず。
一、人畜に益を与える。

世界浄霊会は、この二章の発行で、
健・富・和の地上天国世界の建設を目指しています。

最初の比例代表選挙以来、世界浄霊会は、この地上に起きると予測される、人間達の大試練「大浄化時代・最後の審判期」の到来を警告しながら、地上天国世界への道標を立ててお知らせして来ました。

今回の参院選でも、前三回と同様に、と言うより、新たに「大審判」へ入った事の実感を得て居りますので、「二者択一」の重大決意の決定が必須と考え、皆さんの決意を決める道標と警告を知らせます。

一、生存革命の実現

空気・水・土、そして人間の清浄化は、
汚染の元凶の有害薬剤、農薬・化学肥料・除草・殺虫・消毒剤・食品添加物、そして最も恐るべき、副作用必然の医療用薬剤等の使用中止。
人間と環境浄化の「決め手」『浄霊法』の発行！！

一、医学革命の実現

医療・保健行政の根本的改革の推進
濃厚医療、薬漬け、検査漬け医療の元凶、悪法「国民健康保険法」の抜本的改正を推進、国民皆保険の掛け声での「強制加入」による経済負担を、任意加入の自由なる裁量に委せて軽減し、国民総医療費の削減を図りつつ、国家経済への重任を排除する。
基本的人権の最低を保障

個人の肉体と生命の保持に、個人の意志に基いての医療機関選択と医療方法の自由なる採択を常態とする。と同時に、個人の尊厳はこれを犯すべからざるものと認識して、実験動物的な医療、検査の皆無を現在の医療機関全般へ求める。

薬害の完全な防止

医療用薬剤、防疫用薬剤、保健・栄養剤等及び検査用剤等をふくめて人体に対して使用するすべての薬剤は、必ずその薬剤の持つ特性により人体に影響を与える事は確実に、その薬害の完全なる防止は、これら薬剤の不使用が必須の要件である。

一、自然(神)からの大警告！

薬剤多用で薬害に屈して滅ぶか
浄霊法の発行で薬毒を浄化して生きるか
これは貴方自身が決めて下さい。

平成維新の大業・生存革命を推進する

世界浄霊会

通称 浄霊会

〒153 東京都目黒区中目黒三二一四一

経済大国から文化大国へ！

よりよき

未来社会を築くために

「金権でなく 知性を

今だけでなく 将来を

その場しのぎの 政策でなく

決断力のある 政治を！」

廿一世紀

への文化

心と信念のない

時代からの脱皮

人に優しい政治

環境の保全

地球大造林の10年計画

◎文化

伝統文化・芸能の保存育成

◎教育

教育指針の見直し。

文化フォーラム(文化)

地球維新党

神国日本をユダヤ悪魔教に
売り渡す売国奴を討て！

維新党

1. ユダヤ(ハリサイ)は、人類を自滅に誘い、凶暴悪魔化
2. ユダヤ(ハリサイ)は、イエス・キリストを殺した
3. ユダヤ(ハリサイ)は、全人類の魂を救済し、世界人類を救済しようとしている
4. ユダヤ(ハリサイ)は、五百年前ローマを滅ぼし、スベト(聖)とキリスト教の信仰を捨て、アメリカ大陸侵略を開始した
5. ユダヤ(ハリサイ)は、五十年のうちに中東のイスラエルを建設し、金銀を強奪し、そして世界征服の軍に出た
6. ユダヤ(ハリサイ)は、アフリカ黒人種族を殺害し、人類史上、無比の悪徳無道の大罪を犯した
7. ユダヤ(ハリサイ)は、十軍を派遣して、キリスト教とイスラムの衝突に挑んで来た
8. ユダヤ(ハリサイ)は、キリスト教を基として、カトリックとプロテスタントの分裂を謀略した
9. ユダヤ(ハリサイ)は、更に東インド会社によってアジアの覇権に乗り出した
10. ユダヤは、戦国末期、カトリック(イエズス)とプロテスタントの板面をつけて、日本列島の覇権を争った
11. 徳川幕府は、この侵略から神国日本を守った日本民族の英雄である
12. ユダヤ(ハリサイ)は、美空オランダの国家を築き、日本列島を侵略して来た
13. 幕末、明治初年に、すでにユダヤ(ハリサイ)は、身も心も売った売国奴の本軍団日本民族の中から出て来た
14. 西郷隆盛は、このユダヤ(ハリサイ)の軍団に打ち勝った英雄であった
15. 日清戦争は、日本がユダヤ(ハリサイ)の軍団に打ち勝った
16. 日露戦争は、小村外相がユダヤ(ハリサイ)の軍団を打ち勝った
17. ユダヤ(ハリサイ)は、たまたま日本軍の大勝利を手に、ついに四十年後の昭和二十八年八月、日本を侵略した
18. 日本を倒したユダヤ(ハリサイ)は、アメリカを倒して、ユダヤ(ハリサイ)の悪徳無道の大罪を犯した
19. 戦中、ユダヤ(ハリサイ)は、自由主義、資本主義、共産主義の四原則を戦中日本に押し付け、ユダヤ(ハリサイ)の悪徳無道の大罪を犯した
20. ユダヤ(ハリサイ)は、戦中日本を侵略して来た
21. ユダヤ(ハリサイ)は、戦中日本を侵略して来た
22. ユダヤ(ハリサイ)は、戦中日本を侵略して来た
23. ユダヤ(ハリサイ)は、戦中日本を侵略して来た
24. ユダヤ(ハリサイ)は、戦中日本を侵略して来た
25. ユダヤ(ハリサイ)は、戦中日本を侵略して来た
26. ユダヤ(ハリサイ)は、戦中日本を侵略して来た
27. ユダヤ(ハリサイ)は、戦中日本を侵略して来た
28. ユダヤ(ハリサイ)は、戦中日本を侵略して来た

地球維新党比例区候補

鈴木孝子(五七歳)

地球維新党副議長

清潔な新自由党は五兆円のサラマン減税

を実施して、自由主義社会を守る政治を実行します。

地球環境の保護対策
 フロンガスによるオゾン層破壊と二酸化炭素の増加による地球温暖化現象対策のため、自然保護法を制定する。
 ●老人、母子家庭、身体障害者等の福祉対策
 ●瑞穂の国日本の伝統を守る農業政策
 ●思いやりと真心ある教育と治安の精神教育

新自由党は、右政策の
 実現を目指し、豊かな民主政治確立のため
 有権者各位の御支持を求めます。

減税の論拠
 一、平成四年度三、五兆の経済成長達成は政府の国際的公約である。この約束を果たすには、平成四年度予算での公共事業費前倒し執行のみでは、右公約を果すことは出来ぬのみか、一部企業にのみ利益をもたらす結果となり、国民に豊かな生活を保證したとは云えない。
 二、湾岸戦争後、政府は三兆円の増税をして多国籍軍に援助したが、今重要なのは消費の安定の拡大である。その為にも、今年度十兆円の大型補正予算を成立させ内需中心の経済政策を実行し、サラマン各層の負担を多少なりとも軽減し、日頃の御苦勞に報いるのが真の民主政治であると深く信じます。

交通戦争の防止
 毎年約一万人が死亡し、百万人以上の国民が傷害に苦しむ交通戦争を解決し、国民の生命財産を守る交通行政を実行させます。



(党総裁)



(党副総裁)

略称 新自由

年金党の綱領

自由と民主主義を基調に、生活者の立場に立つて政治改革につとめ、国力に応じた国際貢献はもとより、世界の平和と安定に寄与し、資源有限の認識に立ち、地球環境の保護に意をもち国際化、高齢化社会に適切に対応し、年金と社会福祉、障害者福祉の充実を専門的に追求し、生活の安定と向上をめざす国民政党として地道な活動を展開する。

次の5つの実現に努力します

- 国民年金の倍増 効果的な運用で年金倍増は実現できます。
- 年金財源の公開 年金財源の運用を厳しくチェックします。
- 年金は非課税に 年金にまで課税されているこの現実。
- 厚生年金65歳への引きのばし阻止 制度を無責任に変えるな！
- 年金で生活できるライフスタイルの確立 年金は人生の勳章です。欧米ではすでに確立されています。

21世紀福祉の柱を今からリストアップしよう。

このままでは
いけない、
私たちの年金。

年金党を応援します

- 女 優 清川虹子 直木賞作家 神吉拓郎
 漫才師 宮城けんじ 俳優 神山 繁
 漫才師 東けんじ ミニアルバム歌手 西村幹樹

送りこもう私たちの代表(年金党名簿順位)

- 代表 友部達夫 政務会長 植村俊次郎 (社会保険労務士)
 副代表 益川 昇 福祉部長 加藤泰男 (俳句同好会幹事)
 総務会長 丹羽敏雄 組織部長 三木寿禄 (ロイヤル化粧品代理店主)
 広報部長 遠藤文夫 相談役 岸本義一 (厚生年金団体役員)
 副幹事長 峰藤竜太郎 副幹事長 荒井稔忠 (会社役員)

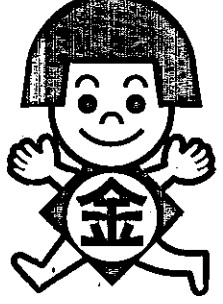
友部達夫 党代表
比例代表区の投票は、年金党とお書きください。

年金倍増!

ねん

きん

とう



年金太郎です。

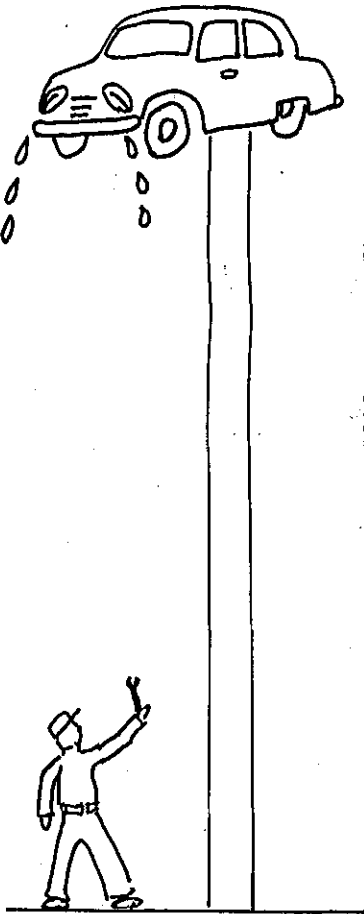
年金党

略称(年金)

参議院比例代表区

●年金問題に危機意識を持つ皆さん、年金党のもとに集結し、年金制度を充実させるために、共に行動しようではありませんか……年金党本部へ連絡して下さい。党本部 〒103 東京都中央区日本橋中洲6-10-303 TEL (03)3667-009

この選挙公報は、各簿届出政党等から提出された原稿をそのまま写真製版して印刷したものです。



今とき車検制度は必要か

今こそ立ち上がる 全国のドライバー諸君!

全日本ドライバースクラブの主張

1 車検制度を撤廃します。
今や日本製自動車は世界一高品質、高性能、世界一故障の少ない自動車であるにも関わらず、世界で最も馬鹿げた車検制度を続け、ユーザーのフトコロから法外な出費を強制しております。
こんな馬鹿な制度は一日も早く止め、マイカーは一年に一度、最寄りの整備工場定期点検して貰い、悪いところがあったらその場で直して貰えばいいのです。
こうすれば時間は一時間くらいで済みますし、料金も一万円くらいで済みます。
これでマイカーの安全確保は万全なのです。
そして整備工場としても、この方が遙かに効率的、高収入の商売が出来るのです。

2 マイカーの重量税を廃止します。
マイカーは百万円走っても道路は壊れません。ところが重量物運搬の大型トラックが道路を壊しながら走っているのです。重量税を取るなら、重量物運搬の大型トラックから取るべきで、乗用車から取るべきではありません。

3 自賠責保険は運転免許証にかけられるようにします。
車検のたびに取られる自賠責保険、しかし考えてみて下さい。自動車は勝手に走って事故を起こすわけじゃないでしょう。人が運転して走るから事故が起きるのでしょう。だったら自賠責保険は運転免許証にかけられるべきでしょう。そして運転免許証は警察ではなく、損害保険会社が発行する様にすればいいのです。そうしたら安全運転のドライバーには掛金はずっと安くなるはずで、

4 行政改革で自動車税・自動車取得税全廃、首都高速道路を無料にします。
私もドライバーは、ガソリンリットル当り六十円近くの揮発油税を払っているのです。マイカーにかかる税金はこれで十分なのです。行政改革を断行すれば、自動車税・自動車取得税はゼロに出来るはずで、そして首都高速道路も無料に出来るはずで、そして各地の高速自動車道にはスポンサーをつければ、総てタダに出来るはずで、

5 ネズミ捕り式交通取締りを禁止します。
速度取締りは壁々とパトカーでやるべきです。物陰に隠れて行くこそこそなネズミ捕りは即刻禁止させます。それにしても今の速度規制は実情に合っておりません。速度規制は一般道路で七十キロ、高速道路で百四十キロに引上げるべきです。このくらいが適正速度です。

- 全日本ドライバースクラブ名簿登載者
1 岡田三男 『車検で5万円トクする法』著者、ユーザー車検の仕掛人
全日本ドライバースクラブ代表
2 飯浜俊司 二級整備士
3 橋本幸男 二級整備士
4 佐藤武 二級整備士
5 永山晋右 全ドラ役員
6 高橋仁 カメラマン
7 伊藤心太郎 作曲家
8 宮手郁子 主婦
9 滝野薫 主婦

全日本ドライバースクラブ (略称全ドラ) 代表岡田三男

ニューヨーク市立大学 霞見芳浩教授からのメッセージ
日本の民主化のためには、市民の皆さんが自分の身近にある官僚体制を一つずつ取り止めるのが欠かせません。市民にとって今や車は庶民の道具です。しかし、この車とその運行が時代遅れの官僚規制でガンジガラムになったままです。市民の権利、消費者の権利を確立する為に結成されたのが全日本ドライバースクラブです。全日本ドライバースクラブ結成の快挙を讃えます。

全日本ドライバースクラブ本部 〒971 いわき市鹿島町久保2-1-2 TEL0246 58-6403 FAX 58-2250

風は求め、戦う—国会に旋風を!
「風の会」の政治信条
われわれは 巨悪と戦います。
われわれは 理念なき政治、卑屈な外交を弾劾します。
われわれは 青少年が誇りを 持てる国家を 建設します。
基本政策
◎憲法・PKOについて
◎政治・防衛について
◎政治・外交について
◎政治・経済について
◎教育について
風は求め、戦う—国会に旋風を!
「風の会」は下記のことを実行します
①「憲法臨時調査会」を国会に設置する国会決議を求めます
②国際関係機関での日本の国名呼称を「JAPAN」から「NIPPON」に変更することを促す国会決議を求めます
③国連憲章の旧敵国条項を撤廃することを求める国会決議を求めます
政治行動方針
歴史を振り返り、国際社会に貢献します。「声なき声」を代弁します。
ほんねで語り、ほんねで進みます。日本人の心を大切にします。
「風の会」比例代表区 名簿登載順位
①野村秋介 57才 映画プロデューサー
②亀川正東 76才 大学名誉教授
③横山やすし 48才 漫才師
④清川光秋 38才 弁護士
⑤高澤美香 53才 パートタイマー
⑥齊藤純孝 42才 運送会社経営
⑦塚越慈徳 41才 僧侶
⑧佐藤順子 34才 財団事務職
⑨田中清元 43才 僧侶
⑩松本清 55才 自営業
参議院選挙比例代表区 風の会

この選挙公報は、名簿届出政党等から提出された原稿をそのまま写真製版して印刷したものです。